79 頁 令和 4年 9月15日

整理番号 評価年度 0027

令和 3年度

進捗区分 評価完了

市民部自治協働課

所属長名 北﨑 祐慈 記入者 今田 耕介

1130 所属 事務事業番号 00254 防犯推進事業

総合計画	03 大津市総合計	画 第2期実行計画		-				
基本方針	003 安心、快適に							
基本政策	009 安心、安全に	009 安心、安全に暮らすことのできるまちにします						
施策	022 防犯力の向上	と生活安全の推進						
取組の方向性	001 防犯活動の強	化						
事務事業	001 防犯推進事業							
+c+0.60 (++ r= 1)	Ant 4+							
新規継続区分	継続							
運営方法	その他	4: T- 40 1)	111.6		1			
評価区分	対象	主な取組区分	対象					
	→ → → → → → → → → → → → → → → → → → →	上海士员士园排除名词						
根拠法令等	大津市生活安全条例、	人洋田恭刀団排除余例	」、					
	(事業概要)	z - しがっキュウム+	いいはなると中田ナフェル	7+X□ 1 - 88 -+ 7	7 辛辣の改灸なび白子がた叶			
					る意識の啓発及び自主的な防			
					成を図る。また、安全で安心 たななさることで、第二の時代			
事業概要			はつく取組みの推進や関係を	選関との連携 を	を強化することで犯罪の防止			
	に取り組み、犯罪のないまちを目指す。							
	(事業を取りまく社会環							
	刑法犯認知件数は減少	頃向が続いているが、			被害も後を絶たないため、犯			
	刑法犯認知件数は減少	頃向が続いているが、			被害も後を絶たないため、犯 ラ設置のニーズが増している			
事業を取りまく社会	刑法犯認知件数は減少	頃向が続いているが、						
事業を取りまく社会 環境とこれまでの見直し	刑法犯認知件数は減少	頃向が続いているが、 対策が必要である。ま						
	刑法犯認知件数は減少付 罪傾向に合わせた防犯が 。 (見直しや改善等の経過	項向が続いているが、 対策が必要である。ま ()	た、犯罪抑止等を目的とし	った防犯カメラ				
	刑法犯認知件数は減少付 罪傾向に合わせた防犯。 。 (見直しや改善等の経過 令和3年1月に「大津i	項向が続いているが、 対策が必要である。ま () 市と大津警察署及び大	た、犯罪抑止等を目的と ( 、津北警察署との安全で安/	った防犯カメラ ひなまちづく ♭	ラ設置のニーズが増している			
	刑法犯認知件数は減少付 罪傾向に合わせた防犯。 。 (見直しや改善等の経過 令和3年1月に「大津i	項向が続いているが、 対策が必要である。ま () 市と大津警察署及び大	た、犯罪抑止等を目的と ( 、津北警察署との安全で安/	った防犯カメラ ひなまちづく ♭	ラ設置のニーズが増している りに関する協定」を締結し、			
環境とこれまでの見直し 【事業分析】	刑法犯認知件数は減少付罪傾向に合わせた防犯。 。 (見直しや改善等の経過令和3年1月に「大津で政策協議を行い、交通	傾向が続いているが、 対策が必要である。ま () 市と大津警察署及び大 事故防止対策や特殊計	た、犯罪抑止等を目的と にはまれい ままれ	った防犯カメラ ひなまちづく ♭	ラ設置のニーズが増している りに関する協定」を締結し、			
環境とこれまでの見直し	刑法犯認知件数は減少付 罪傾向に合わせた防犯。 。 (見直しや改善等の経過 令和3年1月に「大津i	傾向が続いているが、 対策が必要である。ま () 市と大津警察署及び大 事故防止対策や特殊計	た、犯罪抑止等を目的と にはまれい ままれ	った防犯カメラ ひなまちづく ♭	ラ設置のニーズが増している りに関する協定」を締結し、			
環境とこれまでの見直し 【事業分析】	刑法犯認知件数は減少付罪傾向に合わせた防犯。 。 (見直しや改善等の経過令和3年1月に「大津で政策協議を行い、交通	傾向が続いているが、 対策が必要である。ま () 市と大津警察署及び大 事故防止対策や特殊計	た、犯罪抑止等を目的と にはまれい ままれ	った防犯カメラ ひなまちづく ♭	ラ設置のニーズが増している りに関する協定」を締結し、			
環境とこれまでの見直し 【事業分析】	刑法犯認知件数は減少付罪傾向に合わせた防犯。 。 (見直しや改善等の経過令和3年1月に「大津で政策協議を行い、交通	傾向が続いているが、 対策が必要である。ま () 市と大津警察署及び大 事故防止対策や特殊計	た、犯罪抑止等を目的と にはまれい ままれ	った防犯カメラ ひなまちづく ♭	ラ設置のニーズが増している りに関する協定」を締結し、			
環境とこれまでの見直し 【事業分析】 対象(何又は誰を)	刑法犯認知件数は減少付 罪傾向に合わせた防犯。 。 (見直しや改善等の経過 令和3年1月に「大津市政策協議を行い、交通 市民、大津市防犯協会、	頃向が続いているが、対策が必要である。まかまである。また。 また はいかい また はいまた はいまた はいまた はいまた はいまた はいまた はいまた	た、犯罪抑止等を目的とり に津北警察署との安全で安心 は欺被害防止対策等の課題し などを対象に	った防犯カメラ ひなまちづく ♭	ラ設置のニーズが増している りに関する協定」を締結し、			
環境とこれまでの見直し 【事業分析】	刑法犯認知件数は減少付罪傾向に合わせた防犯。 。 (見直しや改善等の経過令和3年1月に「大津で政策協議を行い、交通	頃向が続いているが、対策が必要である。まかまである。また。 また はいかい また はいまた はいまた はいまた はいまた はいまた はいまた はいまた	た、犯罪抑止等を目的とり に津北警察署との安全で安心 は欺被害防止対策等の課題し などを対象に	った防犯カメラ ひなまちづく ♭	ラ設置のニーズが増している りに関する協定」を締結し、			
環境とこれまでの見直し 【事業分析】 対象(何又は誰を)	刑法犯認知件数は減少付 罪傾向に合わせた防犯。 。 (見直しや改善等の経過 令和3年1月に「大津市政策協議を行い、交通 市民、大津市防犯協会、	頃向が続いているが、対策が必要である。まかまである。また。 また はいかい また はいまた はいまた はいまた はいまた はいまた はいまた はいまた	た、犯罪抑止等を目的とり に津北警察署との安全で安心 は欺被害防止対策等の課題し などを対象に	った防犯カメラ ひなまちづく ♭	ラ設置のニーズが増している りに関する協定」を締結し、			
環境とこれまでの見直し 【事業分析】 対象(何又は誰を)	刑法犯認知件数は減少付 罪傾向に合わせた防犯。 。 (見直しや改善等の経過 令和3年1月に「大津市政策協議を行い、交通 市民、大津市防犯協会、	頃向が続いているが、対策が必要である。まかまである。また。 また はいかい また はいまた はいまた はいまた はいまた はいまた はいまた はいまた	た、犯罪抑止等を目的とり に津北警察署との安全で安心 は欺被害防止対策等の課題し などを対象に	った防犯カメラ ひなまちづく ♭	ラ設置のニーズが増している りに関する協定」を締結し、			
環境とこれまでの見直し 【事業分析】 対象(何又は誰を) 目的(何のために)	刑法犯認知件数は減少付 罪傾向に合わせた防犯。 。 (見直しや改善等の経過 令和3年1月に「大津市 政策協議を行い、交通 市民、大津市防犯協会、 犯罪のない安全で安心 <sup>7</sup>	傾向が続いているが、 対策が必要である。ま 計と大津警察署及び大事故防止対策や特殊計 自主防犯活動団体な	た、犯罪抑止等を目的とり はは、犯罪抑止等を目的とり は、対策等の課題の は、どを対象に などを対象に	ンた防犯カメランなまちづく!	ラ設置のニーズが増している りに関する協定」を締結し、 隽して取り組むこととした。			
環境とこれまでの見直し 【事業分析】 対象(何又は誰を)	刑法犯認知件数は減少付 罪傾向に合わせた防犯。 。 (見直しや改善等の経過 令和3年1月に「大津市 政策協議を行い、交通 市民、大津市防犯協会、 犯罪のない安全で安心 <sup>7</sup>	傾向が続いているが、 対策が必要である。ま 計と大津警察署及び大事故防止対策や特殊計 自主防犯活動団体な	た、犯罪抑止等を目的とり に津北警察署との安全で安心 は欺被害防止対策等の課題し などを対象に	ンた防犯カメランなまちづく!	ラ設置のニーズが増している りに関する協定」を締結し、 隽して取り組むこととした。			
環境とこれまでの見直し 【事業分析】 対象(何又は誰を) 目的(何のために)	刑法犯認知件数は減少付 罪傾向に合わせた防犯。 。 (見直しや改善等の経過 令和3年1月に「大津市 政策協議を行い、交通 市民、大津市防犯協会、 犯罪のない安全で安心 <sup>7</sup>	傾向が続いているが、 対策が必要である。ま 計と大津警察署及び大事故防止対策や特殊計 自主防犯活動団体な	た、犯罪抑止等を目的とり はは、犯罪抑止等を目的とり は、対策等の課題の は、どを対象に などを対象に	ンた防犯カメランなまちづく!	ラ設置のニーズが増している りに関する協定」を締結し、 隽して取り組むこととした。			
環境とこれまでの見直し 【事業分析】 対象(何又は誰を) 目的(何のために)	刑法犯認知件数は減少付 罪傾向に合わせた防犯。 。 (見直しや改善等の経過 令和3年1月に「大津市 政策協議を行い、交通 市民、大津市防犯協会、 犯罪のない安全で安心 <sup>7</sup>	傾向が続いているが、 対策が必要である。ま 計と大津警察署及び大事故防止対策や特殊計 自主防犯活動団体な	た、犯罪抑止等を目的とり はは、犯罪抑止等を目的とり は、対策等の課題の は、どを対象に などを対象に	ンた防犯カメランなまちづく!	ラ設置のニーズが増している りに関する協定」を締結し、 隽して取り組むこととした。			
環境とこれまでの見直し 【事業分析】 対象(何又は誰を) 目的(何のために) 手段(どのようなやり方で)	刑法犯認知件数は減少付 罪傾向に合わせた防犯。 (見直しや改善等の経過 令和3年1月に「大津 政策協議を行い、交通 市民、大津市防犯協会、 犯罪のない安全で安心 <sup>7</sup> 警察等の関係機関と連打	頃向が続いているが、 対策が必要である。ま が大津警察署及び大事故防止対策や特殊計 自主防犯活動団体な な地域社会を実現する	た、犯罪抑止等を目的とは 本津北警察署との安全で安康 東被害防止対策等の課題は などを対象に のために のために	ンた防犯カメランなまちづく!	ラ設置のニーズが増している りに関する協定」を締結し、 隽して取り組むこととした。			
環境とこれまでの見直し 【事業分析】 対象(何又は誰を) 目的(何のために)	刑法犯認知件数は減少付 罪傾向に合わせた防犯。 。 (見直しや改善等の経過 令和3年1月に「大津市 政策協議を行い、交通 市民、大津市防犯協会、 犯罪のない安全で安心 <sup>7</sup>	頃向が続いているが、 対策が必要である。ま が大津警察署及び大事故防止対策や特殊計 自主防犯活動団体な な地域社会を実現する	た、犯罪抑止等を目的とは 本津北警察署との安全で安康 東被害防止対策等の課題は などを対象に のために のために	ンた防犯カメランなまちづく!	ラ設置のニーズが増している りに関する協定」を締結し、 隽して取り組むこととした。			

[ ]	スト】							(単位:千円)
		令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
		決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
7	タルコスト	23, 039	21, 432	31, 497	31, 459	31, 459	31, 459	31, 459
事	<b>事業費</b>	11, 820	12, 262	18, 367	18, 329	18, 329	18, 329	18, 329
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	622	1, 268	1, 268	1, 268	1, 268	1, 268	1, 268
	一般財源	11, 198	10, 994	17, 099	17, 061	17, 061	17, 061	17, 061
<u>ا</u>	<b>人件費計</b>	11, 219	9, 170	13, 130	13, 130	,	,	13, 130
	事務・技術(人)	1.02	0. 72	1. 37	1. 37	1. 37	1. 37	1. 37
	技能労務 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
	再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
	会計年度任用(人)	0. 93	1. 10	0. 70	0. 70	0. 70	0. 70	0. 70
	嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
	臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
7	の他経費	0	0	0	0	0	0	0

80 頁 令和 4年 9月15日

整理番号 0027

評価年度 令和 3年度

進捗区分 評価完了

所属 1130 市民部自治協働課 事務事業番号 00254 防犯推進事業

【関連予算情報】

【闵建卫昇情報】		
予算事業	予算事業番号	予算所属名称
01-10-05-60-23-00-01-00	防犯推進事業費	市民部自治協働課
7 ± = (= )		1.00 口语计 一切 古体计

【定量評価】							上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
(活動)自主防犯活動組	団体	36.00	36. 00	36. 00	36. 00	36. 00	36. 00	36. 00
織の設立件数	四件	34. 00	34. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00
(成果)人口1万人あた	件	65. 00	48. 00	46. 00	45. 00	44. 00	44. 00	44. 00
りの刑法犯罪認知件数	1+	46. 00	46. 80	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00

【定性評価】 評価項目 評価の観点 基準 評価 妥当性 実施主体又は手段は妥 妥当である 当か В ほぼ妥当である あまり妥当ではない 妥当ではない D 評価理由 地域や関係機関が相互に連携し防犯活動を展開している。 有効性 事業分析の「成果」欄 上がっている やや上がっている に記載の成果は上がっ В ているか あまり上がっていない С D 上がっていない 近年犯罪率は減少傾向にあり、 目標値を達成している。 評価理由 効率性 事業手法は効率的であ 効率的である るか В やや効率的である 3 С あまり効率的でない D 効率的でない 評価理由 地域の実情に応じた、自主防犯活動の支援を行えている。 施策への貢献度 施策目標の達成に貢献 貢献している Α しているか В やや貢献している あまり貢献していない С D 貢献していない 評価理由 日々の防犯活動が市民の防犯意識の高揚に貢献している。

【所属評価結果】
総合評価
計画どおり事業を進めることが適当
事業の方向性
拡大
自主防犯活動の継続・推進が「自分たちの住むまちの安全は自分たちで守る」という地域の防犯意識を高めるため、自主防犯活動団体への支援を継続する。警察等の関係機関と緊密に連携を図り、犯罪の発生状況や専門的な知見を活かした取組みを展開する。特に、犯罪の手口が巧妙かつ多様化する中で、警察等と連携して特殊詐欺対策等のより効果的な取組みを実施するとともに、防犯のための情報を速やかかつ適切に発信する仕組みを検討していく。また、ニーズが高まる防犯カメラについて、地域への支援の強化を進めていく。

_【部局評価結果】			
総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	拡大
	自主防犯活動団体への支援や警察等の関係	機関との連携強化に加え、特	殊詐欺対策等に対し、犯罪の発生状況や
	専門的な知見を活かした取組みを展開する	こと。防犯情報を速やかに発	信する仕組みを検討すること。ニーズが
	∥高まる防犯カメラの設置など地域への支援	策を強化すること。	
部局コメント			
(400文字)			

評価理由

評価年度 令和 3年度 進捗区分 評価完了

1130 市民部自治協働課 所属

総合計画 03

大津市総合計画 第2期実行計画 防犯推進事業

事務事業番号 00254	防犯推	推進事業					上段:目標値	下段:実績値
指標名 (活動)自主防犯活動組	単位	令和 2年度 36.00	令和 3年度 36.00	令和 4年度 36.00	<u>令和 5年度</u> 36.00	<u>令和 6年度</u> 36.00	令和 7年度 36.00	<u>令和 8年度</u> 36.00
織の設立件数	団体	34. 00	34. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	指標説明	「なくそう犯罪」	」滋賀安全なまた	っづくり条例に基	づく防犯組織		•	
(成果)人口1万人あた りの刑法犯罪認知件数	件	65. 00 46. 00	48. 00 46. 80	46. 00 0. 00	45. 00 0. 00	44. 00 0. 00	44. 00 0. 00	44. 00 0. 00
りの刑法犯罪認知件剱	指標説明	1~12月の市	40.80 内における人口 <sup>-</sup>	1万人あたりの	犯罪発生(認知)	の件数	0.00	0.00
				1				
							ļ	
				l			1	
				1	1			
							ļ.	
				1				
				<u> </u>	ļ		ļ	
				<u> </u>	1			
				1	1			
				ļ	ļ.			
				1			I	
				1	<u> </u>		1	
					1		<u>.</u>	
				- <del></del>	. <del></del>			
				•			<u> </u>	
				1	<u> </u>		I	
10070000								

82 頁 令和 4年 9月15日

整理番号 評価年度 0028

令和 3年度 1130

評価完了 進捗区分

所属長名 北﨑 祐慈 記入者 今田 耕介

市民部自治協働課 所属 事務事業番号 00294 交通安全推進事業

I + I	± ±₽.¶
【基本	:情報】

【基本情報】									
総合計画	03 大津市総合計	03 大津市総合計画 第2期実行計画							
基本方針	003 安心、快適に	003 安心、快適に住み続けることのできる活力のあるまちを創ります							
基本政策	009 安心、安全に	009 安心、安全に暮らすことのできるまちにします							
施策	022 防犯力の向上	022 防犯力の向上と生活安全の推進							
取組の方向性	002 交通安全のま								
事務事業	001 交通安全推進	事業							
新規継続区分	継続								
運営方法	その他								
評価区分	対象	主な取組区分	対象						
21									
根拠法令等	交通安全対策基本法	<u> </u>		<u> </u>					
事業概要	動に加え、市独自の「日本を発達の段階に応じた交通								
事業を取りまく社会 環境とこれまでの見直し	っている。令和元年に (見直しや改善等の経過	で傷者数はともに減少 は園児を巻き込む交通 <u>計</u> 安心な地域社会の実現	事故も発生し取組∂	りの強化が必要とる	齢者の交通事故の割合が高くな されている。 し令和4年4月に施行し、財政				

一	棒	$\overline{}$	十	1
╽≢	未	'n	ገነ	1

【事業分析】	
対象(何又は誰を)	市民及び事業者等を対象に
目的(何のために)	交通事故のない安全・安心な地域社会を実現するために
手段(どのようなやり方で)	啓発活動の実施や交通安全教室の開催、交通安全協会への支援をすることで
成果(どのような 状態にするのか)	市民の交通安全意識が高揚し、交通ルールの遵守と交通マナーの実践が進む。

【コスト】 (単位:千円)

[コヘト]							(単位:十口)
	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
	決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
トータルコスト	21, 666	121, 921	33, 985	34, 885	36, 485	36, 485	36, 485
事業費	5, 954	105, 651	16, 152	17, 052	18, 652	18, 652	18, 652
国庫支出金	0	0	0	0	0	0	C
県支出金	0	0	0	0	0	0	(
地方債	0	0	0	0	0	0	(
その他	0	100, 000	10, 000	10, 900	12, 500	12, 500	12, 500
一般財源	5, 954	5, 651	6, 152	6, 152	6, 152	6, 152	6, 152
人件費計	15, 712	16, 270	17, 833	17, 833	17, 833	17, 833	17, 833
事務・技術(人)	1. 07	1. 22	1. 52	1. 52	1. 52	1. 52	1. 52
技能労務 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0.00	0. 00
再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0.00	0. 00
会計年度任用(人)	2. 26	2. 10	1. 83	1. 83	1. 83	1. 83	1. 83
嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0.00	0. 00
臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0.00	0.00
その他経費	0	0	0	0	0	0	C

整理番号 0028

評価年度 令和 3年度

3和 3年度 進捗区分 評価完了

所属 1130 市民部自治協働課 事務事業番号 00294 交通安全推進事業

【関連予算情報】

【闲迷了异阴拟】										
予算事業		予算事業番号				予算所属名称				
01-10-05-60-23-00-0	5-00 交通安	<b>そ全推進事業費</b>				市民部	自治協働課			
【定量評価】			•					上段:目標値	下段	:実績値
1F.1# 72	22/1	<b>人 た へ た 立</b>	<b>人信 0左击</b>	A 15 4 5 5	A 75 F	<del>/</del>	0 to 0 to to	<b>人 15 7 左 立</b>	A 15	0/= ==

【疋重評恤】							上校:日保旭	1 下段: 夫 稱 1 但
指標名	単位	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
(活動)交通安全教室実 施回数		120. 00	120. 00	120.00	120. 00	120. 00	120. 00	120. 00
旭四数	ш	96. 00	90. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00
(活動)街頭啓発従事者	1	240. 00	240. 00	240. 00	240. 00	240. 00	240. 00	240. 00
数	^	185. 00	96. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00
(成果)交通事故負傷者 数		1, 295. 00	980. 00	948. 00	915. 00	882. 00	882. 00	882. 00
奴		877. 00	801.00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00
(成果)交通事故死亡者 数		5. 00	5. 00	5. 00	5. 00	5. 00	5. 00	5. 00
奴	^	9. 00	8. 00	0. 00	0. 00	0.00	0. 00	0. 00

<u></u>	定性評価】	ļ			ļ <u> </u>	
Ė	評価項目	評価の観点			基準	評価
	妥当性	実施主体又は手段は	:妥	Α	妥当である	_
		当か		В	ほぼ妥当である	Λ
1				С	あまり妥当ではない	$\mathbf{A}$
					妥当ではない	<i>,</i> ,
	評価理由	市、市民、警察等の	関係機関	関が相	互に連携し取り組んでいる。	
	有効性	事業分析の「成果」	欄		上がっている	
		に記載の成果は上が	·っ [	В	やや上がっている	
2		ているか		С	あまり上がっていない	
					上がっていない	
	評価理由	交通事故件数や死傷	者数は		、目標値を達成している。	
	効率性	事業手法は効率的で	あ	Α	効率的である	_
		るか		В	やや効率的である	Λ
3				С	あまり効率的でない	$\boldsymbol{H}$
					効率的でない	7 .
	評価理由	専門的な知見を有す	る警察等		携を図り、取り組んでいる。	
	施策への貢献度	施策目標の達成に貢	献		貢献している	_
		しているか		В	やや貢献している	Λ
4					あまり貢献していない	$\boldsymbol{H}$
					貢献していない	7
	評価理由	啓発、教育を通じて	、交通	安全意	識の高揚に貢献している。	
			L			
			L			
	評価理由					

【所属評価結果】
総合評価 計画どおり事業を進めることが適当 事業の方向性 拡大
幼児・保護者、園職員向けのおさんぽ教養等の教育、啓発活動の充実を図るとともに、警察署や交通安全協会等
の関係機関との連携を強化してきた。
また、交通事故のない地域社会の実現に向けて、大津市交通安全条例を制定し、財政上の措置として、交通安全
所属コメント
(400文字) 基金を創設した。今後は、交通安全条例の実効性を高めるため、大津市交通安全計画の策定を進めるとともに、
事故の特徴を踏まえた重点的な対策、特に交差点や自転車、高齢者の事故、歩きスマホの禁止等に取り組んでい
く必要がある。

【部局評価結果】			
総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	拡大
	交通安全条例の実効性を高めるため、大津者の事故、歩きスマホの禁止等について具条例に基づき、見通しの確保を推進するた	体的な取組みを事業パッケー	ジとして展開すること。また、交通安全

評価年度 令和 3年度 進捗区分 評価完了

所属 1130 市民部自治協働課

総合計画 03 大津市総合計画 第2期実行計画

事務事業番号 00294 交通安全推進事業 上段:目標値 下段:実績値

回   96.00   90.00   0.00	視胆
施回数 96.00 90.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.	·度 ). 00
(活動)街頭啓発従事者数     人 240.00 185.00 96.00 240.00 240.00 240.00 240.00 0.00 0.0	. 00
数     185.00     96.00     0.00     0.00     0.00     0.00     0.00       指標説明     街頭啓発活動に従事した人数       (成果)交通事故負傷者数     人 877.00     980.00     948.00     915.00     882.00     882.00     882.00     882.00     0.00	
数     185.00     96.00     0.00	. 00
(成果) 交通事故負傷者数     人 1,295.00 880.00 801.00 948.00 915.00 882.00 882.00 882.00 0.00 0.00 0.00	. 00
数     877.00     801.00     0.00     0.00     0.00     0.00     0.00       指標説明     交通事故負傷者件数とは、「重傷者」と「軽傷者」の合計数       (成果)交通事故死亡者 数     人     5.00     5.00     5.00     5.00     5.00       数     9.00     8.00     0.00     0.00     0.00     0.00	
数	. 00
(成果)交通事故死亡者     5.00     5.00     5.00     5.00     5.00       数     9.00     8.00     0.00     0.00     0.00     0.00	. 00
数	
	00 . 00
	. 00
	—
IP27P050	—

85 頁 令和 4年 9月15日

## 事務事業評価シート(1/2)

整理番号 0029

評価年度 令和 3年度

00614

1130 市民部自治協働課

評価完了 所属長名 北﨑 祐慈 進捗区分 記入者 藤井 智典 自治会育成事業

事務事業番号	
【基本情報】	

所属

【坐作用报】						
総合計画	03 大津市総合計画 第	第2期実行計画				
基本方針	001 子どもから高齢者	001 子どもから高齢者までが輝いて、魅力あふれるまちを創ります				
基本政策	004 つながりを大切にし	J、共に支えあう	まちにします			
施策	011 協働のまちづくりの	の推進				
取組の方向性	001 地域コミュニティの	の充実				
事務事業	004 自治会育成事業					
新規継続区分	継続					
運営方法	その他					
評価区分	対象	主な取組区分	対象外			
根拠法令等	大津市補助金等交付規則及び	要綱				
事業概要	(事業概要) 自治会の組織化の促進と育成を図るため、市の広報紙、各種回覧物の配布をはじめとする市政運営の協力及び 地域における様々な取り組みや活動に対して報償金を交付している。また、自治会拠点施設の設置・改造に対す る「ふれあいの家設置事業補助」や「ふれあい掲示板設置事業費補助」を実施している。大津市自治連合会に対 しては、各学区間の連絡調整や市政運営上の諸施策の協力について助成を行っている。					
事業を取りまく社会 環境とこれまでの見直し	(事業を取りまく社会環境) 少子高齢化の進展やライフスタイルの多様化により、自治会をはじめ地域の各種団体で役員の固定化や高齢化による担い手不足が課題となっている。 (見直しや改善等の経過) 市から自治会への依頼事項や行政協力委員の整理を行い、負担軽減を図るとともに、事例集を作成して広報啓発を行うとともに、令和3年度は瀬田北学区をモデル地区に選定し、加入促進の取り組みに着手した。					

【争耒ガ忻】	
対象(何又は誰を)	自治会、自治会長、学区自治連合会、学区自治連合会長、大津市自治連合会等を対象に
目的(何のために)	市政運営を円滑に推進し、自治会活動の活性化、地域住民の自治意識や連帯意識の高揚を図るために
手段(どのようなやり方で)	報償金及び補助金による支援策を講じることで
成果(どのような 状態にするのか)	地域活動基盤の充実や自治会活動の活性化が図れる。

【コスト】	•						(単位:千円)
	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
	決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
トータルコスト	119, 752	144, 596	119, 957	157, 872	157, 872	157, 872	154, 872
事業費	105, 396	130, 511	107, 267	145, 182	145, 182	145, 182	142, 182
国庫支出金	0	0	3, 500	0	0	0	(
県支出金	2, 013	3, 349	2, 013	0	0	0	(
地方債	0	0	0	0	0	0	(
その他	2, 600	0	0	17, 500	17, 500	17, 500	17, 500
一般財源	100, 783	127, 162	101, 754	127, 682	127, 682	127, 682	124, 682
人件費計	14, 356	14, 085	12, 690	12, 690	12, 690	12, 690	12, 690
事務・技術(人)	1. 47	1. 47	1. 47	1. 47	1. 47	1. 47	1. 47
技能労務 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
会計年度任用(人)	0. 75	0. 75	0. 30	0. 30	0. 30	0. 30	0. 30
嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
その他経費	0	0	0	0	0	0	C

86 頁 令和 4年 9月15日

整理番号

評価年度

0029

令和 3年度 進捗区分 評価完了

所属 1130 市民部自治協働課 事務事業番号 00614 自治会育成事業

【関連予算情報】

予算事業	予算事業番号	予算所属名称
01-10-05-60-16-00-01-00	自治会育成事業費	市民部自治協働課

【定量評価】							上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
(活動)ふれあいの家補 助金交付件数	件	15. 00	15. 00	15. 00	15. 00	15. 00	15. 00	15. 00
功並又的什致	IT	11.00	16.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0. 00
(活動)ふれあい掲示板 補助金交付件数	件	15. 00	15. 00	12. 00	12. 00	12. 00	12. 00	12. 00
冊切並又刊什数	1+	12. 00	12. 00	0. 00	0.00	0. 00	0. 00	0. 00
(成果)自治会数	件	725. 00	725. 00	725. 00	725. 00	725. 00	725. 00	725. 00
	1+	720. 00	723. 00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0.00
(成果)自治会加入率	%	60.00	58. 10	57. 10	58. 05	59. 02	60. 00	60. 00
	70	57. 40	56. 10	0.00	0.00	0.00	0. 00	0. 00

	評価項目	評価の観点		基準	評価
	妥当性	実施主体又は手段は妥	Α	妥当である	_
		当か	В	ほぼ妥当である	Λ
1			С	あまり妥当ではない	$\boldsymbol{A}$
			D	妥当ではない	
	評価理由	地域活動の基盤であり担い	・手育	或や活性化を図ることは妥当である <b>タ</b>	
	有効性	事業分析の「成果」欄	Α	上がっている	
		に記載の成果は上がっ	В	やや上がっている	
2		ているか	С	あまり上がっていない	
				上がっていない	
	評価理由	加入率は減少しているもの	りの自治	台会数は現況維持している	
	効率性	事業手法は効率的であ	Α	効率的である	
		るか	В	やや効率的である	
3			С	あまり効率的でない	
			D	効率的でない	
	評価理由	自治会館や掲示板への補助	力は地均	或活動の充実に繋がっている	
	施策への貢献度	施策目標の達成に貢献	Α	貢献している	_
		しているか	В	やや貢献している	Λ
4			С	あまり貢献していない	lacksquare
			D	貢献していない	, ,
	評価理由	自治会の支援・育成は地域	或コミ :	ュニティの充実に貢献している	
	評価理由				

【所属評価結果】 総合評価 計画どおり事業を進めることが適当 事業の方向性 拡大 自治会加入率は依然として減少しているが、瀬田北学区モデル事業を通じ、「役員の負担軽減」「新規転入者へ の入会案内」「高齢化への対応」「防災の充実」「役員交代時の引継ぎ負担軽減」などの方向性が確認され、Q Rコードを活用した加入案内チラシの支所での配布など、3つの取組みが始まった。今後成果を検討し、他学区 へも横展開が必要である。また、負担軽減と参加しやすい環境づくりのため、自治会活動のデジタル化も促進し 所属コメント (400文字) ていく必要がある。

【部局評価結果】			
総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	現状維持
部局コメント (400文字)	自治会加入促進モデル地域における取り組 について、大津市職員協働推進本部を通じ		

評価年度 令和 3年度 進捗区分 評価完了

所属 1130 市民部自治協働課

総合計画 03 大津市総合計画 第2期実行計画

事務事業番号 00614 自治会育成事業 上段:目標値 下段:実績値

事務事業番号 00614	自治:	会育成事業					上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 2年度	令和 3年度 15 00	令和 4年度	令和 5年度 15 00	令和 6年度 15 00	令和 7年度 15.00	令和 8年度
(活動) ふれあいの家補 助金交付件数	件	15. 00 11. 00	15. 00 16. 00	15. 00 0. 00	15. 00 0. 00	15. 00 0. 00	0.00	15. 00 0. 00
	指標説明	ふれあいの家設	置事業費補助金3	を付件数				
(活動)ふれあい掲示板	<i>I</i> #	15. 00	15. 00	12. 00	12. 00	12. 00	12.00	12.00
補助金交付件数	件 指標説明	12. 00	12. 00	0.00	0. 00	0. 00	0.00	0.00
	拍标武明		設置事業費補助金					
(成果)自治会数	件	725. 00 720. 00	725. 00 723. 00	725. 00 0. 00				
	指標説明	市内自治会設置	数 数	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(成果)自治会加入率		60.00	58. 10	57. 10	58. 05	59. 02	60.00	60.00
	%	57. 40	56. 10	0.00	0. 00	0.00	0.00	0.00
	指標説明	自治会加入世帯	数/住民基本台帧	長世帯数				
				ļ			ļ	
							•	
				1				
							ļ	
				1			<u> </u>	
				•			_	
				•				
				l			I	
				1				
		ļ		1				
				<u> </u>	1		<u> </u>	
				l				

88 頁 令和 4年 9月15日

整理番号 0030

令和 3年度

評価完了 進捗区分

市民部自治協働課 所属 1130

所属長名 北﨑 祐慈 記入者 藤井 智典

事務事業番号 00620 交流(コミュニティ)施設管理運営事業

【基本情報】
--------

評価年度

総合計画	03 大津市総合計	画 第2期実行計画									
基本方針	001 子どもから高齢者までが輝いて、魅力あふれるまちを創ります										
基本政策	004 つながりを大										
施策	011 協働のまちづ										
取組の方向性	001 地域コミュニ	The state of the s									
事務事業	001 交流(コミュ	ニティ)施設管理運営	(事業								
新規継続区分	継続										
運営方法	その他										
評価区分	対象	主な取組区分	対象外								
根拠法令等	大津市滋賀里交流センタ	ター条例、木戸交流セ	ンター条例	•							
	(事業概要)										
	地域コミュニティ施設。	として、地域住民の親	睦を深め、人と人	との交流により地域	コミュニティの活性化を図る						
	ことを目的とした、滋養	賀里交流センター、木	戸交流センター、	堅田なぎさ苑の管理	運営事業。						
**************************************											
<b>│ 事業概要</b> ┃											
	(事業を取りまく社会環	· (境)									
			閉館時間短縮や3	密回避のための利用	者制限や利用の自粛など交流						
	施設の利用を促進する。										
事業を取りまく社会	(見直しや改善等の経過		· = ¥								
環境とこれまでの見直し			実に基づく利用促	!谁に取り組み、滋賀	'里交流センターは地域交流施						
大学 これの これの この 元直 0	1 1 2 100 = 1 1 1 1 1 1 1 1 1				い、地域交流広場として活用						
	していく予定。	110, ±11.45 € 7816		717101-11 7 11 C 11							
	10000000										
V + 44 / 15 V											

【事業分析】

対象(何又は誰を)	地域住民、	地域コミュニティ活動を対象に

目的(何のために) 地域交流によるまちづくりを推進するために

手段(どのようなやり方で) 地域コミュニティの場を提供することで

成果(どのような 状態にするのか) 住民の主体的なまちづくり活動が活性化する。

_[=	スト]							(単位:千円)
		令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
		決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
トー	-タルコスト	48, 833	24, 480	14, 798	15, 091	18, 091	118, 891	11, 705
[	事業費	42, 519	15, 520	5, 838	6, 131	9, 131	109, 931	2, 745
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
П	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
П	地方債	0	0	0	0	0	0	0
П	その他	5	36	30	30	30	30	30
П	一般財源	42, 514	15, 484	5, 808	6, 101	9, 101	109, 901	2, 715
ΙŒ	人件費計	6, 314	8, 960	8, 960	8, 960	8, 960	8, 960	8, 960
П	事務・技術(人)	0. 77	1. 12	1. 12	1. 12	1. 12	1. 12	1. 12
П	技能労務 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0. 00	0.00
	再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0.00	0.00
П	会計年度任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0.00	0.00
П	嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0.00	0.00
	臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0.00	0.00
	その他経費	0	0	0	0	0	0	0

89 頁 令和 4年 9月15日

整理番号 評価年度 0030

令和 3年度 進捗区分 評価完了

所属 1130

市民部自治協働課

【関連予質情報】

事務事業番号 00620 交流(コミュニティ)施設管理運営事業

【関連予算情報】											
予算事業					算事業番				5算所属名称		
01-10-05-60-06-00-2	25-00	交流(	〔コミュニティ)カ	拖設管	理運営事	業費	市民部	8自治協働課			
										1 <del></del>	
【定量評価】	137		^ <del>-</del> ^	A 7	- ^	1 45- 45-	1 45- 56-	1 45- 45-	上段:目		
指標名	単	.位	令和 2年度	令木	0 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年月	芟	令和 8年度
(活動)施設利用者数	١.		13, 600. 00		10, 000. 0	5, 100. 00	5, 100. 00	5, 100. 00	5, 100	. 00	5, 100. 00
	人		4, 146. 00		3, 987. 0	0.00	0.00	0.00	٥	. 00	0.00
/红卦/ 884 口粉	-		,							_	
(活動)開館日数	le		550. 00		570. 0	570.00	570. 00	570. 00	570	. 00	570. 00
			498.00		578.0	0.00	0.00	0.00	0	. 00	0.00
(成果)一日当たりの利			00.00		10.0	0 00	0.00	0.00	_	-00	
用者数	人		20. 00		18. 0	9. 00	9. 00	9. 00	9	. 00	9. 00
713 11 30	`		8. 30		6.8	0.00	0.00	0.00	0	. 00	0.00
【定性評価】	*			•		÷	•	•		!	
評価項目			評価の観点				基準				評価
妥当性		実	施主体又は手段は	妥		当である					
		当	<sub>ტ</sub> ა			ぼ妥当である					$\Lambda$
1					-	まり妥当ではない	.1			]	$\rightarrow$
						当ではない					
評価理由						かの活性化に繋がる	るものである				
有効性			業分析の「成果」			がっている					
			記載の成果は上が	10		や上がっている				4	$\boldsymbol{arphi}$
2			ハるか			まり上がっていた	<u>,, γ</u>			ł	
評価理由			ロナの影郷エスナ	+4h + <del>=1;</del> 2:		:がっていない : して根強い利用#	<b>ジ</b> セ フ				
新伽连田 効率性			コノの影音ででも 業手法は効率的で			<u>: して依短い利用/</u> ]率的である	ນ ທ ຈ				
		<del>サ</del> :		(W	-	や効率的である				+	
3		1,07	<b>3</b> ·			まり効率的でない	1			1	$\boldsymbol{H}$
						<u>)</u> 率的でない				ł	
評価理由		地	或の運営委員会へ	の委託		<b>管理により効率的</b> (	こ運営している				
施策への貢献度			策目標の達成に貢			献している					
		υ·	ているか		В *	や貢献している				Ī	
4						まり貢献していた	よい				
						献していない					
評価理由		地	<u> </u>	動拠点	えとして信	主民交流の活動に	寄与している				
										-	
										-	
										-	
評価理由		-								$\vdash$	
【所属評価結果】											
総合評価		計i	画どおり事業を進	める.	ことが滴き	事業の方に	 向性	現状維持			
		["'		•	,		· <del></del>				
		滋	賀里・木戸両交流	センタ	z−は、±	也域のコミュニティ	ィ施設として各種	重団体による利用	が定着してお	り、	引き続き
		さ	らなる利用促進を	図って	ていく必要	要がある。堅田な	ぎさ苑跡地は令和	13年度にトイレ	の整備を行い	、地	!域の交流
		<b>の</b> )	<b>広場として利用で</b>	きる斑	環境が整っ	った。なお、木戸3	交流センターにつ	ついては、施設の	老朽化が進ん	でい	ることか
所属コメント		Ъ.	.近隣にある類似	↓施設 <del>1</del>	ら含め、な	あり方の検討を進む	めていく必要がな	<b>ある</b> 。			
(400文字)											
【部局評価結果】		lej:	あじれ口声要ナツ	: ムフ -	- L <i>+</i> ミン≠ぃ	は   古来の士	台州	<b>担件%</b> #			
総合評価		計	画どおり事業を進	<sub>E</sub> α) δ c	- ⊂か週目	事業の方に	円工	現状維持			
		滋	智里交流センター	- わ 木 =	5交流力、		を図るため thit	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	指定管理者と	の油	1推に怒め
					- :	)交一の利用促進で )交流広場として)					
		_			: .	)文派広場として/ D検討も進めるこの			11.70 -C-1710 C		20.001
部局コメント		<u> </u>	100	, <sub>1</sub> ×0			_ •				
(400文字)											

評価年度 令和 3年度 進捗区分 評価完了

1130 市民部自治協働課 所属

総合計画 03

大津市総合計画 第2期実行計画 交流(コミュニティ)施設管理運営事業 上段:目標値 下段:実績値 事務事業番号 00620

事務事業番号 00620		(コミュニティ) 施					上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 2年度	令和 3年度	<u> </u>	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
(活動)施設利用者数	人	13, 600. 00 4, 146. 00	10, 000. 00 3, 987. 00	5, 100. 00 0. 00	5, 100. 00 0. 00	5, 100. 00 0. 00	5, 100. 00 0. 00	5, 100. 00 0. 00
	指標説明	延べ施設利用者数	7、※平成30年	<u>□ 0.00</u> ■度末をもって堅	田なぎさ苑は利用	1.00 用終了。	0.00	0.00
(活動)開館日数		550.00	570.00	570. 00	570. 00	570. 00	570.00	570.00
	日本語記品	498.00	578. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	指標説明	延べ開館日数 ※						
(成果)一日当たりの利 用者数	人	20. 00 8. 30	18. 00 6. 80	9. 00 0. 00	9. 00 0. 00	9. 00 0. 00	9. 00 0. 00	9. 00 0. 00
用有奴	指標説明	施設を利用した	:延べ数/延べ開	間館日数 ※平成	30年度末をも	って堅田なぎさ苑	0.00 g には利用終了。	0.00
		1	1		<u> </u>		Т	
		ļ <u>ļ</u>					<u> </u>	
					<u> </u>			
		_					_	
		1					T	
		ļ <u>!</u>						
		<del>                                     </del>						
		L						
					Π			
		•			<u>!</u>	-		
		<del>                                     </del>						
		<u> </u>			<u>.                                    </u>		<u> </u>	
	<u> </u>	<del>                                     </del>			<u> </u>		г	
		Γ						
		1			<u> </u>			
					· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			
		Т Т					T	
	<u> </u>							
IP27P050	<u> </u>	<u> </u>						

91 頁 令和 4年 9月15日

整理番号

評価年度

0031

令和 3年度 進捗区分 評価完了

所属 1130

130 市民部自治協働課

所属長名北崎 祐慈記入者藤井 智典

事務事業番号 00623 わがまちづくり市民運動推進事業

【基本情報】
--------

【本个月和】											
総合計画	03 大津市総合詞	計画 第2期実行計画									
基本方針	001 子どもから高	001 子どもから高齢者までが輝いて、魅力あふれるまちを創ります									
基本政策	004 つながりをえ	004 つながりを大切にし、共に支えあうまちにします									
施策	011 協働のまちつ										
取組の方向性	001 地域コミュニ	In the control of the									
事務事業	002 わがまちづく										
新規継続区分	継続										
運営方法	その他										
評価区分	対象	主な取組区分	対象外								
根拠法令等	大津市補助金等交付規										
IAAA II II	(事業概要)	0/1									
		わがまちづくり市民運動推進会議は、平成16年から市民によるまちづくりを目指して、"市民運動推進事業"									
	や"花と緑のまちづくり推進事業"を展開している連携体である。市民、市民団体等の手による豊かで活力ある										
		: グルミテネ と放例で 推進するため、活動経費			F ( ( ) )   ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )						
事業概要	足別のた地域相動を開	足 / 0/20/、 / 1 幼社 貝		5 6 0 0 0							
	(事業を取りまく社会)	理 <i>特</i> /									
			チ不足が課題でも	ス市 名烊か主休4	が協力するまちづくりが求めら						
	地域の各種団体の役員れている。	2の同断化が進み、担い	ナイルが味起じめ	る中、夕稼な土体ル	い励力するようしてもかれめら						
事業を取りまく社会	(見直しや改善等の経	· <b>n</b> .									
			かまれづく口の声	<b>サナザルナフナ</b> み	タ種団体が物料して単位						
環境とこれまでの見直し					各種団体が協働して学区単位 車携事業   の支援を行っている						
	で争耒を行う「地域店	5注16争来」と、ナーマ	・ノロック単位で	尹未を仃フ 「仏刄児	≗捞亊未」の又抜を打つしいる						

7	虫	業	分	析	1

対象(何又は誰を)	わがまちづくり市民運動推進会議を対象に
目的(何のために)	市民、市民団体等の手によるまちづくり活動を活発化させるために
手段(どのようなやり方で)	補助金による支援を行うことで
成果(どのような 状態にするのか)	市民、市民団体等の手による、それぞれの地域性を活かしたまちづくりが推進されるとともに、各種団体や世代を越えたコミュニティが形成され、住民主体のまちづくりが展開される。

【コスト】 (単位:千円)

		令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
		決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
トーク	タルコスト	6, 382	6, 508	6, 865	7, 040	6, 865	6, 865	6, 865
事	業費	3, 861	4, 038	4, 550	4, 550	4, 550	4, 550	4, 550
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	3, 861	4, 038	4, 550	4, 550	4, 550	4, 550	4, 550
人	件費計	2, 521	2, 470	2, 315	2, 490	2, 315	2, 315	2, 315
	事務・技術(人)	0. 27	0. 27	0. 27	0. 27	0. 27	0. 27	0. 27
	技能労務 (人)	0.00	0.00	0.00	0. 05	0.00	0.00	0.00
	再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0.00	0.00
	会計年度任用(人)	0. 10	0. 10	0. 05	0.00	0. 05	0. 05	0. 05
	嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0.00	0.00
	臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0.00	0.00
そ	の他経費	0	0	0	0	0	0	0

92 頁 令和 4年 9月15日

整理番号

評価年度

0031

令和 3年度 進捗区分

所属 1130

評価完了 市民部自治協働課

事務事業番号 00623 わがまちづくり市民運動推進事業

【関連予算情報】

予算事業	予算事業番号	予算所属名称		
01-10-05-60-06-00-20-00	わがまちづくり市民運動推進事業費	市民部自治協働課		

【定量評価】	•		•	•			上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
(活動)わがまちづくり 市民運動推進会議構成	団体	55. 00	55. 00	55. 00	55. 00	55. 00	55. 00	55. 00
団体数	四体	53. 00	53. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00
(成果)わがまちづくり 市民会議等の開催回数	0	30.00	30. 00	30. 00	30. 00	30. 00	30. 00	30. 00
川氏云磯寺の開催回数	旧	27. 00	24. 00	0. 00	0.00	0. 00	0. 00	0. 00
(成果)花壇の面積	m <sup>*</sup>	7, 000. 00	7, 000. 00	7, 000. 00	7, 000. 00	7, 000. 00	7, 000. 00	7, 000. 00
	111	6, 115. 00	7, 475. 85	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00

<u> </u>					
_	定性評価】		1	廿	=== / TT
┡	評価項目	評価の観点		基準	評価
	妥当性	実施主体又は手段は妥		妥当である	
		当か		ほぼ妥当である	
1			С	あまり妥当ではない	
				妥当ではない	
	評価理由	地域性を活かした市民に。	よるまた	ちづくりの推進に繋がっている	
	有効性	事業分析の「成果」欄	Α	上がっている	
		に記載の成果は上がっ	В	やや上がっている	
2		ているか	С	あまり上がっていない	
			D	上がっていない	
	評価理由	各事業の実施を通じて地域	<b>域コミ</b> ュ	ュニティの醸成に繋がっている	
Г	効率性	事業手法は効率的であ		効率的である	_
		るか	В	やや効率的である	Λ
3				あまり効率的でない	$\mathbf{A}$
			D	効率的でない	<i>,</i> , ,
	評価理由	地域の多様な主体が実践す	するまり	らづくり活動に寄与している	
Г	施策への貢献度	施策目標の達成に貢献		貢献している	_
		しているか		やや貢献している	Λ
4				あまり貢献していない	$\mathbf{A}$
			D	貢献していない	• •
	評価理由	地域の魅力を活かした地域	域コミュ	ュニティの充実に貢献している	
F			i i		
1					
1					
	評価理由		•	1	
	I	1			

【所属評価結果】 総合評価 計画どおり事業を進めることが適当 事業の方向性 現状維持 各地域で、まちづくり活動の担い手不足等が課題となる中、当該事業を通じて自治連合会や各種団体が地域課題 を共有し、連携・協力して実施する事業を支援することは重要である。市民参加によるまちづくりの促進や、学 区を越えた連携を図るため、引き続き事業のあり方を検討していく。 所属コメント (400文字)

【部局評価結果】			
総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	現状維持
部局コメント(400文字)	自治連合会や各種団体が地域課題を共有してきた市民参加によるまちづくりや学区を		

評価年度 令和 3年度 進捗区分 評価完了

所属 1130 市民部自治協働課

総合計画 03 大津市総合計画 第2期実行計画 事務事業番号 00623 わがまちづくり市民運動推進事業 上段:目標値 下段:実績値 
 令和 2年度
 令和 3年度

 55.00
 55.00

 53.00
 53.00
 <u>令和 4年度</u> 55.00 0.00 <u>令和 5年度</u> 55.00 令和 6年度 55.00 令和 7年度 55.00 令和 8年度 55.00 指標名 (活動)わがまちづくり 単位 団体 市民運動推進会議構成 0.00 0.00 0.00 0.00 指標説明 団体数 市民運動推進会議の構成団体数 30.00 (成果)わがまちづくり 30.00 30.00 30.00 30.00 30.00 回 市民会議等の開催回数 27.00 24.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 指標説明 市民運動推進会議等の開催回数 7, 000. 00 7, 475. 85 7, 000. 00 7, 000. 00 (成果)花壇の面積 7, 000. 00 7, 000. 00 7, 000. 00 7, 000. 00 m 6, 115. 00 0. 00 0. 00 0.00 0.00 0.00 指標説明 花づくり活動参加グループによる花壇面積

94 頁 令和 4年 9月15日

整理番号

評価年度

所属

0032

令和 3年度

進捗区分 市民部協働のまちづくり推進室 1170

評価完了

所属長名 北﨑 祐慈 記入者 高山 麻美

事務事業番号

01840 協働のまちづくり推進事業

【基本情報】									
総合計画	03 大津市総合計画 第2期実行計画								
基本方針	001 子どもから	001 子どもから高齢者までが輝いて、魅力あふれるまちを創ります							
基本政策	004 つながりを	004 つながりを大切にし、共に支えあうまちにします							
施策	011 協働のまち	011 協働のまちづくりの推進							
取組の方向性		002 協働の推進							
事務事業	004 協働のまち	004 協働のまちづくり推進事業							
			_						
+c +0 (n) (+ ()	Ant Art				<del></del>				
新規継続区分	継続								
運営方法	直営		1						
評価区分	対象	主な取組区分	対象						
10 lbs at A feet		+ KI - + L - × / 11 H Y H	7. /ml						
根拠法令等		<u> </u>	≥例						
	(事業概要)								
	大津市「結の湖都」協働のまちづくり推進条例に基づき策定した大津市協働推進計画については、令和2年度に								
		見直しを行い新たに改定計画を策定した。改定計画では、協働のまちづくりを実践的に進めるため、これまでの							
事業概要	成果や課題、社会情勢を踏まえた4つの視点を掲げ視点ごとに取組を進めることとしており、三者委員会や職員								
3-7CIM 2	協働推進本部と連携□	し組織横断的に地域の乳	<b>鬂情に合わせた協働</b>	前のまちづくりを推進	していく。				
		-m (+)							
	(事業を取りまく社会								
	- 1111-1 1211-1-1	多様化、複雑化する地域課題、住民ニーズへの対応が必要となる中、地域の特色や実情に応じたまちづくりや、							
		充実と意識醸成、協働I	こよるまちづくりの	)推進が求められてい	'る。				
事業を取りまく社会	(見直しや改善等の経	·~							
環境とこれまでの見直し	1. 11. 1.04 1				る改定計画を策定した。また				
				¢元気づくり事業を実	施するとともに、高校生を対				
	象とした次世代ワーク	クショップに着手した。							
【事業分析】		W. d. =							
対象(何又は誰を)	市民・市民団体、事業	業者及び市が、							
目的(何のために)	地域の特色に合わせが	たまちづくりを推進する	るとともに、みんな	ょが活躍する協働のま	ちの実現を目指すために、				

【争耒ガ忻】	
対象(何又は誰を)	市民・市民団体、事業者及び市が、
目的(何のために)	地域の特色に合わせたまちづくりを推進するとともに、みんなが活躍する協働のまちの実現を目指すために、
手段(どのようなやり方で)	大津市協働のまちづくり推進計画改定計画に基づき、「大津市協働を進める三者委員会」及び「大津市職員協働 推進本部」と連携し取り組みを進めることで
成果(どのような 状態にするのか)	誰もが主体的にまちづくりに参加し、みんなが力を合わせて将来にわたり、助け合い支え合う、協働のまちづく りが進んでいる。

<i>I</i> – –	, , ,							(単位:千円)
	< h ]	<u></u> ላብ ዕድድ	<b>人和 0左</b> 座	A10 15 5	人和「左曲	<b>Λ</b> 10 (Ε Ε	<b>人和 7左</b> 広	
		令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
		決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
トーク	<b>ルコスト</b>	7, 852	9, 582	12, 304	11, 704	11, 704	11, 704	11, 704
事	業費	1, 046	3, 022	4, 876	4, 276	4, 276	4, 276	4, 270
	国庫支出金	0	0	3, 900	0	0	0	(
	県支出金	0	0	0	0	0	0	(
	地方債	0	0	0	0	0	0	(
	その他	610	293	190	190	190	190	190
	一般財源	436	2, 729	786	4, 086	4, 086	4, 086	4, 086
人	件費計	6, 806	6, 560	7, 428	7, 428	7, 428	7, 428	7, 428
	事務・技術(人)	0.83	0. 82	0. 82	0. 82	0. 82	0. 82	0. 82
	技能労務 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
	再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
	会計年度任用(人)	0.00	0.00	0. 28	0. 28	0. 28	0. 28	0. 28
	嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
そ	の他経費	0	0	0	0	0	0	(

95 頁 令和 4年 9月15日

整理番号

事務事業番号

評価年度

所属

0032

01840

令和 3年度

進捗区分 評価完了 1170

市民部協働のまちづくり推進室 協働のまちづくり推進事業

【関連予算情報】

予算事業	予算事業番号	予算所属名称
01-10-05-57-60-00-05-00	協働のまちづくり推進事業費	市民部自治協働課

【定量評価】	•	•	•	•		•	上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
(活動)三者委員会の開 催件数		3. 00	2. 00	2. 00	2. 00	2. 00	2. 00	2. 00
	II	2. 00	2. 00	0.00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00
(活動)職員協働推進本 部の開催件数		3. 00	3. 00	3. 00	3. 00	3. 00	3. 00	3. 00
	II	3. 00	1.00	0.00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00
(成果) N P O 法人・市 民活動団体等との協働	事業	6. 00	3. 00	3. 00	3. 00	3. 00	3. 00	3. 00
ま業数 よこの原動	尹木	2. 00	0. 00	0.00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00
(成果)パワーアップ・	事業	5. 00	2. 00	4. 00	4. 00	4. 00	4. 00	4. 00
市民活動応援事業の採 択事業数	尹木	3. 00	1.00	0.00	0.00	0. 00	0.00	0. 00
【字件标准】		·	·	·			·	

	定性評価】				
	評価項目	評価の観点		基準	評価
	妥当性	実施主体又は手段は妥	Α	妥当である	_
		当か	В	ほぼ妥当である	Λ
1			С	あまり妥当ではない	A
			D	妥当ではない	•
	評価理由	地域の実情に合わせた協働	動によ	るまちづくりの推進を図っている	
	有効性	事業分析の「成果」欄	Α	上がっている	
		に記載の成果は上がっ	В	やや上がっている	
2		ているか	С	あまり上がっていない	
			D	上がっていない	
	評価理由	まちづくり協議会の設立フ	など具	体的な取組みが進んでいる	
	効率性	事業手法は効率的であ	Α	効率的である	
		るか	В	やや効率的である	
3			С	あまり効率的でない	
			D	効率的でない	
	評価理由	三者委員会や協働推進本語	部を設	置し、推進計画を進めている	
	施策への貢献度	施策目標の達成に貢献	Α	貢献している	_
		しているか	В	やや貢献している	Λ
4			С	あまり貢献していない	$\boldsymbol{A}$
			D	貢献していない	, ,
	評価理由	計画に基づく取組を進める	ること	で協働のまちづくりに貢献している	
	評価理由				

【所属評価結果】 事業の方向性 総合評価 計画どおり事業を進めることが適当 現状維持 令和2年度策定の改定計画に掲げる取組みを進めることで、地域の実情に応じたまちづくりや担い手の充実に取 組む必要がある中、新型コロナウイルス感染症の対策として実施した地域元気づくり事業は、地域活動の基盤づ くりのきっかけにつながった。また高校生による次世代ワークショップは、次の世代のまちづくりへの意識醸成 を図ることにつながった。今後は、地域活動との関わりを通じて若い世代の人材育成に取り組むとともに、パワ 所属コメント (400文字) ーアップ・市民活動応援事業や三者委員会の充実についても進めていく。

【部局評価結果】			
総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	現状維持
部局コメント (400文字)	大津市協働のまちづくり推進計画改定計画 るとともに、大津市職員協働推進本部を通 いくこと。		

評価年度 令和 3年度 進捗区分 評価完了 所属 1170 市民部協働のまちづくり推進室 総合計画 03 大津市総合計画 第2期実行計画

総合計画 03 大津市総合計画 第2期実行計画 事務事業番号 01840 協働のまちづくり推進事業 上段:目標値 下段:実績

事務事業番号 01840	協働の	まちづくり推進	事業				上段:目標値	下段:実績値
<u>指標名</u> (活動) 三者委員会の開	単位回	令和 2年度 3.00	2. 00	令和 4年度 2.00	<u>令和 5年度</u> 2.00	<u> </u>	令和 7年度 2.00	令和 8年度 2.00
催件数	当 指標説明	2.00 大津市協働を進	2.00 める三者委員会の	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		3.00	3.00	3.00	3. 00	3. 00	3.00	3. 00
部の開催件数		3. 00	1.00	0.00	0. 00	0.00	0.00	0.00
	指標説明	職員協働推進本						
(成果)NPO法人・市 民活動団体等との協働	事業	6. 00 2. 00	3. 00 0. 00	3. 00 0. 00	3. 00 0. 00	3. 00 0. 00	3. 00 0. 00	3. 00 0. 00
事業数	指標説明	協働提案事業の	実施数 ※令和デ	元年度以降はまち	づくり提案制度な	公表事業数		
(成果)パワーアップ・ 市民活動応援事業の採	事業	5. 00 3. 00	2. 00 1. 00	4. 00 0. 00	4. 00 0. 00	4. 00 0. 00	4. 00 0. 00	4. 00 0. 00
択事業数	指標説明	パワーアップ・			0.00	0.00	0.00	0.00
							1	
						-	ı	
							•	
							!	
							Т	
				<u> </u>				
					<u> </u>		ļ	
							1	
							Т	
IP27P050								<del>_</del>

97 頁 令和 4年 9月15日

整理番号

評価年度

所属

0033

01868

令和 3年度

1170

評価完了 進捗区分 市民部協働のまちづくり推進室 市民活動センターの機能の充実 所属長名 北﨑 祐慈 記入者 高山 麻美

事務事業番号 【基本情報】

【空个用刊】									
総合計画	03 大津市総合計画 第2期実行計画								
基本方針	001 子どもから高齢者までが輝いて、魅力あふれるまちを創ります								
基本政策	004 つながりを大切にし								
施策	011 協働のまちづくりの	D推進							
取組の方向性	002 協働の推進								
事務事業	009 市民活動センターの	)機能の充実							
新規継続区分	継続								
運営方法	その他		•	-					
評価区分	対象	主な取組区分	対象						
根拠法令等	大津市市民活動センター条例			•					
	(事業概要)								
	協働のまちづくりの機運を高	め、多数の市民	、市民団体が主体的・意欲	的にまちづくり	に参加できる環境を整備				
	し、協働の拠点施設としての	機能の充実を図	る。						
<b>事業概</b>									
│ 事業概要 │									
	(事業を取りまく社会環境)								
	人口減少や少子高齢化などに	よる担い手不足	が深刻化してきている中、	まちづくりの担い	い手となる様々な団体・				
	個人が地域の実情に合わせた	まちづくりを行	う必要性が出てきている。						
事業を取りまく社会	(見直しや改善等の経過)								
環境とこれまでの見直し	令和3年度、仕様書の業務に	「地域のまちづ	くり活動に関する支援事業	」を新たに加え、	協働のまちづくり推進				
一	計画改定計画を推進するため				, m,				
		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	ことに成品があるり元直と	20720					

【争耒ガ忻】	
対象(何又は誰を)	市民、市民活動団体、NPO等を対象に、
目的(何のために)	市民活動及び協働のまちづくりを推進するために、
	市民公益活動のための施設の提供や活動の相談、情報の収集及び発信、人材育成講座等の開催、団体間の交流を
	図る事業の実施、地域のまちづくり活動に関する支援などの中間支援機能を発揮することで、

成果(どのような 状態にするのか) 市民公益活動に関する人や情報が活発に行き交う、協働の拠点施設としての機能が充実する。

コスト】	-						(単位:千円)
	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
	決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
ータルコスト	19, 463	19, 618	19, 838	19, 904	19, 997	19, 997	19, 99
事業費	14, 379	13, 858	13, 768	13, 834	13, 927	13, 927	13, 92
国庫支出金	0	0	0	0	0	0	
県支出金	0	0	0	0	0	0	
地方債	0	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	0	
一般財源	14, 379	13, 858	13, 768	13, 834	13, 927	13, 927	13, 92
人件費計	5, 084	5, 760	6, 070	6, 070	6, 070	6, 070	6, 07
事務・技術(人)	0. 62	0. 72	0. 72	0. 72	0. 72	0. 72	0. 7
技能労務 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0.00	0. 0
再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0.00	0. 0
会計年度任用(人)	0.00	0.00	0. 10	0. 10	0. 10	0. 10	0. 1
嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0.00	0. 0
臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 0
その他経費	0	0	0	0	0	0	(

整理番号 0033

評価年度 令和 3年度

進捗区分 評価完了 市民部協働のまちづくり推進室 所属 1170 事務事業番号 01868 市民活動センターの機能の充実

【関連予算情報】

予算事業	予算事業番号	予算所属名称
01-10-05-57-60-00-20-00	市民活動センターの機能の充実事業費	市民部自治協働課

【定量評価】							上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
(活動)市民活動センタ 一会議室利用件数	件	2, 650. 00	2, 500. 00	2, 500. 00	2, 500. 00	2, 500. 00	2, 500. 00	2, 500. 00
一会战主机用什奴	IT	2, 175. 00	2, 327. 00	0.00	0. 00	0.00	0. 00	0. 00
(活動)市民活動センタ 一に登録している団体	団体	190.00	190. 00	190.00	190. 00	190. 00	190. 00	190. 00
一に豆鋏している団体 数	四本	183. 00	183. 00	0. 00	0. 00	0.00	0. 00	0. 00
(成果)市民活動センタ 一会議室利用者数	ı	30, 900. 00	27, 500. 00	27, 500. 00	27, 500. 00	27, 500. 00	27, 500. 00	27, 500. 00
一 去	^	24, 128. 00	23, 730. 00	0.00	0. 00	0.00	0. 00	0. 00
(成果)市民活動センタ 一交流スペース利用者	ı	38, 000. 00	24, 000. 00	24, 000. 00	24, 000. 00	24, 000. 00	24, 000. 00	24, 000. 00
一文派へへ一入利用名 数	^	21, 167. 00	23, 365. 00	0. 00	0. 00	0.00	0. 00	0. 00

_[	定性評価】				
	評価項目	評価の観点		基準	評価
	妥当性	実施主体又は手段は妥	Α	妥当である	
		当か	В	ほぼ妥当である	Λ
1			С	あまり妥当ではない	$\boldsymbol{A}$
			D	妥当ではない	7 \
	評価理由	三者協働のノウハウを有す	トる指定	定管理者が事業実施している	
	有効性	事業分析の「成果」欄	Α	上がっている	
		に記載の成果は上がっ	В	やや上がっている	
2		ているか	С	あまり上がっていない	
			D	上がっていない	
	評価理由	市民団体等との連携により	丿、協信	動のきっかけづくりを行っている	
	効率性	事業手法は効率的であ	Α	効率的である	
		るか	В	やや効率的である	Λ
3			С	あまり効率的でない	$\boldsymbol{A}$
			D	効率的でない	7 \
	評価理由	協働のコーディネーターと	こして、	団体相互の連携を促進している	
	施策への貢献度	施策目標の達成に貢献	Α	貢献している	
		しているか	В	やや貢献している	Λ
4			С	あまり貢献していない	$\boldsymbol{A}$
			D	貢献していない	
	評価理由	中間支援施設として、人村	オ育成り	や協働の推進に繋がっている	
	評価理由				

【所属評価結果】 総合評価 計画どおり事業を進めることが適当 事業の方向性 現状維持 新型コロナウイルス感染症の影響により、施設利用者は減少したが、登録の市民団体数は現状を維持できている 。これら団体のもつ知識やノウハウを活かすための中間支援施設として、更なる機能の充実が必要である。また 、新たに指定管理の仕様書に加えた地域のまちづくり活動に対する支援を充実させ、地域の課題解決やまちの活 所属コメント 性化につなげていく。 (400文字)

【部局評価結果】	•		
総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	現状維持
部局コメント(400文字)	仕様書の業務内容にある地域のまちづくり 図っていくこと。	活動に関する支援事業を進め	、協働の拠点施設としての機能の充実を

評価年度 令和 3年度 進捗区分 評価完了 所属 1170 市民部協働のまちづくり推進室

事務事業番号 下段:実績値 01868 市民活動センターの機能の充実 上段:目標値 <u>令和 2年度</u> 2,650.00 <u>令和 4年度</u> 2,500.00 <u>令和 5年度</u> 2,500.00 令和 7年度 2,500.00 指標名 (活動)市民活動センタ 令和 6年度 2,500.00 令和 8年度 単位 令和 3年度 2, 500. 00 2, 327. 00 2, 500. 00 件 2, 175, 00 0.00 0.00 -会議室利用件数 0.00 0.00 0.00 指標説明 会議室の利用件数 (活動)市民活動センタ 190.00 190.00 190.00 190.00 190.00 190.00 190.00 団体 -に登録している団体 183.00 183.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 指標説明 登録団体数 (成果)市民活動センタ 27, 500. 00 30, 900. 00 27, 500. 00 27, 500. 00 27, 500, 00 27, 500, 00 27, 500, 00 24, 128. 00 23, 730. 00 0.00 0.00 0.00 0.00 -会議室利用者数 0 00 指標説明 会議室利用者数 (成果)市民活動センタ 24, 000. 00 38, 000. 00 24, 000. 00 24, 000. 00 24, 000. 00 24, 000. 00 24, 000. 00 -交流スペース利用者 23, 365.00 21, 167. 00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 指標説明 交流スペース利用者数

100 頁 令和 4年 9月15日

整理番号

0034

03419

令和 3年度

進捗区分 評価完了 市民部協働のまちづくり推進室 1170

自主運営試行事業

所属長名 北﨑 祐慈 寺西 朋宏 記入者

事務事業番号 【基本情報】

評価年度

所属

【基本情報】									
総合計画	03 大津市総合	03 大津市総合計画 第2期実行計画							
基本方針	001 子どもから	001 子どもから高齢者までが輝いて、魅力あふれるまちを創ります							
基本政策	004 つながりを								
施策	011 協働のまち	づくりの推進							
取組の方向性	002 協働の推進								
事務事業	008 自主運営試	行事業							
新規継続区分	継続								
運営方法	その他			•	*				
評価区分	対象	主な取組区分	対象						
根拠法令等	大津市立公民館におり	ナる大津市コミュニティ	センター自主運	営試行事業実施要綱	*				
事業概要					運営するための組織づくりや運 ュニティセンター自主運営試行				
事業を取りまく社会 環境とこれまでの見直し	は担い手不足や活動の (見直しや改善等の経	会の進行、また住民ニー D継続が困難となる中、 過) Sいて運営ノウハウを習	地域の実情に合	わせたまちづくりが	会環境の変化とともに、地域で 必要となっている。 -移行後も適切な管理運営の実				

【事業分析】	
対象(何又は誰を)	公民館管理・運営業務の一部を
目的(何のために)	地域による自主運営の実現に向け、地域で運営するための組織づくりや運営ノウハウの習得の機会の提供を目的に
手段(どのようなやり方で)	地域団体に委託することで
成果(どのような 状態にするのか)	コミュニティセンターの自主運営のための組織づくりと運営ノウハウの習得を行い、コミュニティセンター化及 び自主運営への移行を目指していく。

(単位:千円)

									(単位:十円)
			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
			決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
トー	-タルコスト		10, 591	10, 580	8, 483	7, 681	4, 470	4, 470	4, 470
l	事業費		3, 949	6, 420	4, 013	3, 211	0	0	0
	国庫支出金	<u> </u>	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金		0	0	0	0	0	0	0
	地方債		0	0	0	0	0	0	0
	その他		0	0	0	0	0	0	0
	一般財源		3, 949	6, 420	4, 013	3, 211	0	0	0
lſ	人件費計		6, 642	4, 160	4, 470	4, 470	4, 470	4, 470	4, 470
	事務・技術	ī (人)	0.81	0. 52	0. 52	0. 52	0. 52	0. 52	0. 52
	技能労務	(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	再任用(人	<b>、</b> )	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0.00
	会計年度任	用(人)	0.00	0.00	0. 10	0. 10	0. 10	0. 10	0. 10
	嘱託(人)		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時(人)		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	その他経費		0	0	0	0	0	0	0

101 頁 令和 4年 9月15日

整理番号 0034

評価年度 令和 3年度

進捗区分 評価完了 市民部協働のまちづくり推進室 所属 1170

事務事業番号 自主運営試行事業 03419

予算事業		予算事業番号							·算所属名称			
01-50-25-35-21-00-	04-00	自主運	営試行事業費					市民部自治協働課				
ウ目を伝え										L cn. =	1 本 /士	下段:実績
定量評価】 指標名	単	台 I	令和 2年度	스 ᡏ	1 3年度	令和 4年度	令和 5	(年 )	令和 6年度	上段:目 令和 7年		<u> </u>
<u> </u>	_	177			8.00		ט מיזינד				-	4
デル事業参加数	学区		5. 00					4. 00	4. 00		4. 00	
	5. 00			8. 00	0.00		0. 00	0. 00		0. 00	0	
成果)目標達成率			100.00		100.00	100.00		100.00	100.00	10	0. 00	100
	%		100.00		100.00	0.00		0.00	0.00		0. 00	0
											+	
定性評価】						ļ .						
<u>~14mm⊿</u> 評価項目			評価の観点				基	準				評価
妥当性		実施	主体又は手段に	挼	A 妥	当である						
		当か	`			ぼ妥当である						Λ
						まり妥当ではない	١					
		極立	なめにコミわいの	では、		当ではない が実施している <i>f</i>	- 从亚出					
有効性			を			が実施しているだ がっている	の女ヨ					
HWIT			己載の成果は上た			<u>や上がっている</u>						Λ
			ているか			C あまり上がっていない						$\boldsymbol{A}$
						がっていない						
評価理由						習得に繋がってし	<u>いる</u>				-	
効率性 		争まるか	美手法は効率的で 、	<i>こ</i> め		<u>率的である</u> や効率的である					_	Λ
		็จม	C あまり効率的でない			١				+	Д	
						率的でない						/ \
評価理由						にノウハウを学る	ぶことがて	できる				
施策への貢献度		施策目標の達成に貢献			A 貢献している       B やや貢献している						4	<b>A</b>
		الرز	しているか		B やや貢献している C あまり貢献していない						-	Δ
			D 貢献していない						+			
評価理由		多椋	まな主体による b	協働のる		の推進につながっ	っている					
											4	
評価理由												
所属評価結果】												
合評価		計画	回どおり事業を近	≛めるこ	ことが適当	事業の方向	<b></b> 1		現状維持			
			_ v= ** - * - * *	- π <del>-</del> /π /	, 1834 <del>- 1</del> -		- <del> </del>	\ D \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \			N TA /-	rsm > L
						:おいては、多く <i>の</i>   今後も、組織づく						
			これなら年建古た			プタリ、心臓シ、		3 / //·	<b>ノで日付てこの</b> 1	成五乙ル六、	C 0	<b>♪ ノ、</b> 小匹
属コメント		1,500	, , , , , ,	, , , ,	.5 0 0							
400文字)												
 部局評価結果】		_										
<u> </u>		計画	可どおり事業を <b>近</b>	≛めるこ	ことが適当	事業の方向	<b>与性</b>		現状維持			
						加学区の募集と参						
				こして、	先行して	[取り組んだ地域の	)情報共有	等の支	援を行うなど、対	也域と協議し	、なが	ら取り組
ᄆᆿᅬᄾ		むこ	٤.									
局コメント 4 0 0 文字)		むこ	<u>:</u> ک									

評価年度 令和 3年度 進捗区分 評価完了 所属 1170 市民部協働のまちづくり推進室 総合計画 03 大津市総合計画 第2期実行計画

%合計画 03 大津市総合計画 第2期実行計画 事務事業番号 03419 自主運営試行事業 上段:目標値 下段:実績値

事務事業番号 03419	自主道	国営試行事業 関学記					上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 2年度 5 00	<u> </u>	令和 4年度	<u> </u>	<u> </u>	令和 7年度 4.00	令和 8年度 4 00
(活動)公民館自主運営 モデル事業参加数	学区	5. 00 5. 00	8. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	4. 00 0. 00
	指標説明	公民館自主運営	モデル事業の参加	口学区数 ※令和	2年度以降は公	民館自主運営試行	事業の参加学区数	Į.
(成果)目標達成率	%	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
	指標説明	100.00 公民館自主運営	100.00 モデル事業の参加	0.00 D学区目標達成率	0.00 ※令和2年度」	0.00 以降は公民館自主		0.00
							<u> </u>	
							ļ	
				<b>I</b>			· · ·	
							<u>.                                    </u>	
							1	
							•	
							<u> </u>	
							П	
							<u> </u>	
							<u> </u>	
				,				
							<u> </u>	
10070000	<u> </u>	<u> </u>						

103 頁 令和 4年 9月15日

整理番号 評価年度

所属

0035

04024

令和 3年度 進捗区分 評価完了 市民部協働のまちづくり推進室 1170

まちづくり協議会設立運営支援事業

所属長名 記入者

北﨑 祐慈 寺西 朋宏

事務事業番号 【基本情報】

【基本情報】								
総合計画	03 大津市総合計	03 大津市総合計画 第2期実行計画						
基本方針	001 子どもから高	001 子どもから高齢者までが輝いて、魅力あふれるまちを創ります						
基本政策	004 つながりをオ	<b>ト切にし、共に支えあう</b>	うまちにします					
施策	011 協働のまちつ	づくりの推進						
取組の方向性	001 地域コミュニ	ニティの充実						
事務事業	006 まちづくり協	協議会設立運営支援事業	ŧ					
新規継続区分	継続							
運営方法	その他							
評価区分	対象	主な取組区分	対象					
根拠法令等		[支援補助金、運営補助	金交付要綱					
	(事業概要)							
					なるまちづくり協議会の			
	設立及び運営に対し助	成や支援を行い、地域	の実情に合わせた協働の	)まちづくりを推進	する。			
事業概要								
了 不 M 文								
	(事業を取りまく社会)	-14 307						
	少子化、超高齢化社会の進行、また住民ニーズやライフスタイルの多様化など社会環境の変化とともに、地域で							
		は担い手不足や活動の継続が困難となる中、地域の実情に合わせたまちづくりが必要となっている。						
事業を取りまく社会	(見直しや改善等の経過	(見直しや改善等の経過)						
▍ 環境とこれまでの見直し	まちづくり協議会の設	なが地域の実情に合わ	せて進められるよう、地	b域の意向に基づく	説明会の開催や個別協議			
	、また各学区のまちづ	<b>うり協議会の取組を事</b>	例集として広く周知する	など必要な支援を	実施している。			

【事業分析】	
対象(何又は誰を)	まちづくり協議会及びまちづくり協議会の設立に取り組む団体を対象に
目的(何のために)	多様な主体がつながり、助け合い支え合いながら地域の実情に合わせた協働のまちづくりを推進するために、
手段(どのようなやり方で)	説明会、意見交換会、個別協議、また運営及び設立に向けた取組に対する助成や支援を行うことで、
7,12,12,13,17,13,17	
成果(どのような	地域の実情に応じたまちづくり協議会の設立が進み、運営が継続されることで、協働のまちづくりを推進する。
状態にするのか)	
) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	

【コスト】 (単位:千円)
---------------

	1 A L ]							(単位:十円)
		令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
		決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
トー	-タルコスト	10, 364	8, 768	11, 180	11, 580	11, 980	11, 980	11, 980
	事業費	3, 230	3, 008	4, 800	5, 200	5, 600	5, 600	5, 600
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	3, 230	3, 008	4, 800	5, 200	5, 600	5, 600	5, 600
Ιſ	人件費計	7, 134	5, 760	6, 380	6, 380	6, 380	6, 380	6, 380
	事務・技術(人)	0. 87	0. 72	0. 72	0. 72	0. 72	0. 72	0. 72
	技能労務 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	会計年度任用(人)	0.00	0.00	0. 20	0. 20	0. 20	0. 20	0. 20
	嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	その他経費	0	0	0	0	0	0	0

104 頁 令和 4年 9月15日

整理番号

評価年度

0035

令和 3年度

進捗区分 評価完了 市民部協働のまちづくり推進室 1170

事務事業番号 04024

所属 まちづくり協議会設立運営支援事業

【関連予算情報】			, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		1 2 2						
予算事業				予:	算事業番号	-	予算所属名称				
01-10-05-60-06-00-30-00 まちづくり協議会			びくり協議会設立:	軍営支	援事業費		市民部	市民部自治協働課			
【定量評価】	224	11	A 10 0 5 5	A 1	·- 0 <del>/-  </del>	A 10 4 5 5	A10 F # #	A 10 0 5 5	上段:目標		
指標名	単	1 <u>고</u>	令和 2年度		1 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	_	令和 8年度
(活動)まちづくり協議 会設立支援補助金交付	学区		7. 00		11.00	6. 00	8. 00	5. 00	0.	.00	0. 00
学区数	7-6		7. 00		5.00	0.00	0.00	0. 00	0.	.00	0.00
(活動)まちづくり協議			5. 00		11.00	15. 00	18. 00	23. 00	28	.00	28. 00
会運営補助金交付学区	学区										
数			6. 00		9. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0.	. 00	0. 00
(成果)まちづくり協議			5. 00		18.00	18. 00	23. 00	28. 00	28.	.00	28. 00
会設立学区数	学区		8. 00		15. 00	0.00	0.00	0.00	0	00	0. 00
			0.00		15.00	0.00	0.00	0.00	0.	. 00	0.00
【定性評価】	!		ļ				ļ				
評価項目		$\neg \vdash$	評価の観点				基準				評価
妥当性		実	施主体又は手段は	妥	A 妥	当である					
		当				ぼ妥当である					Λ
1						まり妥当ではない	١				
== /m == 1		<u> </u>	_h _ ======= · · · =	:		当ではない					
評価理由						の助成・支援は翌	<del>女当である</del>				
┃ ┃有効性 ┃ ┃		-	業分析の「成果」 記載の成果は上が			がっている や上がっている					
2			記載の成未はエル いるか	ر٠٠		まり上がっている	21.3				$\boldsymbol{\vdash}$
		1	0013.		D 上						
評価理由		ŧ.	ち協の設立は地域	;⊐ ≥ :							
効率性			業手法は効率的で			率的である					
		る	か		B や	や効率的である					
3					C b						
					D 効						
評価理由		-	ち協設立によりこ								
施策への貢献度			策目標の達成に貢 ているか	開入		<u>献している</u> や貢献している					^
4		٦	Cuan		C あまり貢献していない						$\Delta$
					D 貢献していない						
評価理由		ŧ.	ちづくり協議会の	設立力	D						
==/===											
評価理由											
【所属評価結果】  総合評価		i±∔i	画どおり事業を進	める	- とが滴当	事業の方向	<u></u> 台性	現状維持			
1400 HI III		["'					· 4 1-1-	SP NAME IN			
		地	域の実情に応じて	地域(	の課題を共	有し、多様な主体	本が共に連携して	まちづくり行う	ためのプラッ	トホ	ニームであ
		る	まちづくり協議会	の設っ	立が進みつ	つあり、設立状況	兄は現在36学区	中15学区であ	る。今後も、	地域	の主体性
				ための	の基盤とな	る支援として、現	見在の支援を継続	し、地域の必要	に応じて対応	して	いく必要
所属コメント		が	ある。								
(400文字)											
【部局評価結果】											
総合評価   計画どおり事業を進めるこ				ことが適当	事業の方向	<u></u> 句性	現状維持				
	まちづくり協議会の設立や			や運営に対	し、今後も地域の	の現状や意向を把	握しながら地域	の実情に合わ	せた	支援を行	
		اء.	ていくこと。								
## H = 2 * 1											
部局コメント											
(400文字)											
		1									

#### 105 頁 令和 4年 9月15日

#### 事務事業評価指標一覧

評価年度 令和 3年度 進捗区分 評価完了 所属 1170 市民報控制のまたづくり推進

 所属
 1170
 市民部協働のまちづくり推進室

 総合計画
 03
 大津市総合計画
 第2期実行計画

 まるままませる
 04024
 またずくしぬ議会歌立場の表現を表現する

事務事業番号 04024 上段:目標値 下段:実績値 まちづくり協議会設立運営支援事業 <u>令和 2年度</u> <u>令和 3年度</u> 7.00 11.00 7.00 5.00 令和 4年度 6.00 令和 5年度 8.00 令和 8年度 0.00 指標名 (活動)まちづくり協議 単位 令和 6年度 5. 00 ショック よっ ノくり協議 会設立支援補助金交付 学区数 学区 0.00 0.00 5.00 0.00 0.00 0.00 指標説明 まちづくり協議会の設立に向けた取組を進める学区への補助金交付学区数 (活動)まちづくり協議 28.00 28.00 5.00 11.00 15.00 18.00 23.00 学区 会運営補助金交付学区 6.00 9.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 指標説明 設立されたまちづくり協議会への運営に対する補助金交付学区数 (成果)まちづくり協議 28.00 5.00 18.00 18.00 23.00 28.00 28.00 学区 会設立学区数 8.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 15.00 指標説明 まちづくり協議会が設立された学区数(基準日については次年度の4月1日)

106 頁 令和 4年 9月15日

整理番号 0036

04026

令和 3年度 1170

進捗区分 評価完了 市民部協働のまちづくり推進室 コミュニティーセンター管理運営事業 所属長名 北﨑 祐慈 記入者 寺西 朋宏

事務事業番号 【基本情報】

評価年度

所属

【空个月刊】							
総合計画	03 大津市総合計画 第	第2期実行計画					
基本方針	001 子どもから高齢者までが輝いて、魅力あふれるまちを創ります						
基本政策	004 つながりを大切にし	ノ、共に支えあう	まちにします				
施策	011 協働のまちづくり <i>0</i>	D推進					
取組の方向性	002 協働の推進						
事務事業	007 コミュニティーセン	ノタ 一管理運営事	業				
新規継続区分	継続						
運営方法	その他						
評価区分	対象	主な取組区分	対象				
根拠法令等	大津市コミュニティセンター	·条例、大津市コ	ミュニティセンター管理選	営業務委託事業	実施要綱		
事業概要	(事業概要) 地域の実情に合わせてコミュ くり活動の拠点としての機能						
事業を取りまく社会 環境とこれまでの見直し	(事業を取りまく社会環境) 少子化、超高齢化社会の進行 継続が困難となる中、地域の (見直しや改善等の経過) 公民館のコミュニティセンタ り、コミュニティセンター事	実情に合わせた	まちづくりが必要となって いては、地域と協議を重ね	いる。			

【事業分析】	
対象(何又は誰を)	コミュニティセンターの管理運営業務を
目的(何のために)	地域の多様な主体による協働のまちづくりを推進するために、
手段(どのようなやり方で)	まちづくり協議会に委託することで、
成果(どのような	コミュニティセンターにまちづくりの担い手が集い様々な地域活動が活発に行われるなど、地域のまちづくりの

【コスト】 (単位:千円)

活動拠点としての機能を活かし、多様な主体による協働のまちづくりを推進する。

[ ] /	<b>人下】</b>							(単位:十円)
		令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
		決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
トー:	タルコスト	35, 045	54, 554	90, 439	104, 508	128, 102	134, 124	141, 097
事	業費	23, 019	33, 834	57, 404	74, 278	92, 477	97, 699	110, 252
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	1, 039	2, 602	3, 811	4, 083	5, 172	5, 444	5, 444
	一般財源	21, 980	31, 232	53, 593	70, 195	87, 305	92, 255	104, 808
人	、件費計	12, 026	20, 720	33, 035	30, 230	35, 625	36, 425	30, 845
	事務・技術(人)	1. 17	1. 82	2. 72	2. 82	3. 32	3. 42	3. 42
	技能労務 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
	再任用(人)	0. 10	0. 10	0. 10	0. 20	0. 20	0. 20	0. 20
	会計年度任用(人)	0. 60	1.80	3. 45	2. 10	2. 55	2. 55	0. 75
	嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
そ	の他経費	0	0	0	0	0	0	0

状態にするのか)

#### 107 頁 令和 4年 9月15日

#### 事務事業評価シート(2/2)

整理番号 0036

令和 3年度 評価年度

進捗区分 評価完了 所属 1170 市民部協働のまちづくり推進室 事務事業番号 04026 コミュニティーセンター管理運営事業

【関連予算情報】

予算事業	予算事業番号	予算所属名称
01-10-05-60-55-00-01-00	コミュニティセンター管理運営事業費	市民部自治協働課

【定量評価】	-		•			•	上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
(活動)コミュニティセンター設置数	学区	5. 00	8. 00	14. 00	15. 00	19. 00	20. 00	20. 00
ファー設直数	<b>→</b> E	5. 00	8. 00	0.00	0.00	0. 00	0. 00	0. 00
(成果)地域による自主	単 豆	5. 00	8. 00	14. 00	15. 00	19. 00	20. 00	20. 00
運営実施数	学区	5. 00	8. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00

┪		<u> </u>				<u> </u>
r	評価項目	評価の観点			基準	評価
	妥当性	実施主体又は手段は	妥	Α	妥当である	
		当か			まぼ妥当である	
1				С	あまり妥当ではない	
				D :	妥当ではない	
	評価理由	まち協が運営するこ	とで地	域の活	動拠点として機能している	
	有効性	事業分析の「成果」	欄		上がっている	_
		に記載の成果は上が	<b>、</b> つ	В	やや上がっている	<b>.</b>
2		ているか		С	あまり上がっていない	
					上がっていない	7
	評価理由	担い手が集い活動す	ること:		のまちづくりの推進に繋がる	
	効率性	事業手法は効率的で	:あ _		効率的である	
		るか			やや効率的である	<b>.</b>
3					あまり効率的でない	
					効率的でない	
	評価理由				議会が運営するため効率的である	
	施策への貢献度	施策目標の達成に貢	献 _		貢献している	_
١.		しているか	L		やや貢献している	! <b>/</b>
4			L		あまり貢献していない	
					貢献していない	
_	評価理由	コミセンが活動拠点	(となり	協働の	まちづくりが推進されている	
			L			ļ
						ļ
						ļ
	57/T TO					
ட	評価理由 					

【所属評価結果】 総合評価 計画どおり事業を進めることが適当 事業の方向性 現状維持 地域の実情に応じて14学区において公民館からコミュニティセンターへの移行が図られ、地域の主体的な協働 のまちづくりが推進されつつある。今後は、コミュニティセンターへ移行したことで地域の実情に合わせた事業 の充実につなげていくとともに、適切な管理運営が図られるよう取り組んでいく。また、コミュニティセンター への移行を希望する学区に対しては必要な対応に努めていく。 所属コメント (400文字)

【部局評価結果】	-		
総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	現状維持
部局コメント (400文字)	現在 1 4 学区においてコミュニティセンタ 地域の実情に合わせた協働のまちづくりの 繋げていくために、今後もコミュニティセ	活動拠点として、まちづくり	の担い手が集い様々な地域活動の実施に

#### 108 頁 令和 4年 9月15日

#### 事務事業評価指標一覧

令和 4年度 14.00

8.00

8.00

地域の主体的なまちづくり活動の拠点としての自主運営実施数

地域の実情に合わせた公民館のコミュニティセンター化実施学区数

0.00

14.00

0.00

<u>令和 5年度</u> 15.00

0.00

0.00

令和 3年度 評価完了 評価年度 進捗区分 1170 所属 市民部協働のまちづくり推進室 総合計画 03 大津市総合計画 第2期実行計画

学区

学区

指標説明

指標説明

<u>指標名</u> (活動) コミュニティセ ンター設置数

(成果)地域による自主

運営実施数

コミュニティーセンター管理運営事業 位 令和 2年度 令和 3年度 5.00 8.00 5.00 8.00 事務事業番号 04026

5.00

5.00

上段:目標値 下段:実績値 <u>令和 6年度</u> 19.00 令和 8年度 20.00 0.00 0.00 0.00 19.00 20.00 20.00 0.00 0.00 0.00

		_		_		
		<u> </u>	1	Ţ		
		r	1	1		
			Ī	1	Ī	
			Ī	1	Ī	
			Ī	1	Ī	
		1	Г		T	
		T	ı	1	·	
	,	 <del> </del>	Г	<u>,                                      </u>	Г	T
		Τ		T		
		Г	T	T	T	T
		Г		T		
10070000						
IP27P050						

109 頁 令和 4年 9月15日

整理番号 0037

評価年度 令和 3年度

和 3年度 進捗区分 評価完了

所属 1168 市民部市民相談室 事務事業番号 01217 広聴及び市民相談事業 所属長名徳野有仁記入者徳野有仁

【基本情報】

【	00 十油士纵入斗雨 5	50即中仁弘志						
総合計画	03 大津市総合計画 第2期実行計画							
基本方針	003 安心、快適に住み続けることのできる活力のあるまちを創ります							
基本政策								
施策	035 開かれた市政の推進							
取組の方向性	002 オープンデータ等し	TOTAL TOTAL STATE OF THE STATE						
事務事業	008 広聴及び市民相談	008 広聴及び市民相談事業						
新規継続区分	継続							
運営方法	その他			•				
評価区分	対象	主な取組区分	対象					
根拠法令等		•	•	•	•			
事業概要	(事業概要) 行政と市民が情報を共有しなるためのコミュニケーション」では市が介入することが出る。	チ段である広聴	の一環として、「市民の別	吉」、「学区要望	」を実施し、「特別相談			
事業を取りまく社会環境とこれまでの見直し	(事業を取りまく社会環境) 生活様式が多様化する中、市 、専門家に相談する機会の確 (見直しや改善等の経過) 令和2年度は、特別相談では を開設した。学区要望につい また、令和3年度は、市民相 類し、統計的に分析して事務	保や、複雑化す 、終活や相続の では修繕依頼の 引談室やコールセ	る要望や意見等を市政へが 多様な相談の需要に応える 締切を年4回に変更し、ジンターなどに寄せられた!	支映するための手 るべく、司法書士 対応の迅速化を図 要望、相談などの	法が求められている。 による「相続手続相談」 った。			

	類し、統計的に分析して事務事業に及映させる仕組みを構築し連用をはしめた。
【事業分析】	
対象(何又は誰を)	市民を対象に
目的(何のために)	市が介入することができない市民からの相談を解決するため、また、市民や地域からの要望や意見などを市政に 反映するため
手段(どのようなやり方で)	弁護士、税理士、司法書士等の専門家による定期的な特別相談を開設することで、また、市民から寄せられる要望や意見等を迅速に担当部局に伝達するとともに、それらを資料化し広報広聴推進本部会議で共有する。さらに、コールセンターなどに寄せられた「市民の声」を統計的に分析して、事務事業に反映させる仕組みを運用していくことで
成果(どのような 状態にするのか)	市民の相談の早期解決が図られ、また、行政に対する要望や意見が、事務事業に反映される。

【コスト】 (単位:千円)

	1 A L ]							(単位:十円)
		令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
		決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
トー	-タルコスト	20, 321	38, 272	36, 214	31, 782	34, 182	34, 182	34, 182
	事業費	5, 874	10, 869	11, 211	11, 069	11, 069	11, 069	11, 069
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	5, 874	10, 869	11, 211	11, 069	11, 069	11, 069	11, 069
	人件費計	14, 447	27, 403	25, 003	20, 713	23, 113	23, 113	23, 113
	事務・技術(人)	1.35	2. 40	2. 10	1. 60	1. 90	1. 90	1. 90
	技能労務(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	再任用(人)	0.00	0. 65	0. 65	0. 60	0. 60	0. 60	0. 60
	会計年度任用(人)	1. 10	1. 43	1. 43	1. 43	1. 43	1. 43	1. 43
	嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
	臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
lī	その他経費	0	0	0	0	0	0	0

整理番号 0037

評価年度 令和 3年度

令和 3年度 進捗区分 評価完了

所属 1168 市民部市民相談室 事務事業番号 01217 広聴及び市民相談事業

【関連予算情報】

- 【房建了异情報】 - 予算事業				予1	算事業番号	<del> </del>		予算所属名称			
01-10-05-60-54-00-0	01-00	広聴及	ひ市民相談事業				市民	部自治協働課	- 21 (21 m=0 H TV)		
【定量評価】			A 5- 05-5		- ^	1 A 7- 15-5	_ ^	1 45 45	上段:目		下段:実績値
指標名	耳	单位	令和 2年度		1 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年月	_	令和 8年度
(活動)市民相談対応件 数	件		3, 700. 00		4, 200. 00	4, 200. 00	4, 200. 0	4, 200. 00	4, 200	. 00	4, 200. 00
奴	IT.		3, 151. 00		3, 201. 00	0.00	0.0	0. 00	0	. 00	0.00
(成果)特別相談(委託	1		90.00		90.00	90.00	90.0	90.00	90	. 00	90. 00
料分)利用率	%										
			87. 50		77. 67	0.00	0.0	0. 00	0	. 00	0. 00
【定性評価】						!	ļ		ļ		
評価項目			評価の観点				基準				評価
妥当性		実	施主体又は手段は	妥		当である					
		当	か			ぼ妥当である					Λ
1						まり妥当ではない	1			1	
		+.	ようけんにまたる	: <del>24</del> 1-4		当ではない	カルボルナフ				
評価理由 有効性			が主体的に市政選 業分析の「成果」			(事果を美施する) がっている	りは安白める。				
有劝注		-	未分析の「成果」 記載の成果は上か			<u>かっている</u> や上がっている				-	Λ
2			記載の成来はエッ いるか	. ,		<u>にエがっている</u> まり上がっていな	:L\			ł	$\Delta$
-		`	0 0 13			がっていない				i	/ \
評価理由		専	門家への相談機会	の提供	供は市民の	安心な生活のため	かに有効である				
効率性			業手法は効率的で	<b>゙</b> あ		率的である					
		る	か			や効率的である				<u> </u>	Λ
3						まり効率的でない	`			ļ	
		+	民の声を市政に反	oh + :		率的でない	と言めて			-	
施策への貢献度			策目標の達成に貢			献している	と同める。				
旭宋 切其脈及			スロ保の産業に買 ているか	E ITUN		<del>MOCOMO</del> や貢献している				1	
4						C あまり貢献していない					$\Box$
					D   貢献していない 解決を図り各施策実施に貢献している。						
評価理由		市	民が抱える課題 $\sigma$	)早期角							
										4	
										-	
										ł	
		-								$\vdash$	
【所属評価結果】											
総合評価		計	画どおり事業を進	めるこ	ことが適当	事業の方向	<b>向性</b>	現状維持			
								にあった専門家に			
				- '				などの「市民の声	「」を整理、分	類し	、統計的
所属コメント		(~)	分析して事務事業	ミー区り	そうせる11	:組みを活用する。					
が属コメント (400文字)											
(40024)											
【部局評価結果】											
総合評価		計	画どおり事業を進	める:	ことが適当	事業の方向	<u>———</u> 有性	現状維持			
		n/-	左曲に世数!!!		n=. + 4+	はかにひだしまる	を事業に こゅう	7 仏知 7 の 地田 4	ナン軍 四 1 - 47 ユ	z –	la .
			年度に構築した「 約や利用状況等を					る仕組みの効果的を検討する	は進用に労め	a _	<b>C</b> •
		7	かりにかり出仏沈寺で	1火証し	ン、中氏の	――へに心んるヤ	寸 クリ 1℃ 砂 ♥ ↑ 作 Ⅳ、	<b>と 1</b> 次引 ソ ②。			
部局コメント											
(400文字)											

評価年度 令和 3年度 進捗区分 評価完了

所属 1168 市民部市民相談室

総合計画 03 大津市総合計画 第2期実行計画

事務事業番号 01217 広聴及び市民相談事業 上段:目標値 下段:実績値

事務事業番号 01217	広聴及	び市民相談事業					上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度 4,200.00	<u>令和 5年度</u> 4, 200. 00	令和 6年度 4,200.00	令和 7年度	令和 8年度 4,200.00
指標名 (活動)市民相談対応件 数	件	令和 2年度 3,700.00 3,151.00	<u>令和 3年度</u> 4,200.00 3,201.00	4, 200. 00 0. 00	4, 200. 00 0. 00	4, 200. 00 0. 00	令和 7年度 4, 200.00 0.00	4, 200. 00 0. 00
	指標説明	一般相談+特別	<u>0,201.00</u> 相談	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
				00.00.1	00.00.1	00.00.1	00.00.1	00.00
(成果) 特別相談(委託 料分)利用率	%	90. 00 87. 50	90. 00 77. 67	90. 00 0. 00	90. 00 0. 00	90. 00 0. 00	90. 00 0. 00	90. 00 0. 00
777 19713—	指標説明	年間利用件数/	年間開設件数	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			•	Ī		-		
				Ī	1	1		
			,			•	-	
					Т	T		
		<del>                                     </del>	I	ı	ī	1	Γ	
			<u> </u>					
				1	1			
			<u>,                                    </u>	<u>,</u>	<u>.</u>			
					1	I		
						I		
			-	•		-	-	
		<del> </del>	<u> </u>	ļ	<u> </u>	<u>!</u>	Į.	
		ļ						
		<del>                                     </del>	-	ı	T	-		
				· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	•			
		<del>                                     </del>	Г	<u> </u>	Т		Т	
		<u> </u>						
IP27P050	<u> </u>	<u> </u>						

112 頁 令和 4年 9月15日

整理番号

0038

02581

令和 3年度

評価完了 進捗区分 1168 市民部市民相談室

コールセンター管理運営事業

所属長名 徳野 有仁 記入者 徳野 有仁

事務事業番号 【基本情報】

評価年度

所属

【空个用刊】								
総合計画	03 大津市総合計画 第2期実行計画							
基本方針	003 安心、快適に住み続けることのできる活力のあるまちを創ります							
基本政策	013 徹底した行財政改革を進め、確かな都市経営を進めます							
施策	035 開かれた市政の推進							
取組の方向性	002 オープンデータ等による市政情報の発信							
事務事業	007 コールセンター管理	007 コールセンター管理運営事業						
新規継続区分	継続							
運営方法	民間委託							
評価区分	対象	主な取組区分	対象					
根拠法令等								
事業概要	(事業概要) 代表電話や代表メール等によ 回答集)の情報をもとに迅速 と行政事務の改善を行う。							
事業を取りまく社会 環境とこれまでの見直し	(事業を取りまく社会環境) ライフスタイルや市民生活に る。よって市民に対して迅速 (見直しや改善等の経過) 令和2年度10月より、公募 わせを一元的に受け付け、丁 組むことで、市民サービスの	で質の高いサー 型プロポーザル 寧かつ迅速に対	ビスを提供することが求め により選定した新たな受託 応するとともにオペレータ	られている。 者によって運営!	している。市民の問い合			

ľ				
		יתי	ΛIJ	

【爭業分析】	
対象(何又は誰を)	市民をはじめ本市の行政サービスに関係するかたを対象に
目的(何のために)	市民サービスの向上を図るため、また、行政事務の効率化を図るため
手段(どのようなやり方で)	コールセンターを設置して代表電話やメールを一元的に受け付けて、コールセンターにおいてFAQなどの行政 情報により回答可能なものは回答完了し、回答不可能なものは業務所管課へ的確に転送することで
成果(どのような 状態にするのか)	問合せ窓口のワンストップ化や、高い電話応対技術による標準化された回答により、市民サービスが向上する。 さらに、コールセンターにおける回答件数を増やすことで、市の業務所管課の対応に係る負担が軽減する。

【コスト】 (単位:千円)

	1 A P J							(単位:十円)
		令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
		決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
7	-タルコスト	67, 200	61, 374	63, 592	76, 199	81, 825	81, 825	81, 825
	事業費	54, 596	56, 171	56, 169	64, 196	72, 222	72, 222	72, 222
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	4, 279	3, 481	3, 482	3, 981	4, 478	4, 478	4, 478
	一般財源	50, 317	52, 690	52, 687	60, 215	67, 744	67, 744	67, 744
	人件費計	12, 604	5, 203	7, 423	12, 003	9, 603	9, 603	9, 603
	事務・技術(人)	1. 29	0. 45	0.80	1. 30	1. 00	1. 00	1. 00
	技能労務(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	再任用(人)	0.00	0. 10	0.00	0. 10	0. 10	0. 10	0. 10
	会計年度任用(人)	0. 66	0. 33	0. 33	0. 33	0. 33	0. 33	0. 33
	嘱託(人)	0.00	0.00	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	その他経費	0	0	0	0	0	0	0

#### 113 頁 令和 4年 9月15日

#### 事務事業評価シート(2/2)

評価完了

整理番号 0038

評価年度 令和 3年度 進捗区分

所属 1168 市民部市民相談室

事務事業番号 02581 コールセンター管理運営事業

【関連予算情報】

予算事業	予算事業番号	予算所属名称
01-10-05-60-54-00-02-00	コールセンター管理運営事業費	市民部自治協働課

【定量評価】							上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
(活動)応答率	%	90.00	95. 00	90.00	90.00	90.00	90.00	90. 00
	70	87. 20	86. 30	0.00	0.00	0. 00	0. 00	0. 00
(活動) コールセンター が着信しオペレーター	秒	25. 00	20.00	20. 00	20. 00	20. 00	20. 00	20. 00
が応答するまでの平	15	13. 00	10.00	0.00	0.00	0. 00	0.00	0. 00
(成果)回答率(令和2 年度より市民満足度総	%(点)	4. 00	4. 00	4. 00	4. 00	4. 00	4. 00	4. 00
中度より市民綱足及総 合評価を適用)	90 (点)	4. 90	4. 92	0.00	0. 00	0.00	0. 00	0.00
(成果)回答完了応対時 間	時間	5, 000. 00	5, 000. 00	5, 000. 00	5, 000. 00	5, 000. 00	5, 000. 00	5, 000. 00
[ F] 	可间	4, 291. 00	1, 861. 00	0. 00	0. 00	0.00	0. 00	0. 00
【定性評価】						•		
拉布 頂 日		証価の組占			<b>土</b> 淮			証価

	【定性評価】					
	評価項目 評価の観点		基準		評価	
	妥当性	実施主体又は手段は妥	Α	妥当である		
		当か	В	ほぼ妥当である	Λ	
1			С	あまり妥当ではない	$\boldsymbol{A}$	
			D	妥当ではない	<i>,</i> ,	
	評価理由	『価理由 専門的な事業者へ委託することにより迅速、丁寧な対応ができる。				
	有効性	事業分析の「成果」欄	Α	上がっている		
		に記載の成果は上がっ	В	やや上がっている	Λ	
2		ているか	С	あまり上がっていない	$\boldsymbol{\mathcal{A}}$	
			D	上がっていない		
	評価理由	オペレーターのスキル向上などで市民満足度も高い評価を得ている				
	効率性	事業手法は効率的であ	Α	効率的である		
		るか	В	やや効率的である	Λ	
3			С	あまり効率的でない	$\boldsymbol{A}$	
			D	効率的でない		
	評価理由	応対品質向上とFAQ充実によりサービス向上と事務効率化を図る				
	施策への貢献度	施策目標の達成に貢献	Α	貢献している		
		しているか	В	やや貢献している	Λ	
4			С	あまり貢献していない	$\boldsymbol{A}$	
			D	貢献していない	•	
	評価理由	市民サービス向上と事務負	負担軽減	減に寄与している。		
1						
1						
1						
	評価理由					

【部局評価結果】	ß局評価結果】							
総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	現状維持					
部局コメント (400文字)	これまでの実績を踏まえ、対応スキルの向 の効率化を図ること。	  上及びFAQ充実の取り組み	を進め、今後も市民サービス向上と事務					

評価年度 令和 3年度 進捗区分

1168 市民部市民相談室 所属

総合計画 03 大津市総合計画 第2期実行計画 事務事業番号 02581 コールセンター管理運営事業 上段:目標値 下段:実績値 
 令和 2年度

 90.00
 <u>令和 4年度</u> 90.00 令和 5年度 90.00 令和 8年度 90.00 指標名 (活動)応答率 <u>令和 3年度</u> 95.00 令和 6年度 90.00 単位 87. 20 0.00 86.30 0.00 0.00 0.00 0.00 指標説明 応答件数/着信件数 (活動)コールセンター 25.00 20.00 20.00 20.00 20.00 20.00 20.00 秒 が着信しオペレーター 13.00 10.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 が応答するまでの平 指標説明 コールセンターが着信しオペレーターが応答するまでの平均時間(計算式 合計応答時間÷応答件数) (成果)回答率(令和2 4.00 4.00 4.00 4.00 4.00 4.00 4.00 % (点) 年度より市民満足度総 4. 90 4. 92 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 指標説明 合評価を適用) 回答件数/応答件数(令和2年度より市民満足度総合評価(5点満点)の平均点数) 5, 000. 00 5, 000. 00 5, 000. 00 5, 000. 00 5, 000. 00 (成果)回答完了応対時 5, 000. 00 5, 000. 00 時間 間 4, 291. 00 1, 861.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 指標説明 オペレーターで回答完了した電話の年間応対時間(スキル向上及びFAQ充実により時間が短縮)

115 頁 令和 4年 9月15日

整理番号 0039

00766

令和 3年度 進捗区分

市展・文化祭・写真展等事業

評価年度 所属 1119

市民部文化振興課

評価完了

所属長名 細川 力男 記入者 椚座 大介

事務事業番号 【基本情報】

【空个用刊】								
総合計画	03 大津市総合計画 第2期実行計画							
基本方針	002 自然、歴史、文化、スポーツを重視し、多くの人が集うまちを創り							
基本政策	008 スポーツと文化で、	生き生きと楽し	むまちにします					
施策	020 文化・芸術に親しめ	る環境づくり						
取組の方向性	001 文化・芸術の振興							
事務事業	001 市展・文化祭・写真	[展等事業						
新規継続区分	継続							
運営方法	その他							
評価区分	対象	主な取組区分	対象					
根拠法令等	文化芸術基本法							
事業概要	(事業概要) 文化活動の成果を発表・鑑賞 展覧会を開催するとともに、 いる。							
事業を取りまく社会 環境とこれまでの見直し	(事業を取りまく社会環境) 美術展、写真展への出品や文 求められている。新型コロナ (見直しや改善等の経過) 美術展や写真展のU—30奨 新型コロナウイルス感染症感 染対策を行い実施した。	ウイルス感染症!	感染拡大の影響で、出品数 引き続き若年層の参加促進	や参加数は減少を図った。	Ltc.			

【事	業	分	析	1

_【事業分析】	
対象(何又は誰を)	市展・写真展:県内に在住、在勤、通学する高校生以上の者を対象に文化祭:学区文化団体及び芸術文化団体を対象に
目的(何のために)	市民が自主的に展開している文化活動の成果を発表及び鑑賞する場を提供するとともに、市民の主体的な文化活動を支援するために
手段(どのようなやり方で)	市展・写真展: 公募により作品募集を行い、入選作品を展示するとともに、優れた作品に対し、賞を授与し 文化祭: 地域や芸術文化団体が自主的に開催する文化祭に対し補助金を交付することで
成果(どのような 状態にするのか)	市民の文化芸術への関心を高めるとともに、市民の自主的な文化活動の活性化を図る。

[コスト] (単位:千円)

		令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
		決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
トー	タルコスト	6, 903	11, 816	19, 489	20, 056	20, 956	19, 956	19, 621
事	業費	2, 109	5, 491	7, 409	7, 976	8, 876	7, 876	7, 541
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	2, 109	5, 491	7, 409	7, 976	8, 876	7, 876	7, 541
	、件費計	4, 794	6, 325	12, 080	12, 080	12, 080		12, 080
	事務・技術(人)	0. 36	0. 50	1. 20	1. 20	1. 20	1. 20	1. 20
	技能労務 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0. 00
	再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0. 00
	会計年度任用(人)	0. 60	0. 75	0.80	0. 80	0. 80	0. 80	0. 80
	嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0. 00
	臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0. 00
そ	の他経費	0	0	0	0	0	0	0

整理番号 0039

評価年度 令和 3年度

評価完了 進捗区分

市民部文化振興課 所属 1119

事務事業番号 00766 市展・文化祭・写真展等事業

【関連予算情報】

予算事業	予算事業番号	予算所属名称
01-10-05-57-20-00-03-00	市展・文化祭・写真展等事業費	市民部文化・青少年課

01-10-05-57-20-00-	03-00 市	腰・	文化祭・写真展等	等事業	費		市民部	文化・青少年課	21-17111-1 E 13	
【定量評価】	ļ								上段:目標値	下段:実績
指標名	単位	<u> </u>	令和 2年度	令和	3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
活動)募集要項・ポス			7, 400. 00	1	11, 700. 0	0 11, 700. 00	11, 700. 00	11, 700. 00	11, 700. 00	11, 700.
7 一配布数	枚		7, 400. 00	1	10, 400. 0	0.00	0. 00	0. 00	0. 00	0. (
活動)補助金交付団体			15. 00		40.0	0 48.00	50.00	50.00	50. 00	50. (
女	団体		19. 00		29. 0	0.00	0.00	0.00	0. 00	0. (
成果)出品数	F		3, 800. 00		4, 500. 0	0 5, 500. 00	5, 500. 00	5, 500. 00	5, 500. 00	5, 500.
	点		4, 949. 00		5, 488. 0	0. 00	0. 00	0.00	0. 00	0.
成果)入場者数	1		2, 000. 00	1	14, 000. 0	0 14, 000. 00	14, 000. 00	14, 000. 00	14, 000. 00	14, 000.
	人		3, 832. 00	1	11, 973. 0	0. 00	0. 00	0.00	0. 00	0.
【定性評価】	•	•				•				
評価項目			評価の観点	_	. 1=	: .u 4- 7	基準			評価
妥当性			も主体又は手段は 、	妥		当である				<b>A</b>
		当だ	),	-		ほ妥当である まり妥当ではなし	`			Δ
				ŀ		ssy <del>をすてはない</del> 当ではない	, <b>,</b>			
評価理由		市目	マ・車業者・市の	三名協		り推進しており妥:	当である			
有効性			スプラス日 円の 業分析の「成果」			がっている	<u> </u>			
4201			記載の成果は上が			や上がっている				
			いるか	Í		<u>、エッッとする</u> ちまり上がっていた	71.1			$\boldsymbol{H}$
		1	7 0 73	-		がっていない	5 V			
評価理由		羊布	标屈 写直屈什咸	込売☆		がら実施し、成	里があった			
効率性		_	『成、子具版版》 業手法は効率的で			率的である	**************************************			
<i>7</i> 77-11		るな		٠ ٢		や効率的である				Λ
3		-0 /s	,	-		まり効率的でない	1			$\Delta$
<b>'</b>				-		カェッパー的でない 対率的でない	<u>' -                                   </u>			
評価理由		<b></b>	k 連朗· 兰栎团体	の知見		<u>↑</u> ウを活用し、効薬	窓的である			
施策への貢献度			<u>に建血 安州団体</u> 毎目標の達成に貢			<u>、ファルカし、 30-</u> [献している	+ h 1 C 0 2 0 °			
心水 切其			にはいた。 といるか	L ITJ/\		や貢献している				Λ
1		ا ا	C 0 - 0 /3 ·	-		まり貢献していた	71.1			$\Delta$
'				-		献していない	3. U ·			
評価理由		成月	<b>里を発表する場の</b>	埋供け		・芸術の振興に貢	計している			
計画性田		ルスラ	トで光衣りる物の	が延択る	<u> XIL</u>	云州の派典に其	私している。			
				-						
				-						
				ŀ	_					
評価理由		+								
【所属評価結果】										
合評価		i i i i i i	<b>画どおり事業を進</b>	める.	レが滴と	事業の方		拡大		
, — п і і і і і і і і і і і і і і і і і і		HI E	30077762	- O C			1-7 1-1	IJA J		
		21 =	き続き 多くの市	民に文	化活動(	の成果を発表・鑑賞	営する場の提供を	通じて 文化芸:	<b>術の必要性の再</b> 及	21秒を図り
						カスネ c 元衣 端」 自主的な文化活動(			門の必安庄の丹哨	生心で回り
				-		芸術情報サイトやは			しい だた的恋にし	・こラスー
f属コメント		-							レントを的唯にと	らんるこ
(400文字)		'	じ、付に石牛借の	人儿云	(1/1) I — X1 9	ける興味関心を高る	のることを推進り	<b>৩</b>		
(400又子)										
【部局評価結果】		1=1-	E 184, 11 + 40 E :"	. 11 -7 -		, l+30 - 1	<del></del>	114.1		
合評価		計画	<b>画どおり事業を進</b>	めるこ	とが適当	事業の方	<b>问性</b>	拡大		
		4								
						長員会による運営				
		۶,	効率的な手法や	参加促	進のため	かの方策を取り入れ	れー定の成果がみ	られる。今後も	より多くの市民か	「文化に親
		しめ	<b>りる場を提供でき</b>	るよう	、実行都	長員会で検討し事	業の推進に努める	こと。		
<b>る</b> 周コメント										
(400文字)										
		1								

評価年度 令和 3年度 進捗区分

市民部文化振興課 1119 所属

大津市総合計画 第2期実行計画 総合計画 03

事務事業番号 00766		文化祭・写真展等	等事業				上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
(活動)募集要項・ポス ター配布数	枚	7, 400. 00 7, 400. 00	11, 700. 00 10, 400. 00	11, 700. 00 0. 00	11, 700. 00 0. 00	11, 700. 00 0. 00	11, 700. 00 0. 00	11, 700. 00 0. 00
ᄼᄞᄖᄶ	指標説明	市展・写真展、2	文化祭に係る要項	している。 1、ポスターの配	<u>0.00</u> 布数	0.00	0.00	0.00
(活動)補助金交付団体		15. 00	40.00	48. 00	50. 00	50. 00	50.00	50.00
数	団体	19.00	29. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	指標説明	文化祭開催に対す	する補助金交付団	]体数(文化祭実	行委員会、芸術団	団体、地域文化団	体)	
(成果)出品数	点	3, 800. 00	4, 500. 00	5, 500. 00	5, 500. 00	5, 500. 00	5, 500. 00	5, 500. 00
	「 指標説明	4,949.00	5,488.00	0.00	0.00 文学) への出品数	0.00	0.00	0.00
	1日1示武功							
(成果)入場者数	人	2, 000. 00 3, 832. 00	14, 000. 00 11, 973. 00	14, 000. 00 0. 00	14, 000. 00 0. 00	14, 000. 00 0. 00	14, 000. 00 0. 00	14, 000. 00 0. 00
	指標説明	市展・写真展・ス	<u>11,373.00</u> 文化祭への入場者	t数(令和3年度				0.00
			1					
						,		
						I	T	
		<del>                                     </del>						
		ļ						
			•				•	
		1					<b>!</b>	
				1		1		
		1				T	T	
		ļ.,			-			
		<u>                                     </u>			<b> </b>			
			•				•	
		<del>                                     </del>	<u> </u>		I	I	Г	
						I		
			ļ					
		<del>                                     </del>	-	1	1	Т	<u> </u>	
		<del>                                     </del>	ı		I	1	T	
I D27D050								J.

118 頁 令和 4年 9月15日

整理番号 0040

00772

令和 3年度 進捗区分 評価完了

文化施設管理運営事業

市民部文化振興課 1119

所属長名 細川 カ男 記入者 椚座 大介

事務事業番号 【其太情報】

評価年度

所属

【基本情報】									
総合計画	03 大津市総合計画 第2期実行計画								
基本方針	002 自然、歴史、	002 自然、歴史、文化、スポーツを重視し、多くの人が集うまちを創り							
基本政策	008 スポーツと文	て化で、生き生きと楽り	しむまちにします						
施策	020 文化・芸術に	<b>二親しめる環境づくり</b>							
取組の方向性	001 文化・芸術の	#F1F 4							
事務事業	004 文化施設管理	<b>運営事業</b>							
		1	•						
新規継続区分	継続								
運営方法	民間委託		•	•					
評価区分	対象	主な取組区分	対象						
根拠法令等	大津市スカイプラザ浜	大津条例、大津市民会	館条例、大津市伝	統芸能会館条例					
事業概要	場となる拠点施設とし。	て、市民にとって幅広			の文化芸術活動の練習、発表の 管理者とともに管理運営を行う				
事業を取りまく社会 環境とこれまでの見直し	会環境の変化に対応し (見直しや改善等の経過	文化芸術活動の拠点旅 ながら、文化・芸術に <u> </u>	親しめる環境の提	供が求められている	マ、ニーズは高まっている。社 る。 ョン事業、施設の特徴を活かし				

【事業分析】	
対象(何又は誰を)	利用者を対象に
目的(何のために)	多彩な文化活動を支援し、市民が文化芸術に触れる機会を創出し、誰もが文化芸術に親しめる場を作るために
手段(どのようなやり方で)	効率的な自主事業を推進するとともに、施設の適切な維持管理を行うことで
成果(どのような	多くの市民や文化芸術団体の活動が促進され、市民文化の向上が図られる。
状態にするのか)	

【コスト】 (単位:千円)

L -	- ^	· [ ]							(単位: 十口)
			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
			決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
۲-	-タ	ルコスト	19, 705	94, 878	96, 828	96, 887	97, 052	97, 052	97, 052
	事詞	業費	18, 393	92, 078	91, 388	91, 447	91, 612	91, 612	91, 612
		国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0	0	0
		一般財源	18, 393	92, 078	91, 388	91, 447	91, 612	91, 612	91, 612
	人作	牛費計	1, 312	2, 800	5, 440	5, 440	5, 440	5, 440	5, 440
		事務・技術(人)	0. 16	0. 35	0. 68	0. 68	0. 68	0. 68	0. 68
		技能労務(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0. 00
		再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0. 00
		会計年度任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0. 00
		嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0. 00
		臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0.00
	その	の他経費	0	0	0	0	0	0	0

整理番号 0040

評価年度 令和 3年度

令和 3年度 進捗区分 評価完了 1119 市民部文化振興課

文化施設管理運営事業

事務事業番号 00772 【関連予算情報】

所属

予算事業	予算事業番号	予算所属名称
01-10-05-57-30-00-05-00	文化施設管理運営事業費	市民部文化・青少年課

【定量評価】							上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
(活動)利用件数	件	261.00	8, 000. 00	11, 000. 00	11, 000. 00	11, 000. 00	11, 000. 00	11, 000. 00
	1+	268. 00	10, 780. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00
(活動)利用者数	1	18. 00	100, 000. 00	150, 000. 00	170, 000. 00	190, 000. 00	200, 000. 00	210, 000. 00
	^	7. 00	126, 045. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00
(成果)施設利用率	%	6, 300. 00	50.00	50. 00	52. 00	54. 00	56. 00	58. 00
	70	6, 160. 00	46. 70	0. 00	0.00	0. 00	0. 00	0. 00
(成果)来場者数 対令	垃	2, 000. 00	1. 20	1. 81	2. 05	2. 29	2. 41	2. 53
和2年度比	倍	244. 00	1. 52	0. 00	0.00	0. 00	0. 00	0. 00

[	定性評価】				
	評価項目	評価の観点		基準	評価
	妥当性	実施主体又は手段は妥	Α	妥当である	_
		当か	В	ほぼ妥当である	Λ
1			С	あまり妥当ではない	$\boldsymbol{A}$
			D	妥当ではない	•
	評価理由	指定管理者による管理運営	さは事業	業面、コスト面からも妥当である。	
	有効性	事業分析の「成果」欄	Α	上がっている	
		に記載の成果は上がっ	В	やや上がっている	
2		ているか	С	あまり上がっていない	
			D	上がっていない	
	評価理由	利用者数は回復傾向にあり	丿、市!	民に幅広く利用されている。	
	効率性	事業手法は効率的であ	Α	効率的である	_
		るか	В	やや効率的である	Λ
3			С	あまり効率的でない	$\boldsymbol{A}$
			D	効率的でない	•
	評価理由	指定管理者の民間のノウィ	ヽウをシ	舌用した管理運営がされている。	
	施策への貢献度	施策目標の達成に貢献	Α	貢献している	_
		しているか	В	やや貢献している	Λ
4			С	あまり貢献していない	$\boldsymbol{A}$
			D	貢献していない	•
	評価理由	多様な文化芸術活動・交流	たの場の	として、文化振興に寄与している。	
1					
1					
	評価理由				

【所属評価結果】
総合評価
計画どおり事業を進めることが適当
事業の方向性
現状維持
今後も、自主事業の充実、利用者の増加や市民の交流の促進が図られ、幅広い世代の市民に親しまれる施設となるよう指定管理者と連携するとともに、市民の文化活動を幅広く支援できるよう、各施設の特徴を活かし、状況に応じた対応を行っていく。

「所属コメント
(400文字)

【部局評価結果】			
総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	現状維持
	指定管理者の民間ノウハウを活かした効率		
	いる。引き続き各施設の特徴を活かし、他		ど、魅力ある自主事業を検討、実施し、
	市民の文化交流が促進されるよう努めるご	_と。	
部局コメント			
(400文字)			

評価年度 令和 3年度 進捗区分 評価完了

1119 市民部文化振興課 所属

総合計画 03

大津市総合計画 第2期実行計画 文化施設管理運営事業 事務事業番号 上段:目標值 下段:実績値 00772

事務事業番号 007/Z		他設官埋建呂爭兼					上段:日標個	
<u>指標名</u> (活動)利用件数	単位	<u> </u>	<u>令和 3年度</u> 8,000.00	令和 4年度 11,000.00	令和 5年度 11,000.00		<u>令和 7年度</u> 11,000.00	<u> </u>
(713) 1371311 30	件	268.00	10, 780. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	指標説明		和2年度以前は、 <u>設の利用件数の台</u>		大津の利用日数	を指標としていた	:が、令和3年度:	からは事業統
(活動)利用者数	人	18. 00 7. 00	100, 000. 00 126, 045. 00	150, 000. 00	170, 000. 00 0. 00		200, 000. 00 0. 00	210, 000. 00 0. 00
	指標説明	白主事業開催数	(共催も含む)	/令和2年度以	前はスカイプラ	ザ浜大津の自主事		
(成果)施設利用率		3年度からは事 6,300.00	<u>業統合のため、打</u> 50.00	旨定管理3施設の 50.00	利用者数の合計 52.00	とする。 <b>-</b> 54.00	56.00	58.00
()《木/ )尼欧刊/门十	%	6, 160. 00	46. 70	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	指標説明		件数 /令和2 <sup>年</sup> 合のため、3施記		イプラザ浜大津( ) 平均とする	のスタジオ等利用	件数としていた:	が、令和3年
(成果)来場者数 対令	倍	2, 000. 00	1. 20	1. 81	2. 05	2. 29	2.41	2. 53
和2年度比	指標説明	244.00 事業参加者数	1.52 /令和2年度以前	0.00 fは、スカイプラ	0.00 ザ浜大津の自主	0.00 事業参加者数とし	0.00 ,ていたが、令和	<u>0.00</u> 3 年度からは
		事業統合のため	、3施設の来場者	数合計の対令和	2年度比とする。			
					I	1		
				,	1	1		
						T		
						•		
			<u> </u>	1	ļ	1	<u> </u>	
					1			
IP27P050	•	•						

121 頁 令和 4年 9月15日

整理番号

0041

00778

令和 3年度

進捗区分 市民部文化振興課 1119

文化振興事業

評価完了

所属長名 細川 カ男 記入者 椚座 大介

事務事業番号 【基本情報】

評価年度

所属

総合計画	03 大津市総合記	03 大津市総合計画 第2期実行計画						
基本方針	002 自然、歴史、	)2 自然、歴史、文化、スポーツを重視し、多くの人が集うまちを創り						
基本政策	008 スポーツとス	文化で、生き生きと楽し	しむまちにします					
施策	020 文化・芸術に	こ親しめる環境づくり						
取組の方向性	001 文化・芸術の	の振興						
事務事業	007 文化振興事業	ŧ						
 新規継続区分	 継続							
運営方法	直営		Į.	, and the second	•			
評価区分	対象	主な取組区分	対象					
根拠法令等	文化芸術基本法	I			•			
事業概要					る補助金の交付や、申請に基づ し、身近な鑑賞機会を提供する			
事業を取りまく社会 環境とこれまでの見直し	きている。また、社会 (見直しや改善等の経)	の増加、高度情報化に ま環境の変化に対応した 過) ]体派遣事業を実施し、	文化活動への支援	が求められている。	化活動への参加が難しくなって。 ・ た、小中学生とその保護者を対			

【事業分析】	
対象(何又は誰を)	市民や文化団体等を対象に
目的(何のために)	文化活動を支援するために
手段(どのようなやり方で)	文化団体に対する補助金の交付や、申請に基づく後援及び賞の交付を行うとともに、伝統文化体験や、文化団体派遣事業を実施することで
成果(どのような	自主的な文化活動が促進されるとともに、市民にとって身近な鑑賞機会が提供される。

状態にするのか)

<del></del>	- : 1							()4/1
	スト】							(単位:千円)
		令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
		決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
トー	タルコスト	6, 846	14, 964	20, 406	25, 906	21, 906	21, 906	25, 060
릨	<b>事業費</b>	1, 716	6, 747	8, 830	14, 330	10, 330	10, 330	13, 484
	国庫支出金	0	2, 846	5, 799	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	1	1	301	0	0	0	0
	一般財源	1, 715	3, 900	2, 730	14, 330	10, 330	10, 330	13, 484
ΙD	件費計	5, 130	8, 217	11, 576	11, 576	11, 576	11, 576	11, 576
	事務・技術(人)	0.30	0. 69	1. 23	1. 23	1. 23	1. 23	1. 23
	技能労務(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0.00	0.00
	会計年度任用(人)	0.87	0.87	0. 56	0. 56	0. 56	0. 56	0. 56
	嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0.00	0.00
	臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0. 00	0.00
1	の他経費	0	0	0	0	0	0	0

評価完了

整理番号 0041

評価年度 令和 3年度

令和 3年度 進捗区分

所属 1119 市民部文化振興課 事務事業番号 00778 文化振興事業

【関連予算情報】

予算事業	予算事業番号	予算所属名称
01-10-05-57-20-00-01-00	文化振興事業費	市民部文化・青少年課

【定量評価】	-						上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
(活動) 共催・補助事業 数	事業	4. 00	4. 00	6. 00	6. 00	6. 00	6. 00	6. 00
奴	尹未	4. 00	4. 00	0.00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00
(活動)後援名義使用承 認及び賞交付件数	件	120. 00	120. 00	120.00	150. 00	150. 00	150. 00	150. 00
総及ひ貝文刊 計数	<del>                                    </del>	78. 00	93. 00	0.00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00
(成果)共催・補助した		19, 000. 00	20, 000. 00	25, 000. 00	25, 000. 00	25, 000. 00	25, 000. 00	25, 000. 00
文化活動(催し等)への参加者数	^	10, 356. 00	4, 341. 00	0.00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00
(成果)後援した文化・		40, 000. 00	50, 000. 00	105, 000. 00	110, 000. 00	120, 000. 00	130, 000. 00	150, 000. 00
芸術事業への参加者数	^	33, 552. 00	102, 604. 00	0.00	0. 00	0. 00	0. 00	0.00

		•			•
	評価項目	評価の観点		基準	評価
	妥当性	実施主体又は手段は妥	Α	妥当である	
		当か	В	ほぼ妥当である	Λ
1			C	あまり妥当ではない	$\boldsymbol{A}$
			D	妥当ではない	
	評価理由	市が支援することで、市民	見の文化	上活動が活性化している。	
	有効性	事業分析の「成果」欄	Α	上がっている	
		に記載の成果は上がっ	В	やや上がっている	
2		ているか	С	あまり上がっていない	
				上がっていない	
	評価理由	後援や共催で支援すること	こで、こ	文化活動の裾野を広げている。	
	効率性	事業手法は効率的であ	Α	効率的である	_
		るか	В	やや効率的である	Λ
3			С	あまり効率的でない	$\boldsymbol{A}$
				効率的でない	
	評価理由	後援等による側面的支援を	を行い、	市民の文化活動を促進している。	
	施策への貢献度	施策目標の達成に貢献	Α	貢献している	_
		しているか	В	やや貢献している	Λ
4			C	あまり貢献していない	$\boldsymbol{A}$
			D	貢献していない	<i>-</i>
	評価理由	文化活動が活性化し、身边	丘が文化	とに触れる機会が創出されている。	
ĺ					
	評価理由				

【部局評価結果】	•		
総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	拡大
部局コメント(400文字)	市民や文化団体等による文化芸術活動への 大津市文化振興計画」に基づき、総合的な		

評価年度 令和 3年度 進捗区分 評価完了

所属 1119 市民部文化振興課

総合計画 03 大津市総合計画 第2期実行計画

事務事業番号 00778 文化振興事業 上段:目標値 下段:実績値

指標名	単位	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
(活動) 共催・補助事業		4.00	4.00	6.00	6.00	6.00	6.00	6.00
数	事業	4. 00	4. 00	0.00	0. 00	0. 00	0.00	0.00
	指標説明	文化活動等に対	する共催・補助事	<b>事業数</b>				
(活動)後援名義使用承	件	120.00	120.00	120.00	150. 00	150.00	150.00	150.00
認及び賞交付件数	件 指標説明	78. 00	93.00	0.00	0. 00	0. 00	0.00	0.00
	<b>指</b> 標說明	後援名義の使用	承認数(及び賞る	を父付した件数)				
(成果)共催・補助した	人	19, 000. 00	20, 000. 00	25, 000. 00	25, 000. 00	25, 000. 00	25, 000. 00	25, 000. 00
文化活動(催し等)へ の参加者数	ハ 指標説明	10,356.00	4,341.00 が行っている文化	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	]日1示 の 197							
(成果)後援した文化・	人	40, 000. 00	50, 000. 00	105, 000. 00	110, 000. 00	120, 000. 00	130, 000. 00	150, 000. 00
芸術事業への参加者数	指標説明	33,552.00 後援名義の使用		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	14 15 25 71	区版省我07区/17	と外心した誰して	700八一切 日 50				
			ļ	ļ	ļ			
			1	1	1			
								-
	ļ		Γ	<u> </u>	<u> </u>	1	ı	
							•	
			Ι	1				
1			<u> </u>	<u> </u>				
			_		_			
_							T	7
			ļ		<u> </u>			
			·	•	,			
			Ι	Ι	<u> </u>			
1								
	1		<u> </u>	<b>I</b>	<u> </u>		I	
1								
1								
			I	<u> </u>			ı	
1			·					
1								
IP27P050	<u> </u>	!						

124 頁 令和 4年 9月15日

整理番号 0042

所属 事務事業番号

評価年度 令和 3年度

令和 3年度 進捗区分

1125 市民部市民文化会館 00773 市民文化会館管理運営事業

評価完了

所属長名細川 力男記入者木津 勝

【基本情報】 総合計画 03 大津市総合計画 第2期実行計画 基本方針 002 自然、歴史、文化、スポーツを重視し、多くの人が集うまちを創り スポーツと文化で、生き生きと楽しむまちにします 基本政策 008 文化・芸術に親しめる環境づくり 施策 020 取組の方向性 001 文化・芸術の振興 市民文化会館管理運営事業 事務事業 005 新規継続区分 継続 運営方法 直営 評価区分 対象 主な取組区分 対象外 根拠法令等 市民文化会館の設置及び管理に関する条例 (事業概要) 市民が安全かつ快適に文化活動ができるよう、施設の管理運営等を行っている。 事業概要 (事業を取りまく社会環境) 新型コロナウイルス感染症の影響の中ではあるが、市民や団体による芸術文化活動(ダンス・書道・絵画等)な どの自発的活動の場が求められている。 事業を取りまく社会 (見直しや改善等の経過) 環境とこれまでの見直し 平成30年度から新電力に変更するなど、光熱水費の削減に努めている。

【事業分析】		
対象(何又は誰を)	市民及び各種文化団体・サークル等に	
目的(何のために)	文化活動の場を提供するため	
手段(どのようなやり方で)	安全かつ快適な環境で文化活動ができるように、施設の提供を行うことで	
成果(どのような 状態にするのか)	市民の文化の拠点施設として、市民を中心とした文化振興活動をより活発にする。	

【コスト】							(単位:千円)
	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
	決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
トータルコスト	24, 954	25, 203	28, 072	38, 564	27, 893	27, 699	27, 198
事業費	8, 926	9, 166	10, 715	21, 207	10, 536	10, 342	9, 841
国庫支出金	0	40	0	0	0	0	0
県支出金	0	0	0	0	0	0	0
地方債	0	0	0	0	0	0	0
その他	2, 120	3, 791	3, 909	3, 909	3, 909	3, 909	3, 909
一般財源	6, 806	5, 335	6, 806	17, 298	6, 627	6, 433	5, 932
人件費計	16, 028	16, 037	17, 357	17, 357	17, 357	17, 357	17, 357
事務・技術(人)	0.30	0. 30	0. 30	0. 30	0. 30	0. 30	0. 30
技能労務 (人)	1.00	1.00	1. 20	1. 20	1. 20	1. 20	1. 20
再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
会計年度任用(人)	2. 27	2. 27	2. 27	2. 27	2. 27	2. 27	2. 27
嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
その他経費	0	0	0	0	0	0	0

整理番号 0042

評価年度 令和 3年度 進捗区分 評

所属 1125 市民部市民文化会館 事務事業番号 00773 市民文化会館管理運営事業

【関連予算情報】

予算事業	予算事業番号	予算所属名称		
01-10-05-57-30-00-10-00	市民文化会館管理運営事業費	市民部市民文化会館		

【定量評価】							上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
(活動)貸室利用件数	//+ 米h	700.00	700. 00	900.00	900.00	900. 00	900.00	900. 00
	件数	434. 00	767. 00	0.00	0.00	0. 00	0. 00	0. 00
(成果)貸室利用件数目	0/	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100. 00
標達成率	%	62. 00	109. 57	0.00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00

【定性評価】 評価項目 評価の観点 基準 評価 妥当性 実施主体又は手段は妥 妥当である 当か В ほぼ妥当である С あまり妥当ではない 妥当ではない D 評価理由 ダンスや書道・音楽など、 市民の多様な文化活動を支えている。 有効性 事業分析の「成果」欄 上がっている やや上がって<u>いる</u> に記載の成果は上がっ В ているか あまり上がっていない С ם 上がっていない 文化活動の利用が減少が回復し 評価理由 つつある。 効率性 事業手法は効率的であ 効率的である るか やや効率的である В 3 あまり効率的でない С D 効率的でない 評価理由 会計年度任用職員で日常の運営を行なっている。 貢献している 施策への貢献度 施策目標の達成に貢献 Α しているか В やや貢献している あまり貢献していない С D 貢献していない 評価理由 市民の自発的な文化活動を支える施設として利用されている。 評価理由

【所属評価結果】
総合評価
計画どおり事業を進めることが適当
事業の方向性
現状維持
令和3年度は前年度より利用者が増えたものの、緊急事態宣言発令に伴いキャンセルが相次いだため、稼働率が低下したほか、年間を通じて新型コロナウイルス感染症感染拡大前の平成30年度の水準には至っていない。今後は本格的な市民の文化活動の再開にむけ、利用しやすい環境を維持し、さまざまな活動に貢献できるように努める。
(400文字)

【部局評価結果】			
総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	現状維持
部局コメント (400文字)	多目的ホールを中心に、市民の多様な文化 市民の健康維持にもつながっている。また い世代の様々な活動の場となるよう、施設	:、令和2年7月からレストラ	ンがリニューアルしており、今後も幅広

評価年度 令和 3年度 進捗区分 評価完了

1125 市民部市民文化会館 所属

大津市総合計画 第2期実行計画 市民文化会館管理運営事業 総合計画 03

事務事業番号 00773 上段:目標值 下段:実績値

事務事業番号 00773	市民	文化会館管理運営	事業				上段:目標値	下段:実績値
指標名 (活動)貸室利用件数	単位	<u>令和 2年度</u> 700.00	<u>令和 3年度</u> 700.00	令和 4年度 900.00	<u>令和 5年度</u> 900.00	令和 6年度	令和 7年度 900.00	<u> </u>
(活動)貸室利用件数	件数	700. 00 434. 00	700.00	900. 00 0. 00	900. 00 0. 00	900. 00 0. 00	900.00 0.00	900. 00 0. 00
	指標説明	多目的ホール・	767.00 会議室・和室の <sup>4</sup>	<u>┃                                    </u>	<u>0.00</u> ベ件数)	0.00	0.00	0.00
成果)貸室利用件数目		100.00				100 00 1	100 00	100.00
成朱/貞主利用什数日 票達成率	%	62. 00	109. 57	0.00	100. 00 0. 00	100. 00 0. 00	100. 00 0. 00	0.00
	指標説明	貸室利用件数(	実績)÷貸室利用	用件数(目標)				
			ļ	!			ļ	
			I	ī				
			1		1	-		
			l	1				
	-	+	l					
				<u> </u>				
			_	_	<del>,</del>			
				<u> </u>				
			I	1	<u> </u>		1	
			•	•			•	
				<u> </u>				
				<u> </u>				
_			1		1			
				1	<u> </u>		<u> </u>	
				I				
				<u> </u>				
			ļ	<u> </u>	ļ		<u> </u>	
			<u> </u>	1				
				•				
	<del>                                     </del>	+		1				

#### 127 頁 令和 4年 9月15日

# 事務事業評価シート(1/2)

整理番号 0043

評価年度 令和 3年度

進捗区分 評価完了 所属 1126 市民部長等創作展示館

所属長名 平石 誠二 西辻 崇志 記入者

事務事業番号 00771

長等創作展示館維持管理運営事業

事務事業番号 00//1	長等創作展示館維持管埋運宮事業
【基本情報】	
総合計画	03 大津市総合計画 第2期実行計画
基本方針	002 自然、歴史、文化、スポーツを重視し、多くの人が集うまちを創り
基本政策	008 スポーツと文化で、生き生きと楽しむまちにします
施策	020 文化・芸術に親しめる環境づくり
取組の方向性	001 文化・芸術の振興
事務事業	003 長等創作展示館維持管理運営事業
新規継続区分	継続
運営方法	直営
評価区分	対象 主な取組区分 対象外
1= V= · · · · · · ·	
根拠法令等	大津市創作展示館条例
	(事業概要)
	長等の豊かな自然と歴史文化の中で美術工芸作品を鑑賞及び創作する場を提供し、市民文化の向上及び発展に
	寄与するため、創作展示館を運営する。
事業概要	
	(古世ナ取しナノ社会理体)
	(事業を取りまく社会環境) 少子高齢化の中で地域文化の担い手の育成や情報化の進展に対応した取組が求められている。
	少于高齢化の中で地域文化の担い手の自成や情報化の進展に対応した取組が来められている。 (見直しや改善等の経過)
┃ ┃ 事業を取りまく社会	「見直しや改善等の経過)   創作室においては活動中の絵手紙、水墨画、水彩画、陶芸の創作グループによる合同作品展を開催し、展示室に
■ 事果を取りまく社会 ■ 環境とこれまでの見直し	
<sup>現現とこれまじの兄担し</sup>	おいては定期的に絵画の展示替えを行っているほか、他の文化施設等と連携することなどにより周知と誘客に努めている。
	ω C ( · · · · · · · · · · · · · · · · · ·

【事業分析】	
対象(何又は誰を)	市民等来館者を対象に
目的(何のために)	主体的に文化に触れ、学び、創作する場や機会を提供し、湖都文化の発展や理解進展に寄与するため
手段(どのようなやり方で)	作品展や絵画展等の企画展を随時開催するとともに、多様な広報や近隣施設等との連携を図り、市民等に美術工芸作品に関わる鑑賞及び創作する場や機会を提供することにより
成果(どのような 状態にするのか)	市民等の心豊かで潤いのある生活、個性豊かで活力ある地域社会の創造を図る。

[=	ュス	<b> </b>							(単位:千円)
			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
			決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
トー	-タ	ルコスト	28, 815	25, 841	28, 233	27, 908	28, 375	28, 001	29, 973
F	事美	業費	3, 902	4, 085	3, 405	3, 080	3, 547	3, 173	5, 145
		国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0	0	0
		その他	1, 621	2, 548	1, 900	1, 900	1, 900	2, 200	1, 900
		一般財源	2, 281	1, 537	1, 505	1, 180	1, 647	973	3, 245
Ιſ	人化	牛費計	24, 913	21, 756	24, 828	24, 828	24, 828	24, 828	24, 828
		事務・技術(人)	0.05	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		技能労務(人)	2.00	2. 00	2. 00	2. 00	2. 00	2. 00	2. 00
		再任用(人)	1.00	0.00	1. 00	1.00	1.00	1. 00	1. 00
		会計年度任用(人)	1. 76	2. 76	1. 88	1. 88	1. 88	1. 88	1. 88
		嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ΙL		臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	その	の他経費	0	0	0	0	0	0	0

整理番号 0043

評価年度 令和 3年度

 令和 3年度
 進捗区分
 評価完了

 1126
 市民部長等創作展示館

所属 1126 事務事業番号 00771

長等創作展示館維持管理運営事業

【関連予算情報】

予算事業	予算事業番号	予算所属名称
01-10-05-57-30-00-01-00	長等創作展示館管理運営事業費	市民部長等創作展示館

【定量評価】							上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
(活動)企画展等開催数		3. 00	2. 00	3. 00	2. 00	2. 00	3. 00	2. 00
	비	3. 00	2. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00
(活動)貸室使用件数	件	120. 00	120. 00	150.00	150. 00	150. 00	150. 00	150. 00
	1+	146. 00	194. 00	0. 00	0.00	0. 00	0. 00	0. 00
(成果)入館者数	ı	2, 000. 00	2, 000. 00	2, 000. 00	2, 000. 00	2, 000. 00	2, 500. 00	2, 000. 00
	^	1, 640. 00	1, 424. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00
(成果)貸室使用者数		2, 000. 00	2, 500. 00	2, 500. 00	2, 500. 00	2, 500. 00	2, 500. 00	2, 500. 00
	^	2, 598. 00	3, 024. 00	0.00	0.00	0. 00	0. 00	0. 00

<u> </u>	定性評価】				•
	評価項目	評価の観点		基準	評価
	妥当性	実施主体又は手段は妥	Α	妥当である	_
		当か	В	ほぼ妥当である	Λ
1			С	あまり妥当ではない	$\mathbf{A}$
			D	妥当ではない	,
	評価理由	市民等の文化芸術に親しぬ	りる環境	竟づくりに寄与している。	
	有効性	事業分析の「成果」欄	Α	上がっている	
		に記載の成果は上がっ	В	やや上がっている	
2		ているか	С	あまり上がっていない	
			D	上がっていない	
	評価理由	貸室使用者数が目標値を」	L回り、		
	効率性	事業手法は効率的であ	Α	効率的である	
		るか	В	やや効率的である	
3			С	あまり効率的でない	
			D	効率的でない	
	評価理由	企画展や館運営に職員間で	で最少紀	怪費で創意工夫を重ねている。	
	施策への貢献度	施策目標の達成に貢献	Α	貢献している	
		しているか	В	やや貢献している	Λ
4			С	あまり貢献していない	$\mathcal{A}$
			D	貢献していない	
	評価理由	文化芸術に親しみ、地域ス	文化を	育む役割を一定果たしている。	
	評価理由				

【所属評価結果】
総合評価
計画どおり事業を進めることが適当
事業の方向性
現状維持
多様な広報手段による情報発信を推進すること、近隣の文化施設等と協働して回遊性を高めること、児童生徒や
学生等の学びの場としての活用などにより、当館の一層の周知と来館者増に努める。

所属コメント
(400文字)

【部局評価結果】			
総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	現状維持
	歴史文化の保存と活用を踏まえた一体的な 館の業務を市長部局に移管したことを踏ま 設と連携・協力の上、事業展開を図るなど	え、歴史博物館等の文化施設	や三井寺等の社寺など近隣文化・観光施

評価年度 令和 3年度 進捗区分 評価完了 所属 1126 市民部長等創作展示館

総合計画 03 大津市総合計画 第2期実行計画

事務事業番号 00771 長等創作展示館維持管理運営事業 上段:目標値 下段:実績値 
 令和 2年度
 令和 3年度

 3.00
 2.00
 <u>令和 4年度</u> 3.00 令和 5年度 2.00 令和 8年度 2.00 指標名 (活動)企画展等開催数 単位 令和 6年度 2. 00 回 2. 00 0.00 0.00 0.00 0.00 3.00 0.00 指標説明 展示室での企画展開催数 (活動)貸室使用件数 120.00 150.00 150.00 150.00 150.00 150.00 件 146.00 194.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 指標説明 創作スペースの使用件数(陶芸グループを2班体制としたことによる増) 2, 000. 00 2, 000. 00 2, 000. 00 2, 000. 00 2, 500, 00 2, 000. 00 (成果)入館者数 2,000.00 1, 640. 00 1, 424. 00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 指標説明 美術館への入館者数(コロナ禍による減) 2, 500. 00 3, 024. 00 2, 000. 00 2, 598. 00 2, 500. 00 2, 500. 00 (成果)貸室使用者数 2, 500. 00 2, 500. 00 2, 500. 00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 指標説明 創作スペースの貸室使用者数

130 頁 令和 4年 9月15日

整理番号 0044

令和 3年度 進捗区分

評価年度 所属 8821 事務事業番号 00775

評価完了 市民部仰木太鼓会館 仰木太鼓会館管理運営事業

所属長名 馬場 仁 馬場 仁 記入者

【基本情報】

総合計画	03 大津市総合計画 第	2期宝行計画				
基本方針			し、多くの人が集うまち	を創り		
基本政策	008 スポーツと文化で、			C/117		
施策	020 文化・芸術に親しぬ		30.31-30.7			
取組の方向性	001 文化・芸術の振興					
事務事業	009 仰木太鼓会館管理道	軍営事業				
新規継続区分	継続					
運営方法	民間委託		•	•	•	
評価区分	対象	主な取組区分	対象外			
根拠法令等	大津市仰木太鼓会館条例			-	•	
事業概要	(事業概要) 仰木太鼓会館は、大津市指定無形民俗文化財である仰木太鼓の保存と活用を図り、地域の歴史および文化の理解 を深める場として設置されたもので、仰木太鼓の練習等に活用されるよう施設の適正な管理を行っている。					
事業を取りまく社会 環境とこれまでの見直し	(事業を取りまく社会環境) 時代の変遷により若者達から太鼓離れの様子が見られるなか、市指定無形民族文化財である仰木太鼓を市の文化 財として保存継承すべきとの気運が高い。 (見直しや改善等の経過) 仰木太鼓保存会に関する利用を優先しつつ、住民の福祉向上に寄与する利用など、会館利用の広報活動を行い、 利用率の向上に努めている。					

【事業分析】	
対象(何又は誰を)	市民を対象に
目的(何のために)	大津市指定無形民俗文化財である仰木太鼓の保存と活用を図る場を提供するために
手段(どのようなやり方で)	上 施設の適正な管理等、仰木太鼓の練習等のための場所を提供することで
	心臓の過止な自己等、内外の風の麻自中の心のの場所と促放することで
成果(どのような	大津市指定無形民俗文化財である仰木太鼓が継承されるとともに、仰木地域の歴史及び文化への理解が深まり、
状態にするのか)	市民文化が向上する

【コスト】 (単位:千円)

			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
			決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
		ルコスト	4, 050	4, 097	3, 926	5, 246	3, 946	3, 946	3, 946
l f	事	業費	2, 206	2, 277	2, 106	3, 426	2, 126	2, 126	2, 126
		国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0	0	0
		その他	71	54	50	70	70	70	70
		一般財源	2, 135	2, 223	2, 056	3, 356	2, 056	2, 056	2, 056
Ιſ	人化	牛費計	1, 844	1, 820	1, 820	1, 820	1, 820	1, 820	1, 820
		事務・技術(人)	0. 15	0. 15	0. 15	0. 15	0. 15	0. 15	0. 15
		技能労務(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
		再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
		会計年度任用(人)	0. 20	0. 20	0. 20	0. 20	0. 20	0. 20	0. 20
		嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
Ш	そ(	の他経費	0	0	0	0	0	0	0

整理番号 0044

評価年度 令和 3年度

令和 3年度 進捗区分 評価完了

所属 8821 市民部仰木太鼓会館 事務事業番号 00775 仰木太鼓会館管理運営事業

【関連予算情報】

予算事業	予算事業番号	予算所属名称
01-10-05-57-30-00-20-00	仰木太鼓会館管理運営事業費	市民部仰木太鼓会館

【定量評価】							上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
(活動)施設利用件数	件	200.00	200. 00	200. 00	200. 00	200. 00	200. 00	200. 00
	IT	132. 00	109. 00	0.00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00
(活動)施設利用人数		7, 000. 00	7, 000. 00	7, 000. 00	7, 000. 00	7, 000. 00	7, 000. 00	7, 000. 00
	^	3, 078. 00	2, 914. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00
(成果)年間利用件数率	%	100.00	100.00	100.00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00
	70	66.00	54. 50	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00
(成果)年間利用人数率	%	100.00	100.00	100.00	0.00	0.00	0. 00	0. 00
	%0	43. 90	41.62	0. 00	0. 00	0.00	0.00	0. 00

Ī	定性評価】			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	•
	評価項目	評価の観点		基準	評価
	妥当性	実施主体又は手段は妥	Α	妥当である	_
		当か	В	ほぼ妥当である	Λ
1			С	あまり妥当ではない	$\boldsymbol{A}$
				妥当ではない	<i>,</i> ,
	評価理由	郷土文化を伝承する太鼓係	保存会が	が当館を管理するのは妥当である	
	有効性	事業分析の「成果」欄	Α	上がっている	
		に記載の成果は上がっ	В	やや上がっている	
2		ているか	С	あまり上がっていない	
				上がっていない	
	評価理由	保存会の活動により住民	集会等 きんきん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん しんしん しんしん	利用拡大と交流促進が達成される	
	効率性	事業手法は効率的であ	Α	効率的である	
		るか	В	やや効率的である	. ^
3			С	あまり効率的でない	$\mathcal{A}$
				効率的でない	
	評価理由	保存会のみが仰木太鼓の保	呆存と糺	継承において経験・知識を有する	
	施策への貢献度	施策目標の達成に貢献	Α	貢献している	
		しているか	В	やや貢献している	Λ
4			С	あまり貢献していない	$\mathbf{A}$
				貢献していない	<b>,</b> ,
	評価理由	地域文化の拠点、地域住民	民のふれ	れあいの場として機能している	
1					
	評価理由				

【所属評価結果】
総合評価 計画どおり事業を進めることが適当 事業の方向性 現状維持 大津市無形民族文化財である仰木太鼓の保存と活用を推進するために仰木太鼓保存会との連携を図るとともに、 地域住民の利用を促進するため、地域関係団体への積極的な広報活動を通じて、会館利用率の向上を図る。 所属コメント (400文字)

【部局評価結果】	-		
総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	現状維持
部局コメント (400文字)	伝統文化の承継を担う仰木太鼓保存会との 広く「仰木太鼓」に触れる機会を提供され		

評価年度 令和 3年度 進捗区分 評価完了

8821 市民部仰木太鼓会館 所属

大津市総合計画 第2期実行計画 仰木太鼓会館管理運営事業 総合計画 03

00775 F段·日標值 下段·軍績値

事務事業番号 00775		太鼓会館管理運営		· ^ - 1	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	^ T- 0 1	上段:目標値	下段:実績値
<u>指標名</u> (活動)施設利用件数	単位 件	令和 2年度 200.00	令和 3年度 200.00	令和 4年度 200.00	<u>令和 5年度</u> 200.00	<u>令和 6年度</u> 200.00	令和 7年度 200.00	<u> </u>
	指標説明	132.00 年間利用件数(	109.00 宝績)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
/	10180091			7 000 00	7 000 001	7 000 001	7 000 001	7 000 00
(活動) 施設利用人数	人	7, 000. 00 3, 078. 00	2, 914. 00	7, 000. 00 0. 00	7, 000. 00 0. 00	7, 000. 00 0. 00	7, 000. 00 0. 00	7, 000. 00 0. 00
	指標説明	年間利用人数(	実績)					
(成果)年間利用件数率	%	100.00	100.00	100.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	指標説明	66.00 年間利用件数(	54.50 実績) ÷年間利用	0.00 用件数(目標)×	0.00	0. 00	0.00	0.00
(成果)年間利用人数率		100.00	100.00	100.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(7,0,0,0,0,0,0,0,0,0,0,0,0,0,0,0,0,0,0,0	% ************************************	43. 90	41.62	0.00	0.00	0. 00	0.00	0.00
	指標説明	年間利用人数(	実績)÷年間利用	用人致(日標)×	100			
			•	•		•	•	
				<u> </u>				
			T	1	T T			
			l .	<u> </u>	1			
				l				
				ļ			ļ	
				l		!		
			I	ı	1			
			•	•		<u>,</u>	•	
				l				
			1	1	T	1		
				1				
			I	I			I	
				ļ				
				1				
		1	ļ	<u> </u>		ļ	ļ	
			1	l		ı	1	
P27P050	-	•						

133 頁 令和 4年 9月15日

0045 整理番号

所属

評価年度 令和 3年度

進捗区分 2406 市民部文化財保護課 所属長名 森嵜隆之 記入者 和田光生

事務事業番号 00792 【其太信報】

文化財保存修理等補助事業

【叁个'肎牧】	
総合計画	03 大津市総合計画 第2期実行計画
基本方針	┃ 002   自然、歴史、文化、スポーツを重視し、多くの人が集うまちを創り
基本政策	007 悠久の歴史と文化を大切にし、次代に継承します
施策	┃ 017 歴史・文化遺産の保全・発信
取組の方向性	┃ 001 歴史・文化遺産の保全
事務事業	002 文化財保存修理等補助事業
新規継続区分	継続
運営方法	その他
評価区分	対象 主な取組区分 対象
根拠法令等	文化財保護条例、補助金等交付規則
	(事業概要)
	│ 市内に残されている国・県・市指定文化財の保存修理等を行う場合に補助金を交付することで、所有者の負担

軽減により保存修理等の促進をはかり、貴重な文化財を良好な状態で後世に継承する。

事業概要

(事業を取りまく社会環境)

市内には多数の文化財が残されており、計画的に保存修理等していく必要がある。近年は、文化財をまちづく りや地域振興、観光などに活用することが期待されており、文化財を適切に保存継承していく必要がある。 (見直しや改善等の経過)

事業を取りまく社会 環境とこれまでの見直し

指定文化財の保存修理や防火対策等については、所有者への意向調査や情報提供を行い、丁寧な相談に応じな がら、補助事業の採択へとつなげている。

【事業分析】

対象(何又は誰を)	市内に残る国・県・市指定文化財を対象に

目的(何のために) 文化財保存にあたって、所有者の経済的負担の軽減によって保存修理等の促進をはかるため

修理及び管理に要する経費の一部を補助し 手段(どのようなやり方で)

成果(どのような 状態にするのか) 貴重な文化財を良好な状態で後世に継承する。

【コスト】 (単位:千円)

	· ^ · 1								( <del>+</del>   <del>+</del>   <del>+</del>   -
			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
			決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
7	-タルコス	. ト	44, 854	49, 057	43, 694	54, 257	53, 857	53, 857	53, 857
	事業費		35, 716	41, 492	35, 329	44, 652	44, 252	44, 252	44, 252
	国庫支	出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出	金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債		0	0	0	0	0	0	0
	その他	ļ.	0	0	0	0	0	0	0
	一般財	<sup>·</sup> 源	35, 716	41, 492	35, 329	44, 652	44, 252	44, 252	44, 252
	人件費計		9, 138	7, 565	8, 365	9, 605	9, 605	9, 605	9, 605
	事務・	技術(人)	0. 70	0.60	0. 70	0. 70	0. 70	0. 70	0. 70
	技能労	'務(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
	再任用	(人)	0. 55	0. 45	0. 45	0. 45	0. 45	0. 45	0. 45
	会計年	度任用(人)	0.05	0. 05	0. 05	0. 45	0. 45	0. 45	0. 45
	嘱託(	(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時(	(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
lī	その他経済	<b>貴</b>	0	0	0	0	0	0	0

評価完了

整理番号 0045

評価年度 令和 3年度 進捗区分

所属 2406 市民部文化財保護課 事務事業番号 00792 文化財保存修理等補助事業

【関連予算情報】

予算事業	予算事業番号	予算所属名称
01-50-25-50-39-00-03-00	文化財保存修理等補助事業費	教育委員会文化財保護課

【定量評価】		•	•		•	•	上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
(活動)補助件数	件	55. 00	60.00	60. 00	60.00	60.00	60. 00	60. 00
	1+	58. 00	60.00	0.00	0.00	0. 00	0. 00	0. 00
(活動)補助申請件数	件	70.00	70. 00	70. 00	70. 00	70. 00	70. 00	70. 00
	] <del> </del>	59.00	63.00	0. 00	0.00	0. 00	0. 00	0. 00
(成果)補助事業として 修理等を実施した文化	件	175. 00	190. 00	200. 00	210. 00	220. 00	230. 00	240. 00
修理寺を美施した文化   財の件数の累計	] <del> </del>	187. 00	195. 00	0.00	0.00	0. 00	0. 00	0. 00
(成果)補助採択件数	件	65. 00	60.00	60.00	60.00	60. 00	60. 00	60. 00
	<u> </u>	58. 00	60. 00	0.00	0.00	0. 00	0. 00	0. 00

	定性評価】				
	評価項目	評価の観点		基準	評価
	妥当性	実施主体又は手段は妥	Α	妥当である	_
		当か	В	ほぼ妥当である	Λ
1			С	あまり妥当ではない	$\boldsymbol{A}$
			D	妥当ではない	
	評価理由	所有者の経費負担の軽減を	を図り、	文化財の保存を促進できる	
	有効性	事業分析の「成果」欄	Α	上がっている	
		に記載の成果は上がっ	В	やや上がっている	Λ
2		ているか	С	あまり上がっていない	$\boldsymbol{A}$
			D	上がっていない	
	評価理由	補助事業を活用し、確実に	に指定に	文化財の保存修理がすすんでいる	
	効率性	事業手法は効率的であ	Α	効率的である	
		るか	В	やや効率的である	Λ
3			С	あまり効率的でない	$\boldsymbol{A}$
			D	効率的でない	•
	評価理由	所有者からの修理等の要望	捏に応え	え、必要な時期に補助金を交付する	
	施策への貢献度	施策目標の達成に貢献	Α	貢献している	_
		しているか	В	やや貢献している	Λ
4			С	あまり貢献していない	$\boldsymbol{A}$
			D	貢献していない	
	評価理由	文化財の保存修理を計画的	りに進る	めている	
1					
	評価理由				

【所属評価結果】

総合評価

計画どおり事業を進めることが適当

事業の方向性

現状維持

先人たちの絶え間ない努力により、守り伝えられてきた文化財を次世代へ継承していくためには、文化財の計画的な保存修理と日常的な維持管理が欠かせない。所有者の意向を踏まえながら、文化財を適切に保存修理できるよう、引き続き補助事業を進めていくこと。

「所属コメント
(400文字)

【部局評価結果】			
総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	現状維持
部局コメント (400文字)	貴重な文化財を良好な状態で後世に継承 的負担の軽減によって保存修理等の促進を くこと。		

評価年度 令和 3年度 進捗区分 評価完立

所属 2406 市民部文化財保護課

総合計画 03 大津市総合計画 第2期実行計画

事務事業番号 00792 文化財保存修理等補助事業 下段:実績値 上段:目標値 令和 4年度 60.00 令和 5年度 60.00 令和 6年度 60.00 令和 7年度 60.00 令和 8年度 60.00 指標名 (活動)補助件数 <u>令和 3年度</u> 60.00 単位 件 58.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 60 00 指標説明 単年度あたりの指定文化財修理・管理等に対する補助件数 (活動)補助申請件数 70.00 70.00 70. 00 70.00 70.00 70.00 70.00 件 59.00 63.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 指標説明 単年度あたりの指定文化財の修理・管理等に対する補助申請件数 ※平成30年度事後評価から適用 (成果)補助事業として 200.00 230.00 240.00 175.00 190.00 210.00 220.00 修理等を実施した文化 187. 00 195.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 財の件数の累計 指標説明 保存修理等を実施した文化財の件数(累計) (成果)補助採択件数 60.00 60.00 60.00 60.00 60.00 60.00 58.00 60.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 指標説明 保存・管理等の補助採択件数 ※平成30年度事後評価から適用

136 頁 令和 4年 9月15日

整理番号 0046

評価年度 令和 3年度

00796

進捗区分 評価完了 2406

所属長名 森嵜隆之 市民部文化財保護課 記入者 福田敬 市内史跡等整備事業

事務事業番号 【基本情報】

所属

【本个月刊】										
総合計画	03 大津市総合計画	第2期実行計画								
基本方針	002 自然、歴史、文	002 自然、歴史、文化、スポーツを重視し、多くの人が集うまちを創り								
基本政策	007 悠久の歴史と文	007 悠久の歴史と文化を大切にし、次代に継承します								
施策	017 歴史・文化遺産	の保全・発信								
取組の方向性	001 歴史・文化遺産	001 歴史・文化遺産の保全								
事務事業	005 市内史跡等整備	事業								
新規継続区分	継続									
運営方法	直営		•	•	•					
評価区分	対象	主な取組区分	対象外							
根拠法令等	文化財保護法		•		•					
事業概要	の史跡に対する理解を深め	か、地域のまちづく			<b>设に公開することにより、市民</b>					
事業を取りまく社会 環境とこれまでの見直し	(事業を取りまく社会環境本市には多くの国指定5な土地も残されており、3 (見直しや改善等の経過)限られた予算の範囲内で市街化区域ですでに宅ま	史跡があり、保存の 発掘調査の結果、所 で、優先順位をつけ	有者の同意を得て て公有化を進めて	て、追加指定を進めて ている。						

【事業分析】	
対象(何又は誰を)	市内に残された史跡等を対象に
目的(何のために)	市内に残された史跡等を良好な形で守り伝えていくため
手段(どのようなやり方で)	土地の公有化と整備を進めることで
成果(どのような 状態にするのか)	史跡等を適切に保存し、次世代へ継承していく。

【コスト】 (単位:千円)
---------------

1 - A   1   1							(单位、十门)
	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
	決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
・ータルコスト	52, 163	48, 313	58, 587	58, 587	58, 587	58, 587	58, 58
事業費	47, 910	43, 398	53, 272	53, 272	53, 272	53, 272	53, 27
国庫支出金	38, 280	34, 543	42, 468	42, 468	42, 468	42, 468	42, 46
県支出金	0	0	0	0	0	0	
地方債	0	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	0	
一般財源	9, 630	8, 855	10, 804	10, 804	10, 804	10, 804	10, 80
人件費計	4, 253	4, 915	5, 315	5, 315	5, 315	5, 315	5, 31
事務・技術(人)	0. 50	0. 45	0. 50	0. 50	0. 50	0. 50	0. 5
技能労務 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0
再任用(人)	0.00	0. 20	0. 20	0. 20	0. 20	0. 20	0. 2
会計年度任用(人)	0.05	0. 05	0. 05	0. 05	0. 05	0. 05	0.0
嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0. 00	0. 0
臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0.0
その他経費	0	0	0	0	0	0	

整理番号 0046

令和 3年度 評価年度 進捗区分

評価完了 2406 市民部文化財保護課 所属 事務事業番号 00796 市内史跡等整備事業

【関連予算情報】											
予算事業	14 00		ᅲᅓᅓᄲᆂᆇᆂ	予:	算事業番号	-	****		算所属名称		
01-50-25-50-57-00-0	)4-00	市内牙	はいいない				教育委	員会文化財保護語	<b>米</b>		
		+									
【定量評価】		ļ					l l		上段:目	標値	下段:実績値
指標名	単	<b>並</b>	令和 2年度	令和	和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度		<u> </u>
活動) 整備用地の公有		-	500.00		700.00		900.00	900.00	900.		900. (
((史跡全体対象)	m										
			961.00		891.00		0. 00	0. 00		. 00	0.
成果)整備用地公有化 養物率(史跡全体対象	0,		59. 00		60.00	61.00	62. 00	63. 00	64.	. 00	65.
:抄竿(史跡王体刈豕	%		59.00		60.80	0. 00	0.00	0. 00	0.	. 00	0.
										_	
定性評価】						ļ				ļ	-
評価項目			評価の観点				基準				評価
妥当性		実	施主体又は手段は	妥	A 妥:	当である					
		当	か			ぼ妥当である					Λ
						まり妥当ではない	ı				$\vdash$
=======================================			<b>北中中中のハナル</b>			当ではない	如ネーキス				
評価理由 有効性			指定史跡の公有10 業分析の「成果」			に保存し、後世へ がっている					
行划正		_	来が祈め「成来」 記載の成果は上が			<u>かっている</u> や上がっている					Λ
			いるか			<u>、ユ゜っこ。。</u> まり上がっていな	()				А
					D 上:	がっていない					<i>,</i> ,
評価理由			続的に国指定史跡								
効率性		_	業手法は効率的で	あ		率的である					<b>A</b>
		る	מי			<u>や効率的である</u> まり効率的でない					Δ
'						ェッ <u>効率的でない</u> 率的でない	<u> </u>				
評価理由			地所有者との交渉	を進む		に公有化を図って	いる				
施策への貢献度		施	策目標の達成に貢			献している					
		L'	ているか			や貢献している					Λ
1						まり貢献していな	(L)				
評価理由		中	跡等を適切に保存	: 1		献していない 承していく					
			助 守と 極 列に 休日	0, ,		ACC. (					
Total and I											
評価理由											
【所属評価結果】 合評価		計	画どおり事業を進	かス:	ことが適当	事業の方向	a 性	現状維持			
» <b>— в</b> тіш		PI	回しのグサネと足	-w/-w/-		ず未の万円	317	シレルハルモ 1寸			
			計画的に公有化を	図り、	できるだ	け早く史跡公園と	:しての整備に着	手できるよう努め	める。		
				定ので	まとまりが	確保できた土地に	ついては、情報	発信や部分整備な	など活用方法	を検討	してい
- , , ,		<.	0								
f属コメント (400文字)											
(400丈士)											
【部局評価結果】					_						
合評価	-	計	画どおり事業を進	める	ことが適当	事業の方向	n性	現状維持			
			士巾に母 ナムナナ	마 선수 -	七本四十二	たし 白わたかっ	5 /n ## /ヒ ~ 6/b - ス・i	 	あめにハナル	ナ.เพ. ァ	++
						存し、良好な形で 振興や観光などに					
			文跡の歴史的価値 くこと。	ፈረ ታር ነ	占し、地場	派光で戦元なるに	- 畑田していてた	57、 义财 五国守	ル 走 渊 に ノい	くで快	DJ C
3局コメント		ا ا	,								
(400文字)											

評価年度 令和 3年度 進捗区分

2406 市民部文化財保護課 所属

総合計画 03

大津市総合計画 第2期実行計画 市内史跡等整備事業 事務事業番号 00796 上段:目標值 下段:実績値

事務事業番号 00796		<b>上跡等整備事業</b>					上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
(活動)整備用地の公有	m <sup>‡</sup>	500.00	700.00	700.00	900.00	900.00	900.00	900.00
化(史跡全体対象)	指標説明	961.00 当該年度の公有:	891.00 化予定地全体の4	0.00 公有化 ( R 2 年度	0.00 から公有化対象5	0.00 中跡全休に変更)	0.00	0.00
	ולי שלו חון							
(成果)整備用地公有化	%	59. 00	60.00	61.00	62. 00	63.00	64.00	65.00
進捗率 (史跡全体対象	指標説明	59.00	60.80 る公友化窓(D 1	0.00	0.00 象史跡面積89,	0.00	0.00	0.00
,	16180091	文跡主体に口の	<b>る五有11年(尺 2</b>	2十度かり土体列	<b>永</b> 义郧面恒 0 9,	902. 7111	110多更/	
				l				
					ļ			
	<u> </u>			Ī			I	
							I	
	<del> </del>			I			I	
				<u> </u>				
							I	
			<u></u>		<u></u>	<u></u>		<u></u>
	<del> </del>	1	1	Γ			ı	
			<del></del>	<del></del>				<u> </u>
			1	Г			Т	
				1				
				-			•	
	Ī							

139 頁 令和 4年 9月15日

整理番号 0047

評価年度 令和 3年度

進捗区分 2406

市民部文化財保護課

評価完了

所属長名 森嵜隆之 記入者 森嵜隆之

事務事業番号 00798 埋蔵文化財調査センター管理運営事業

【基本情報】	
--------	--

所属

総合計画	03 大津市総合計画	i 第2期実行計画						
基本方針	002 自然、歴史、文	化、スポーツを重初	見し、多くの人が集う	うまちを創り				
基本政策	007 悠久の歴史と文	007 悠久の歴史と文化を大切にし、次代に継承します						
施策	017 歴史・文化遺産	の保全・発信						
取組の方向性	002 歴史・文化遺産	002 歴史・文化遺産の情報発信						
事務事業	005 埋蔵文化財調査	センター管理運営事	業					
新規継続区分	継続							
運営方法	直営							
評価区分	対象	主な取組区分	対象					
根拠法令等	文化財保護法、埋蔵文化	財調査センター条例						
事業概要	、市民の埋蔵文化財への	関心を高め、理解を			財を適切に保管するとともに 展覧会を開催する。			
事業を取りまく社会 環境とこれまでの見直し	(事業を取りまく社会環場 宅地開発等に伴い埋蔵 と報告書の刊行、公開、 発掘調査の出土品は、	・ 文化財発掘調査を実 資料の適切な収蔵・	保管が求められてい	る。	り、現地調査後の早急な整理			

【事業分析】	
--------	--

【事業分析】	
対象(何又は誰を)	埋蔵文化財及び市民を対象に
目的(何のために)	埋蔵文化財の適切な保管とともに、埋蔵文化財への理解を深めるために
手段(どのようなやり方で)	埋蔵文化財を適切に整理・収蔵するとともに、各種講座、現地見学会や展覧会を開催し
成果(どのような 状態にするのか)	多くの市民が当館を訪れて、埋蔵文化財への関心を高め、理解を深める。

【コス	F]							(単位:千円)
		令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
		決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
トータ	ルコスト	17, 190	23, 124	50, 449	23, 628	23, 628	43, 828	21, 20
事業	<b>美費</b>	4, 498	5, 469	32, 794	5, 973	5, 973	26, 173	3, 54
	国庫支出金	0	0	27, 800	0	0	0	(
	県支出金	0	0	0	0	0	0	(
	地方債	0	0	0	0	0	0	(
	その他	76	152	88	0	0	0	
	一般財源	4, 422	5, 317	4, 906	5, 973	5, 973	26, 173	3, 54
人作	‡費計	12, 692	17, 655	17, 655	17, 655	17, 655	17, 655	17, 65
l	事務・技術(人)	0. 20	1. 20	1. 20	1. 20	1. 20	1. 20	1. 2
	技能労務(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 0
	再任用(人)	0.00	0.40	0. 40	0. 40	0. 40	0. 40	0. 4
	会計年度任用(人)	3. 60	1. 85	1. 85	1. 85	1. 85	1. 85	1. 8
	嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0.00	0. 0
	臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 0
その	0他経費	0	0	0	0	0	0	(

#### 140 頁 令和 4年 9月15日

# 事務事業評価シート(2/2)

整理番号 0047

評価年度 令和 3年度 進捗区分

2406

市民部文化財保護課

評価完了

所属 事務事業番号 00798 埋蔵文化財調査センター管理運営事業

予算事業	06 00	±n≠±	・ルは囲木に、と		事業番号		***		算所属名称	
01-50-25-50-57-00-0	טט–מע	埋蔵文	化財調査センター	一官埋連	呂事業領	Ĭ.	教育委.	員会文化財保護	<b>沃</b>	
定量評価】									上段:目標	値 下段:実
上里叶画』 指標名	単	.位	令和 2年度		3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年
舌動) 各種講座・展覧			14.00	IN THE	14.00	1	14.00	14.00		_
等の開催件数	件									
			18. 00		16.00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 0	00
成果)参加・利用者数			1, 500. 00	1	1, 800. 00	1, 700. 00	1, 700. 00	1, 700. 00	1, 700. 0	0 1, 70
	人		1, 713. 00	1	I, 151. 00	0.00	0. 00	0.00	0.0	
十田) ※日本おた書			·							
成果)発掘調査報告書 ⋮刊数	l <sub>m</sub>		8. 00		8. 00	8. 00	8. 00	8. 00	8. 0	00
门奴	11111		9. 00		8.00	0.00	0. 00	0.00	0.0	0
	1									
定性評価】										
評価項目			評価の観点				基準			評価
妥当性			施主体又は手段は ・	妥	A 妥	当である				
		当	<b>5</b> \	<u> </u>		ぎ妥当である				Δ
				-		まり妥当ではない 当ではない				
		夕 된	重講座や展示会の	閉催		ョではない 報告書により情報	発信! ている			
有効性			<sub>生時圧</sub> で展示会の 業分析の「成果」			<sub>扱口管により旧刊</sub> がっている	(元旧している			
12%17		-	記載の成果は上が			<u>。 や上がっている</u>				
			ハるか			まり上がっていな	ر،			
					D 上:	がっていない				
評価理由			型コロナウイルス				いた			
効率性		-	業手法は効率的で	·あ _		率的である				
		るカ	<b>6</b> \	<u> </u>		や効率的である				Λ
				-		まり効率的でない 率的でない				
評価理由		今:	芸員による体験談	か宝物/			5 th Z			
施策への貢献度			安員による体験談 策目標の達成に貢			<del>が読めば効率的で</del> 就している	<u>. හා න</u>			
旭米 切吳州()			ているか B やや貢献している						Λ	
					C あまり貢献していない					$\boldsymbol{A}$
					D 貢	献していない				, ,
評価理由		埋洞	蔵文化財を適切に	整理・	保管して	、次世代に継承す	<sup>-</sup> る			
				<u> </u>						
				_						
評価理由										
<u>【計価性田</u> 所属評価結果】										
<u> </u>		計画	画どおり事業を進	めるこん	とが適当	事業の方向	]性	現状維持		
					_~ ~= -	3. 7. 7. 7. 7. 1.		20 1/4/11/1		
		į	埋蔵文化財発掘調	査の出:	土品を適	切に保管できるよ	う努める。			
		ۼ	発掘調査後の迅速	な整理、	、報告や	公開を継続し、歴	史・文化の学習	機会の充実を図	っていく。その	際には、新
			コロナウイルス感		策を取り	ながら、多くの†	民に文化財への	理解を深めても	らえるよう、わ	かりやすい
属コメント		展表	示や説明に努める	0						
400文字)										
部局評価結果】										
合評価		計画	画どおり事業を進	めるこ	とが適当	事業の方向	]性	現状維持		
		ţ	埋蔵文化財を適切	に整理	・収蔵す	るとともに、各種	講座、現地見学	会や展覧会を開	催し、より多く	の市民が当
			ンターを訪れて、				を深める機会の	拡充に努めるこ	と。なお、不足	している出
_		±ì	遺物の保管場所の	確保に	ついて検	討すること。				
局コメント										
· -										
400文字)										

令和 3年度 評価年度 進捗区分

2406 所属 市民部文化財保護課

総合計画 03 大津市総合計画 第2期実行計画

 
 埋蔵文化財調査センター管理運営事業

 位
 令和 2年度
 令和 3年度

 14.00
 14.00
 事務事業番号 00798 上段:目標値 下段:実績値 令和 4年度 14.00 令和 5年度 14.00 令和 6年度 14.00 令和 7年度 14.00 令和 8年度 14.00 指標名 (活動)各種講座・展覧 単位 件 0.00 0.00 会等の開催件数 18.00 16.00 0.00 0.00 0.00 指標説明 最新の調査成果の発表 1, 700. 00 1, 700. 00 (成果)参加・利用者数 1, 500. 00 1, 800. 00 1, 700. 00 1, 700. 00 1, 700. 00 1, 713. 00 1, 151.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 指標説明 講座・現地見学会・展覧会等への参加・利用者数 8. 00 8.00 8.00 (成果)発掘調査報告書 8.00 8.00 8.00 8.00 ₩ 9.00 8.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 発刊数 指標説明 保存・活用の基礎となる発掘調査報告書の発刊数

142 頁 令和 4年 9月15日

整理番号 0048

評価年度 令和 3年度

所属

進捗区分 評価完了 市民部文化財保護課 2406

所属長名 森嵜隆之 記入者 福田 敬

事務事業番号

02076 伝統的建造物群保存対策推進事業

【基本情報】									
総合計画	03 大津市総合計	03 大津市総合計画 第2期実行計画							
基本方針	002 自然、歴史、	002 自然、歴史、文化、スポーツを重視し、多くの人が集うまちを創り							
基本政策	007 悠久の歴史と	007 悠久の歴史と文化を大切にし、次代に継承します							
施策	018 古都にふさわ	018 古都にふさわしい景観づくり							
取組の方向性	001 次代に引き継	001 次代に引き継ぐ景観づくり							
事務事業	004 伝統的建造物	004 伝統的建造物群保存対策推進事業							
新規継続区分	継続								
運営方法	直営				•				
評価区分	対象	主な取組区分	対象						
根拠法令等	文化財保護法、伝統的發	<b>圭造物群保存地区保存</b>	条例、補助金等	交付規則					
事業概要	」で知られる石積みや	と塀・生垣の門構えの ・土塀・生垣と塀や垣	景観にその特徴越に垣間見られ	をもつ。主屋が道路 る庭木や主屋が重層	区に選定された。「穴太衆積み から後退して建てられており、 的に複合した外観を形成してい				
事業を取りまく社会環境とこれまでの見直し	み保存を含めた景観整( (見直しや改善等の経過	もの規定に基づく「伝 構及び観光資源として ) こっては、老朽化の度	の活用は、市政	全体の重要課題であ	として取り組んでいるが、町並 る。 認められる対象(目立つ場所に				

【事業分析】	
対象(何又は誰を)	伝統的建造物群保存地区内の建造物群等を対象に
目的(何のために)	坂本地区の景観整備のために
手段(どのようなやり方で)	補助金を交付すること等により
h = ///	
成果(どのような	伝統的建造物群を保全し、地域の特色ある景観の整備が進む
状態にするのか)	

[=	コスト】							(単位:千円)
		令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
		決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
トータルコスト		6, 049	11, 419	9, 294	19, 478	14, 151	14, 151	14, 151
[	事業費	2, 206	8, 064	5, 539	15, 723	10, 396	10, 396	10, 396
	国庫支出金	1, 078	3, 886	2, 619	5, 000	5, 000	5, 000	5, 000
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	1, 128	4, 178	2, 920	10, 723	5, 396	5, 396	5, 396
l [	人件費計	3, 843	3, 355	3, 755	3, 755	3, 755	3, 755	3, 755
	事務・技術(人)	0. 45	0. 40	0. 45	0. 45	0. 45	0. 45	0. 45
	技能労務(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	会計年度任用(人)	0.05	0. 05	0. 05	0. 05	0. 05	0. 05	0. 05
	嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0.00	0.00
	臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ΙĪ	その他経費	0	0	0	0	0	0	0

#### 143 頁 令和 4年 9月15日

# 事務事業評価シート(2/2)

整理番号 0048

評価年度 令和 3年度

 令和 3年度
 進捗区分
 評価完了

 2406
 市民部文化財保護課

所属 2406 寸

事務事業番号 02076 伝統的建造物群保存対策推進事業

予算事業			予算事業都	番号				算所属名称	
01-50-25-50-39-00-01	I-00 伝統	的建造物群保存対策	<b>後推進事業費</b>			教育委	員会文化財保護語	果	
<b>「</b>								上段:目標値	下仍, 安结
【定量評価】 指標名	単位	令和 2年度	令和 3年度	E	] 4年度	令和 5年度	令和 6年度		<ul><li>下段:実績</li><li>令和 8年度</li></ul>
西原石 活動) 保存地区内の建	丰匹	1 1						2.00	
物等の修理修景(対	件	2. 00	2	. 00	2. 00	2. 00	2. 00	2. 00	2.
293件)		1.00	1.	. 00	0.00	0. 00	0. 00	0. 00	0.
成果) 修理修景事業の		32. 40	30	. 70	31. 40	32. 08	32. 70	33. 40	34.
捗	%	20.00	20	. 30	0.00	0.00	0.00	0.00	
		30.00	30	. 30	0. 00	0. 00	0. 00	0.00	0.
定性評価】									
評価項目		評価の観点		1 1. 1		基準			評価
妥当性		実施主体又は手段は ***		妥当である					
	=	当か		ほぼ妥当っ	<u>じめる</u> 当ではない				Δ
			D	妥当ではた					
評価理由	ż	也区住民・所有者の	_			を推進する			
有効性		事業分析の「成果」		上がってし					_
	(:	こ記載の成果は上が		やや上がっ					Λ
	7	ているか	С		がっていなし	,١			$\boldsymbol{\mathcal{A}}$
			D	上がってし					
評価理由		也区内の修理修景事				れている			
効率性		事業手法は効率的で るか		効率的でる やや効率的					Λ
<b>,</b>	*	จมา			<u>りじめる</u> 率的でない				Δ
				効率的でな					/ \
評価理由	Ē.	所有者の事業申出か				られている			
施策への貢献度	方	<b>も策目標の達成に貢</b>	献 A	貢献してし	ハる				_
	l	しているか							
+			C		献していなし	,١			
== /= TE d=	h-	女理收息声类大字块		貢献してし		<b>キ</b> アハフ			
評価理由	11:	<b>多理修景事業を実施</b>	し、白郁の原	<u>■恰の句明</u>	业が休存で	さしいる			
			-						
評価理由									
【所属評価結果】		1 == 184. 11 <del>+ 40</del>	47-1:**	÷ 1/2	±** - ! - '	14L	TD 15 44 14		
合評価	ā	H画どおり事業を進	めることか』	<b>園当</b>	事業の方向	性	現状維持		
		地区住民や所有者	空の理解した	カカな組む	がこ 振木	<b>介仁结约≠&gt;町</b> 並	ュの伊方を図る		
		では、いている。							広じてい
		\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	· / / / / / / / / / / / / / / / / / / /	20212	WIN 20. C H 20. CW	97年本00人地门			- 76 0 0 0
属コメント									
(400文字)									
「郊民郭海丝田】									
【部局評価結果】 《合評価	Ī≘	十画どおり事業を進	めることが過	商当 <b>【</b>	事業の方向	性	現状維持		
, in the limit	Ā	1日にのグザ末で進	~> ~> ~ C \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	= =	ザ末の月刊	1-	シレンハ小仕り寸		
		伝統的建造物群を	保全し、坂本	本地区の特·	色ある景観	を整備し、良好	な状態で後世に終	継承していくため	つ、地区住
	E	民や所有者と十分協							
局コメント									
(400文字)									

令和 3年度 評価年度 進捗区分

2406 所属 市民部文化財保護課

総合計画 03 大津市総合計画 第2期実行計画 伝統的建造物群保存対策推進事業

事務事業番号 02076 上段:目標値 下段:実績値 指標名 (活動)保存地区内の建 造物等の修理修景(対 
 令和 2年度
 令和 3年度

 2.00
 2.00

 1.00
 1.00
 令和 4年度 2.00 令和 5年度 2.00 <u>令和 6年度</u> 2.00 0.00 令和 7年度 2.00 令和 8年度 2.00 0.00 単位 1.00 0.00 0.00 0.00 象293件) 指標説明 伝建地区内における修理・修景事業に対して補助 (成果)修理修景事業の 32. 70 0. 00 32. 40 31.40 32.08 33. 40 34. 10 % 0.00 進捗 30.00 30.30 0.00 0.00 0.00 指標説明 伝建地区内の対象物件に対する修理・修景済の割合

145 頁 令和 4年 9月15日

整理番号 0049

令和 3年度 進捗区分

評価完了 2406 市民部文化財保護課 02387 文化財指定推進事業

所属長名 森嵜隆之 記入者 和田光生

事務事業番号 【基本情報】

評価年度

所属

【坐作用报】									
総合計画	03 大津市総合計画 第	03 大津市総合計画 第2期実行計画							
基本方針	002 自然、歴史、文化、	スポーツを重視	<b>見し、多くの人が集うま</b> ‡	らを創り					
基本政策	007 悠久の歴史と文化を	007 悠久の歴史と文化を大切にし、次代に継承します							
施策	017 歴史・文化遺産の例	017 歴史・文化遺産の保全・発信							
取組の方向性	001 歴史・文化遺産の例	001 歴史・文化遺産の保全							
事務事業	001 文化財指定推進事業	201 文化財指定推進事業							
新規継続区分	継続								
運営方法	直営			•	-				
評価区分	対象	主な取組区分	対象						
根拠法令等	文化財保護条例	-							
事業概要	(事業概要) 市内に残る数多くの歴史文 の諮問・答申を経て、市指定			調査・研究をすす	め、文化財専門委員会へ				
事業を取りまく社会 環境とこれまでの見直し	(事業を取りまく社会環境) 人口減少や生活様式等の社 文化財を後世に継承してい (見直しや改善等の経過) 学識経験者で構成する文化 えで、指定文化財に指定して	くためには、速 は財専門委員会で	やかにその実態を把握し	、調査や研究を行	っていく必要がある。				

【事業分析】		
対象(何又は誰を)	市内に残る歴史文化遺産を対象に	
目的(何のために)	市内に残る歴史文化遺産を良好な形で後世に継承していくため	
手段(どのようなやり方で)	文化財専門委員会の学術的検証を経て、市指定文化財に指定し、	
成果(どのような 状態にするのか)	本市の豊かな歴史と文化を内外に紹介し、文化財への理解を深めて、文化財保護を推進する。	

【コスト】 (単位:千円)

			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
			決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
		ルコスト	1, 641	3, 627	3, 718	3, 737	3, 737	3, 737	3, 737
Ιſ	事	業費	1	132	223	242	242	242	242
		国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0	0	0
		一般財源	1	132	223	242	242	242	242
	人	牛費計	1, 640	3, 495	3, 495	3, 495	3, 495	3, 495	3, 495
		事務・技術(人)	0. 20	0. 20	0. 20	0. 20	0. 20	0. 20	0. 20
		技能労務(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		再任用(人)	0.00	0. 30	0. 30	0. 30	0. 30	0. 30	0. 30
		会計年度任用(人)	0.00	0. 05	0. 05	0. 05	0. 05	0. 05	0. 05
		嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0. 00	0.00	0.00	0. 00
		臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	その	の他経費	0	0	0	0	0	0	0

評価完了

整理番号 0049

評価年度 令和 3年度 進捗区分

所属 2406 市民部文化財保護課 事務事業番号 02387 文化財指定推進事業

【関連予算情報】

【闲连了异阴拟】		
予算事業	予算事業番号	予算所属名称
01-50-25-50-57-00-03-00	文化財指定推進事業費	教育委員会文化財保護課

【定量評価】		•			-		上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
(活動)新指定文化財の 件数	件	2. 00	2. 00	2. 00	2. 00	2. 00	2. 00	2. 00
计数	IT	0.00	2. 00	0.00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00
(成果)市内に所在する 指定文化財の件数	件	545. 00	545. 00	547. 00	547. 00	549. 00	549. 00	551.00
相定文化別の什数	1+	543. 00	545. 00	0.00	0.00	0. 00	0. 00	0. 00
(成果)大津市指定文化 財件数(累計)	件	141.00	128. 00	130.00	130. 00	132. 00	132. 00	134. 00
州丁双(赤司)	IT	126. 00	126. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00

[	定性評価】				•
	評価項目	評価の観点		基準	評価
	妥当性	実施主体又は手段は妥	Α	妥当である	_
		当か	В	ほぼ妥当である	Λ
1			С	あまり妥当ではない	$\boldsymbol{A}$
			D	妥当ではない	
	評価理由	文化財に指定することで、	価値値	<b>すけが明確になり、保護がしやすい</b>	
	有効性	事業分析の「成果」欄	Α	上がっている	_
		に記載の成果は上がっ	В	やや上がっている	Λ
2		ているか	С	あまり上がっていない	$\mathbf{A}$
				上がっていない	, .
	評価理由	目標はほぼ達しており、プ	文化財(	D指定件数は増加している	
	効率性	事業手法は効率的であ	Α	効率的である	_
		るか	В	やや効率的である	Λ
3			С	あまり効率的でない	$\boldsymbol{H}$
			D	効率的でない	, ,
	評価理由	文化財専門委員会による根	食証に。	より、文化財の評価を明確にする	
	施策への貢献度	施策目標の達成に貢献	Α	貢献している	_
		しているか	В	やや貢献している	Λ
4			С	あまり貢献していない	$\boldsymbol{A}$
			D	貢献していない	, .
L	評価理由	豊かな文化財を後世に継承	承してし	いくためには有効な事業である	
	評価理由				

【部局評価結果】			
総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	現状維持
部局コメント (400文字)	市内に残る歴史文化遺産を良好な形で後による学術的検証を経て、文化財に指定しに努めること。		

評価年度 令和 3年度 進捗区分

2406 所属

総合計画 03

市民部文化財保護課 大津市総合計画 第2期実行計画 文化財指定推進事業 事務事業番号 上段:目標值 下段:実績値 02387

事務事業番号 02387	又化规	指定推進事業					上段:目標値	下段:実績値
指標名 (活動)新指定文化財の	単位	<u> </u>	令和 3年度 2.00	<u> </u>	<u>令和 5年度</u> 2.00	<u>令和 6年度</u> 2.00	令和 7年度 2.00	<u> </u>
件数	件	0.00	2. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	指標説明	一年間で新たに 	指定した文化財件	<b>‡数</b>				
(成果)市内に所在する	件	545. 00	545. 00 545. 00	547. 00	547. 00	549. 00	549.00	551.00
指定文化財の件数	指標説明	543.00 市内に所在する	545.00 国・県・市指定文	0.00 て化財の総件数	0.00	0. 00	0.00	0.00
(成果)大津市指定文化	件	141.00	128. 00 126. 00	130. 00 0. 00	130. 00 0. 00	132. 00 0. 00	132. 00 0. 00	134. 00
財件数(累計)	指標説明	126.00 市指定文化財の	126.00 松炉 粉	0.00	0.00	0. 00	0.00	0.00
	1日1水のパラ1	印相定义化别の	N心 IT 奴					
							ļ	
			<u> </u>		<u> </u>		I	
						-		
			I		1		1	
			<u> </u>		<u> </u>		1	
			1		1			
						<u> </u>	ļ.	
			<u> </u>		<u> </u>		ı	
						-		
			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			
1P27P050	<u> </u>							

## 事務事業評価シート(1/2) 148 頁 令和 4年 9月15日

整理番号 0050

評価年度

令和 3年度 評価完了 進捗区分

2405 所属 事務事業番号 00837

市民部スポーツ課

体育団体等活動助成事業

所属長名 足立 寿通 記入者 土井 淳嗣

【基本情報】									
総合計画	03 大津市総合計画 第2期実行計画								
基本方針	002 自然、歴史、文化、スポーツを重視し、多くの人が集うまちを創り								
基本政策	008 スポーツと文化で、								
施策	019 スポーツの普及・								
取組の方向性	002 競技スポーツの推議	<u></u>							
事務事業	002 体育団体等活動助	成事業							
新規継続区分	継続								
運営方法	その他								
評価区分	対象	主な取組区分	対象						
根拠法令等	スポーツ基本法								
	(事業概要)								
					ション活動を取り入れるよう、				
	各種体育団体の活動を支援す	けることにより、	生涯スポーツの	振興を図る。					
事業概要									
尹未100 女 									
	(事業を取りまく社会環境)								
				事業の開催が困難とな	なった中、市民ニーズや地域の				
	実情に応じたスポーツ施策の	D展開が求められ	ている。						
事業を取りまく社会	(見直しや改善等の経過)								
環境とこれまでの見直し			助金の見直し及	び大津市スポーツ協会	会への委託事業を共催化し、負				
	担金事業への移行などを行っ	った。							
【事業分析】		- W U-+ - U	- 1 \h 1º						
対象(何又は誰を)					市スポーツ少年団 4. 大津市				
	レクリエ―ション協会 5.	大津市字区体育	<b>団体連絡協議会</b> 。	)を対象に					
	7.54.504.4.11°	いませばてぴっ		·-					
目的(何のために)	各種体育団体によってスポー	-ツ争美か沽発に	展開されるため!	<b>-</b>					
チ肌(じのとうためリナズ)		5.4 車業の井畑	明度ナナス = L:	<del></del>					
手段(どのようなやり方で)	運営補助金、事業補助金の多	と付、事業の共惟	開惟をすること	C					

【コスト】 (単位:千円)

各種スポーツの振興及び生涯スポーツやレクリエーション事業の普及を通じて健康の保持増進を図る。

L -	1 A L 1							(単位:十口)
		令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
		決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
7	-タルコスト	9, 511	10, 923	13, 371	15, 765	13, 765	13, 765	14, 565
l [	事業費	7, 677	10, 337	12, 571	14, 965	12, 965	12, 965	13, 765
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	7, 677	10, 337	12, 571	14, 965	12, 965	12, 965	13, 765
	人件費計	1, 834	586	800	800	800	800	800
	事務・技術(人)	0. 22	0.05	0. 10	0. 10	0. 10	0. 10	0. 10
	技能労務 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0.00
	再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0.00
	会計年度任用(人)	0.01	0.06	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0.00
	臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0. 00
	その他経費	0	0	0	0	0	0	0

成果(どのような

状態にするのか)

149 頁 令和 4年 9月15日

整理番号 0050

評価年度 令和 3年度

令和 3年度 進捗区分 評価完了

所属 2405 市民部スポーツ課 事務事業番号 00837 体育団体等活動助成事業

【関連予算情報】

予算事業 予算				予算	事業番号	-		予算所属名称			
01-10-05-61-26-00-0	1-00	体育団	体等活動助成金				市民部	スポーツ課			
【定量評価】									上段:目標値	下段:実績値	
上上里計画』 指標名	l 畄	位	令和 2年度	<b>会和</b>	3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
(活動)助成金対象団体		<u> </u>			5.00		5. 00	5.00		5.00	
	団体										
			5. 00		5. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00	
(成果) 助成団体活動事			120. 00		250.00	180.00	250.00	250. 00	250. 00	250. 00	
<b>業数</b>	事業		104. 00		136. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	
			104.00		130.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
【定性評価】	ļ										
評価項目			評価の観点				基準			評価	
妥当性		実法	施主体又は手段は	妥	A 妥:	当である				_	
当		b ほぼ妥当である							$\Lambda$		
1					C b		$\boldsymbol{\mathcal{A}}$				
					D 妥						
評価理由						涯スポーツの振興					
有効性			業分析の「成果」			がっている					
	に記載の			`°	B やや上がっている					$\Delta$	
2		ているか			C あまり上がっていない D 上がっていない						
					D   上かっていない						
→ 計価性田 効率性			<sup>未延の影音により</sup> 業手法は効率的で			率的である	成典に付予した				
<b>加</b> 平压		るが		<i>س</i> ا		<u> 中的である</u> や効率的である				<b>A</b>	
3	(a) 10.			C あまり効率的でない					$\Delta$		
			D 効率的でない							/ \	
評価理由		地地	域住民に身近な団	体への		じて効率的に実施	色している。				
施策への貢献度			策目標の達成に貢			献している			1	_	
		Ū.	ているか			や貢献している			ĺ	$\Lambda$	
4					C b	まり貢献していな	:()			$\boldsymbol{\mathcal{A}}$	
					D 貢i	献していない					

評価理由

評価理由

【	コエド・ロ本巻と光はフェリ 珍女火	ま 歩 の 土 ウ 州	TB: (1): 4/4 ++
総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	現状維持
	新型コロナウイルス感染症への対策に配	慮しつつ、各団体が予算規模及	び地域住民等のニーズに合わせて、スポ
	一ツ活動を効率的に展開できるよう支援	し、生涯スポーツの推進に努め	っていく。
所属コメント			
(400文字)			

地域のニーズに合わせ参加しやすい事業を各種団体が実施している

【部局評価結果】
総合評価 計画どおり事業を進めることが適当 事業の方向性 現状維持 前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響により、各体育団体の事業は縮小傾向となった。今後は感染状況を踏まえながら、市民のスポーツ活動の活性化に向けた地域スポーツ活動が展開できるよう、学区体育団体等をはじめとした地域スポーツ活動の中心的役割を担う各種団体等に対し、継続的な支援を行っていくこと。 部局コメント (400文字)

評価年度 令和 3年度 進捗区分 評価完

所属 2405 市民部スポーツ課

総合計画 03 大津市総合計画 第2期実行計画

事務事業番号 00837		:可能自計画 第2 <del>期美</del> 打計画 「団体等活動助成事業 上段:目標値 下						下段:実績値
指標名 (活動)助成金対象団体	単位	<u> </u>	<u> </u>	令和 4年度	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	令和 8年度 5.00
【(沽動) 助成金対象団体 【	団体	5. 00 5. 00	5. 00 5. 00	5. 00 0. 00	5. 00 0. 00	5. 00 0. 00	5. 00 0. 00	5. 00 0. 00
	指標説明	市内36学区体	育団体、体育協会	0.00 €、スポーツ少年	団、他2団体	0.00	0.00	0.00
(成果)助成団体活動事 業数		120.00	250. 00	180 00	250 00	250 00	250 00	250. 00
業数		104.00	136.00	0.00	250. 00 0. 00	250. 00 0. 00	250. 00 0. 00	0.00
	指標説明	対象 5 団体が実施	施する事業の合計	t				
		ļ		<u> </u>	, ,			
							<u> </u>	
		ļ			1	1		
							· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
		1	1				1	
10270050		<u> </u>						

評価完了

151 頁 令和 4年 9月15日

整理番号 0051

評価年度 令和 3年度

進捗区分

2405 市民部スポーツ課 所属 事務事業番号 00839 学校体育施設開放事業 所属長名 足立 寿通 記入者 大畑 公人

総合計画	03 大津市総合計	十画 第2期実行計画				
基本方針	002 自然、歴史、	002 自然、歴史、文化、スポーツを重視し、多くの人が集うまちを創り				
基本政策	008 スポーツと文	て化で、生き生きと楽し	むまちにします			
施策	019 スポーツの普	音及・振興				
取組の方向性		/の普及・振興				
事務事業	003 学校体育施設	设開放事業				
新規継続区分	継続					
運営方法	その他					
評価区分	対象	主な取組区分	対象外			
根拠法令等	スポーツ基本法、昭和	51年文部事務次官通	知			
事業概要	近年、生活水準の向上 応えるため、市立小学 囲で開放している。	(事業概要) 近年、生活水準の向上や自由時間の増大により、スポーツ活動に対する市民の欲求が高まっており、この要請に 応えるため、市立小学校36校の体育館と運動場、また、市立中学校10校の体育館を学校教育に支障のない範 囲で開放している。 学校開放の運営にあたっては、各学校に「学校体育施設開放運営委員会」を設置し管理運営を委託している。				
事業を取りまく社会 環境とこれまでの見直し	(事業を取りまく社会 学校体育施設は地域の はなくクラブチーム等 (見直しや改善等の経過 H29年度運営マニュ R2年度、様式等の改	身近な体育施設として への参加も増えている <u>園)</u> アルの見直し。H30	0		る。スポ少等の地域団体だけ の見直し。	

7 7	<b>5</b> :	坐.	/\	#드	1

【尹未刀切】	
対象(何又は誰を)	市民のスポーツ活動を対象に
目的(何のために)	市民が日常生活において身近なスポーツ活動をするために
手段(どのようなやり方で)	各小中学校体育施設開放運営委員会に運営を委託して、学校体育施設を教育に支障のない範囲において開放する ことで
成果(どのような 状態にするのか)	市民のスポーツ活動の充足、運動・スポーツ実施機会向上に貢献する。

【コスト】 (単位:千円)

							(单位、十门)
	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
	決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
・ータルコスト	16, 036	19, 325	18, 306	19, 606	21, 206	21, 606	21, 60
事業費	10, 544	13, 925	13, 376	14, 676	14, 676	14, 676	14, 67
国庫支出金	0	0	0	0	0	0	
県支出金	0	0	0	0	0	0	
地方債	0	0	0	0	0	0	
その他	2, 763	3, 156	3, 230	3, 230	3, 230	3, 230	3, 23
一般財源	7, 781	10, 769	10, 146	11, 446	11, 446	11, 446	11, 44
人件費計	5, 492	5, 400	4, 930	4, 930	6, 530	6, 930	6, 93
事務・技術(人)	0. 52	0. 52	0. 50	0. 50	0. 70	0. 75	0. 7
技能労務 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0
再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0.00	0.0
会計年度任用(人)	0. 40	0. 40	0. 30	0. 30	0. 30	0. 30	0. 3
嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0. 00	0. 0
臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0.00	0.0
その他経費	0	0	0	0	0	0	

#### 152 頁 令和 4年 9月15日

# 事務事業評価シート(2/2)

整理番号 0051

評価年度 令和 3年度 進捗区分 評価完了

所属 2405 市民部スポーツ課 事務事業番号 00839 学校体育施設開放事業

【関連予算情報】

1000		
予算事業	予算事業番号	予算所属名称
01-10-05-61-21-00-04-00	学校体育施設開放事業費	市民部スポーツ課
【史景証価】		上段 · 日煙値 下段 · 宝結値

【定量評価】							上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
(活動)小学校開放校	校	36. 00	36.00	36. 00	36. 00	36. 00	36. 00	36. 00
	TX.	36. 00	36. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00
(活動)中学校開放校	+*	10.00	10.00	10.00	10. 00	10. 00	10. 00	10. 00
	校	10.00	10.00	0. 00	0.00	0. 00	0. 00	0. 00
(成果) 小学校開放利 用人数(運動場・体育	1	580, 500. 00	600, 000. 00	774, 000. 00	774, 000. 00	774, 000. 00	774, 000. 00	774, 000. 00
館)	^	501, 167. 00	532, 169. 00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0. 00
(成果)中学校開放利	1	31, 500. 00	34, 000. 00	42, 000. 00	42, 000. 00	42, 000. 00	42, 000. 00	42, 000. 00
用人数(体育館)	^	30, 548. 00	33, 272. 00	0. 00	0.00	0. 00	0. 00	0. 00

【定性評価】				·
評価項目	評価の観点		基準	評価
妥当性	実施主体又は手段は妥	Α	妥当である	
	当か	В	ほぼ妥当である	<b>^</b>
1		С	あまり妥当ではない	
		D	妥当ではない	7 3
評価理由	学校体育施設を市民のスク	ポーツ	活動に提供するのは妥当である。	
有効性	事業分析の「成果」欄	Α	上がっている	
	に記載の成果は上がっ	В	やや上がっている	
2	ているか	С	あまり上がっていない	
		D	上がっていない	
評価理由	市民の身近なスポーツ等の	の実施	機会向上に寄与している。	
効率性	事業手法は効率的であ	Α	効率的である	_
	るか	В	やや効率的である	^
3		С	あまり効率的でない	$\overline{}$ $\overline{}$
		D	効率的でない	
評価理由	地域団体に運営委託し、	実情に	合った効率的な運営がされている。	
施策への貢献度	施策目標の達成に貢献	Α	貢献している	_
	しているか	В	やや貢献している	
4		С	あまり貢献していない	
		D	貢献していない	
評価理由	スポーツ・レクリエーシ	ョン活	動の普及・振興に貢献している。	
評価理由		•	•	

【部局評価結果】	-		
総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	現状維持
	学校体育施設については、幅広い年代の市		
	た修繕等を実施し、これからもスポーツを	・楽しめる環境整備に努めてい	くこと。
部局コメント			
(400文字)			

評価年度 令和 3年度 進捗区分 評価完了

2405 市民部スポーツ課 所属

総合計画 03

大津市総合計画 第2期実行計画 学校体育施設開放事業 事務事業番号 00839 上段:目標值 下段:実績値

事務事業番号 00839	学校	体育施設開放事業					上段:目標値	
<u>指標名</u> (活動)小学校開放校	単位	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
(沽動)小字校開放校	校	36. 00 36. 00	36. 00 36. 00	36. 00 0. 00	36. 00 0. 00	36. 00 0. 00	36. 00 0. 00	36.00 0.00
	指標説明	市内36小学校	(葛川小を除く)	を開放している	•	•	•	
(活動)中学校開放校	1.1	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
	校	10.00	10.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	指標説明	市内18校の内	10校を開放して					
(成果)小学校開放利 用人数(運動場・体育	人	580, 500. 00 501, 167. 00	600, 000. 00 532, 169. 00	774, 000. 00	774, 000. 00	774, 000. 00 0. 00	774, 000. 00 0. 00	774, 000. 00
用人奴(連動場・14年 館)	指標説明	- 501, 167.00 小学校開放の利	532, 169, 00  用人数(運動場・	0.00 体育館)	0.00	0.00	0.00	0.00
(成果)中学校開放利		31, 500. 00			42, 000. 00	42, 000. 00	42, 000. 00	42, 000. 00
用人数(体育館)	人	30, 548. 00	33, 272. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	指標説明	中学校開放の利	用人数(体育館)					
					L		I	
			I			I	I	
		<u> </u>						
				T.				
						<u>,</u>		
		1		ļ		ļ	ļ	
		<b>.</b>	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·					
					•	•	•	
					I	1	1	
		<u> </u>						
							1	
			<u> </u>	<u> </u>	1	1	1	
				-			_	
						ļ		
					ļ	!		
				ı	Т	ı	Т	
IP27P050	!	- <u>!</u>						

154 頁 令和 4年 9月15日

整理番号

0052

00840

令和 3年度 進捗区分 評価完了

評価年度 2405 所属

市民部スポーツ課

社会体育施設管理運営事業

所属長名 足立 寿通 記入者 大畑 公人

事務事業番号 【基本情報】

【本本作和】					
総合計画	03 大津市総合計	·画 第2期実行計画			
基本方針	002 自然、歴史、	文化、スポーツを重ね	見し、多くの人が!	集うまちを創り	
基本政策	008 スポーツと文	て化で、生き生きと楽し	むまちにします		
施策	019 スポーツの普	・ 振興			
取組の方向性	001 生涯スポーツ	′の普及・振興			
事務事業	004 社会体育施設	<b>管理運営事業</b>			
新規継続区分	継続				
運営方法	その他		ļ.		•
評価区分	対象	主な取組区分	対象外		
			1		
根拠法令等	スポーツ基本法			·	
事業概要	(事業概要) 市民のスポーツ・レクリエーションの普及振興、健康の保持増進を図るため、市民プール・市民運動広場・市民体育館・格技場・乗馬場・キャンプ場・ランニングコース・オリエンテーリングコースを設置している。 平成18年度より市民プール・大谷乗馬場について指定管理者制度を導入し、平成30年度からは富士見市民温水プールについてPFI手法を活用し、運営している。				
事業を取りまく社会 環境とこれまでの見直し	な維持管理が求められ (見直しや改善等の経過	たの あいまな いまな、新型コロナ 別) 一ル、大谷乗馬場に指	ウイルス感染拡大	て防止に努め、安心3	D要望に応えられるよう計画的 安全な施設運営が求められる。 引から大津市初となるPFI事

【事業分析】	
対象(何又は誰を)	社会体育施設の管理運営を対象に
目的(何のために)	市民のスポーツ・レクリエーションの普及振興、健康の保持増進を図るために
手段(どのようなやり方で)	指定管理施設については選定した指定管理者に、市民運動広場については、運営委員会に業務を委託することで
成果(どのような 状態にするのか)	市民が日常的にスポーツ・レクリエーション活動に取り組むことができ、運動・スポーツ実施率の向上が図られ 、健康の保持増進に貢献する。

[コスト] (単位:千円)

		令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
		決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
<b> -</b>	-タルコスト	200, 411	202, 935	185, 003	195, 831	195, 738	198, 739	
F	事業費	189, 505	192, 295	173, 403	186, 631	185, 338	186, 739	186, 793
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
Н	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
Н	地方債	0	0	0	0	0	0	0
Н	その他	36, 219	48, 876	44, 526	44, 526	44, 526	44, 526	44, 526
	一般財源	153, 286	143, 419	128, 877	142, 105	140, 812	142, 213	142, 267
Ιſ	人件費計	10, 906	10, 640	11, 600	9, 200	10, 400		,
	事務・技術(人)	1. 33	1. 33	1. 45	1. 15	1. 30	1. 50	1. 70
	技能労務 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
	再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	会計年度任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	嘱託(人)	0.00	0.00	0. 00	0.00	0.00	0.00	0. 00
	臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
	その他経費	0	0	0	0	0	0	0

# 事務事業評価シート(2/2) キャ 155 頁 キャ 3月15日

評価完了

整理番号 0052

評価年度 令和 3年度 進捗区分

2405 所属

市民部スポーツ課 事務事業番号 社会体育施設管理運営事業 00840

日本の	予算事業			予算事	業番号					予算所属名称		
# 単位 令和 2年度 令和 3年度 令和 4年度 令和 6年度 令和 6年度 令和 6年度 令和 7年度 (新和 7年度) 7年度 (												
接動 市民運動広場 36.00												
### 学位 令和 2年度 令和 3年度 令和 4年度 令和 3年度 令和 6年度 令和 7年度 令和 6年度 令和 7年度 令和 7年度 36.00 0.00 0												
競別 市民運動広場	<b>是評価</b> 】											下段:実績
施設   36.00   36.00   0.00		単位	令和 2年度	令和 3	年度	令和 4年度	令和 5	年度	令和 6年度	令和 7年月	叓	令和 8年月
東)市民運動広場		<i>⊢</i> =n.	36.00		36.00	36. 00		36.00	36. 0	36	6. 00	36
東)市民運動広場			36 00		36 00	0.00		0 00	0.0		00	C
京都	) 古民海動庁担			0.40			004					
定性評価] 評価の観点		J.	320, 000. 00	340,	000.00	384, 000. 00	384,	000.00	384, 000. 0	384, 000	). 00	384, 000
評価理由	37137033		300, 378. 00	314,	544. 00	0. 00		0.00	0. 0		0. 00	0
評価理由												
評価項目												
評価項目												
評価理由												
評価項目												
評価項目   評価の観点   基準	4 = 1 / <b></b> 1									<u> </u>		
妥当性         実施主体又は手段は妥 当か         A 実当である			証価の観占				其	<b>上淮</b>				評価
当か		1		妥	A 妥 :	 当である	<u>4</u>	<del></del>			1	н і іш
評価理由   社会体育施設を市民のスポーツ活動に提供するのは妥当である。				_							1	Λ
評価理由 社会体育施設を市展のスポーツ活動に提供するのは妥当である。 有効性 事業分析の「成果」欄 に記載の成果は上かっ ているか							ı				1	$\boldsymbol{A}$
有効性					D 妥旨	当ではない						
に記載の成果は上がっている							当である	<b>5</b> 。				
Tいるか	効性										4	
Pim											4	$\mathbf{H}$
評価理由			しいるか	_							-	
お事業手法は効率的である	<del>信</del> 理中		市民の身近なスポーツ				<b>い</b> る。					
日 やや効率的である							Ψ 0					
□ 効率的でない  評価理由 指定管理者等に委託し、実情に合った効率的な運営がされている。 施策への貢献度 施策目標の達成に貢献 している			るか		B やt	や効率的である					1	
指定管理者等に委託し、実情に合った効率的な運営がされている。     施策目標の達成に貢献 しているか				_ (			ı				]	
施策への貢献度 施策目標の達成に貢献 している 日 やや貢献している 日 やや貢献している 日 やや貢献していない 日 万蔵していない 日 万蔵していない 日 万蔵していない 日 万蔵していない 日 万蔵していない 日 万蔵していない 日 万蔵といる 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	less acts. I		115 <del>- 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - </del>	-			811					
日本の							いされてし	<b>١</b> ۵。				
□	束への貝制皮										-	Λ
アルク・レクリエーション活動の普及・振興に貢献している。			C C 0. 9 %.	_			LN				1	Д
評価理由    評価理由   計画どおり事業を進めることが適当											1	/ \
計画どおり事業を進めることが適当 事業の方向性 現状維持   新型コロナウイルス感染症の感染拡大により施設を1ヶ月閉鎖したが、市民の利用は堅調に推移している。	価理由		スポーツ・レクリエ-	ーション			<b></b> もしている	5.				
計画どおり事業を進めることが適当   事業の方向性   現状維持   新型コロナウイルス感染症の感染拡大により施設を1ヶ月閉鎖したが、市民の利用は堅調に推移している。												
所属評価結果】											_	
所属評価結果】				_							4	
計画どおり事業を進めることが適当 事業の方向性 現状維持   新型コロナウイルス感染症の感染拡大により施設を1ヶ月閉鎖したが、市民の利用は堅調に推移している。	<b>在</b> 理由											
合評価 計画どおり事業を進めることが適当 事業の方向性 現状維持 新型コロナウイルス感染症の感染拡大により施設を1ヶ月閉鎖したが、市民の利用は堅調に推移している。 のスポーツ・レクリエーションの普及振興及び健康の保持増進を図るため、引き続き施設の適切な維持管 営を行うとともに、市民が利用しやすい施設運営とコスト削減を両立させるため、今後も民間ノウハウを た運営方式の研究を進めていく。 お局評価結果】 合評価 計画どおり事業を進めることが適当 事業の方向性 現状維持 社会体育施設については、施設の状況を踏まえ計画的な修繕や工事に努め、より効果的かつ効率的な運営											1	
新型コロナウイルス感染症の感染拡大により施設を1ヶ月閉鎖したが、市民の利用は堅調に推移している。のスポーツ・レクリエーションの普及振興及び健康の保持増進を図るため、引き続き施設の適切な維持管営を行うとともに、市民が利用しやすい施設運営とコスト削減を両立させるため、今後も民間ノウハウをた運営方式の研究を進めていく。  部局評価結果】 合評価 計画どおり事業を進めることが適当 事業の方向性 現状維持 社会体育施設については、施設の状況を踏まえ計画的な修繕や工事に努め、より効果的かつ効率的な運営		Ii	計画どおり事業を進む	めること	が適当	事業の方向	1性		現状維持			
のスポーツ・レクリエーションの普及振興及び健康の保持増進を図るため、引き続き施設の適切な維持管営を行うとともに、市民が利用しやすい施設運営とコスト削減を両立させるため、今後も民間ノウハウをた運営方式の研究を進めていく。  和局評価結果】  計画どおり事業を進めることが適当 事業の方向性 現状維持  社会体育施設については、施設の状況を踏まえ計画的な修繕や工事に努め、より効果的かつ効率的な運営	e de la	ľ		<b>-</b>								
営を行うとともに、市民が利用しやすい施設運営とコスト削減を両立させるため、今後も民間ノウハウを は選営方式の研究を進めていく。 部局評価結果】 合評価 計画どおり事業を進めることが適当 事業の方向性 現状維持 社会体育施設については、施設の状況を踏まえ計画的な修繕や工事に努め、より効果的かつ効率的な運営												
属コメント 4 0 0 文字) た運営方式の研究を進めていく。												
4 0 0 文字)    部局評価結果]   合評価	- 15 1					すい施設運営と=	スト削源	或を両立	させるため、今	後も民間ノウ	ハウ	を生かし
部局評価結果】 合評価 計画どおり事業を進めることが適当 事業の方向性 現状維持 社会体育施設については、施設の状況を踏まえ計画的な修繕や工事に努め、より効果的かつ効率的な運営		1	た連宮万式の研究を	進めてい	· <b>〈</b> 。							
合評価 計画どおり事業を進めることが適当 事業の方向性 現状維持 社会体育施設については、施設の状況を踏まえ計画的な修繕や工事に努め、より効果的かつ効率的な運営	00文子)											
合評価 計画どおり事業を進めることが適当 事業の方向性 現状維持 社会体育施設については、施設の状況を踏まえ計画的な修繕や工事に努め、より効果的かつ効率的な運営												
合評価 計画どおり事業を進めることが適当 事業の方向性 現状維持 社会体育施設については、施設の状況を踏まえ計画的な修繕や工事に努め、より効果的かつ効率的な運営												
社会体育施設については、施設の状況を踏まえ計画的な修繕や工事に努め、より効果的かつ効率的な運営	<b>弱評価結果</b> 】											
	平価	Ī	計画どおり事業を進む	めること	が適当	事業の方向	1性		現状維持			
											,	
16で3種は1711/デレーまた。理学農園美利田園(施設においては、理学農園美にの価値を選び入る。								-				_
										の連携を強化	いつ	え、利用
者ニーズの把握に努め、利用者拡大、サービス向上に引き続き取り組むこと。 	1 <b>4</b>	ľ	ローーへの把握に分(	以、利用	14 14 人	、リーヒ人向上に	- かざ 枕て	出り担	س <i>د</i> د 。			
<sub>可コメ</sub> ント 4 O O 文字)												

評価年度 令和 3年度 進捗区分 評価完了

所属 2405 市民部スポーツ課

総合計画 03 大津市総合計画 第2期実行計画

事務事業番号 00840 社会体育施設管理運営事業 上段:目標値 下段:実績値

事務事業番号 00840	任芸1	体育施設管理運営署	事業				上段:目標値	卜段:美積值
指標名	単位	令和 2年度 36.00	令和 3年度 36.00	令和 4年度 36.00	<u>令和 5年度</u> 36.00	<u>令和 6年度</u> 36.00	令和 7年度 36.00	<u>令和 8年度</u> 36.00
(活動) 市民運動広場 等の数	施設	36. 00 36. 00	36. 00 36. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0.00	0.00
	指標説明	運動広場、体育的	館、プール、格打	支場、乗馬場、キ	ャンプ場等の施記	殳の数	-	
(成果)市民運動広場		320, 000. 00	340, 000. 00	384, 000. 00	384, 000. 00	384, 000, 00	384, 000, 00	384, 000. 00
等の利用人数	人	300, 378, 00	314, 544, 00	0.00	0.00	0.00	384, 000. 00 0. 00	0.00
	指標説明	運動広場、体育的	館、プール、格打	技場、乗馬場、キ	ャンプ場等の利用	用者数		
						ļ		
		!					ļ.	
				<b>-</b>	1			
							-	
		1			-	I	1	
		<u> </u>						
		!						
						I		
		<u> </u>						
		† 1				I	T	
		<u> </u>						
		<del>                                     </del>		<u>,                                      </u>	, ,		<del>,</del>	
		1			<del>.</del>			
		+				ı	Т	
		1				I	I	
							ļ	
	<u></u>							

157 頁 令和 4年 9月15日

整理番号 0

評価年度

事務事業番号

0053

00841

令和 3年度 進捗区分 評価完了

所属 2405

105 市民部スポーツ課

市民部スポーツ課 スポーツ推進委員設置事業 所属長名足立 寿通記入者土井 淳嗣

【基本情報】								
総合計画	03 大津市総合計画	第2期実行計画						
基本方針	002 自然、歴史、文化、スポーツを重視し、多くの人が集うまちを創り							
基本政策	008 スポーツと文化	ごで、生き生きと楽し	<i>、</i> むまちにします					
施策	019 スポーツの普及	文・振興						
取組の方向性	001 生涯スポーツの							
事務事業	001 スポーツ推進委	員設置事業						
		•	-					
+ - 1 - ( ) · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	Ann Art							
新規継続区分	継続							
運営方法	その他	- t. T. 40 = 1)	111.6					
評価区分	対象	主な取組区分	対象					
10 to 14 0 to		- 1°44.44.45.01-	88 - 2 - 48 - 81					
根拠法令等	スポーツ基本法、大津市 (事業概要)	スホーツ推進会員に	関する規則					
事業概要	スポーツ推進のための事業実施に係る連絡調整や住民に対するスポーツの実技指導、その他スポーツに関する指導、助言を行う「大津市スポーツ推進委員」を委嘱している。地域でのスポーツ指導やスポーツイベントの中心的な存在(コーディネーター)として活動するため、研修会などを開催し委員の資質向上を図っている。							
事業を取りまく社会 環境とこれまでの見直し	性が増してきているが、 (見直しや改善等の経過) スポーツ推進委員の構成	は、スポーツに関す 新型コロナウイルス については、各学区	感染症の感染拡大以 の体育団体のみなら	以降は活動が制限され らず、総合型地域スホ	任係る連絡調整として、重要 しる状況が続いている。 ペーツクラブ、大学、障害者 など、幅広い分野から参画を			
【事業分析】								
対象(何又は誰を)	社会体育関係者(スポー	ツ推進委員等)を対	象に					

_【事業分析】	
対象(何又は誰を)	社会体育関係者(スポーツ推進委員等)を対象に
目的(何のために)	地域における生涯スポーツ振興をするために
手段(どのようなやり方で)	各種研修会への派遣やスポーツ指導者研修会、毎月1回の定例会を開催することで
成果(どのような 状態にするのか)	社会体育関係者の資質を向上し、住民に対するスポーツの実技指導、その他スポーツに関する指導、助言を行うためスポーツコーディネーターを養成する。

[];	スト】							(単位:千円)
		令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
		決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
	タルコスト	7, 738	6, 644	7, 127	7, 099	7, 061	7, 026	7, 038
事	業費	4, 458	4, 324	4, 487	4, 459	4, 421	4, 386	4, 398
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	4, 458	4, 324	4, 487	4, 459	4, 421	4, 386	4, 398
人	、件費計	3, 280	2, 320	2, 640	2, 640	2, 640	2, 640	2, 640
	事務・技術(人)	0.40	0. 29	0. 33	0. 33	0. 33	0. 33	0. 33
	技能労務(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0.00	0. 00
	会計年度任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0.00	0. 00
	嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0. 00	0. 00
	臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
そ	の他経費	0	0	0	0	0	0	0

評価完了

整理番号 0053

評価年度 令和 3年度

令和 3年度進捗区分2405市民部スポーツ課

事務事業番号 00841 スポーツ推進委員設置事業

【関連予算情報】

所属

予算事業	予算事業番号	予算所属名称
01-10-05-61-56-00-06-00	スポーツ推進委員設置費	市民部スポーツ課

【定量評価】							上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
(活動)スポーツ推進委 員及びスポーツ指導員	1	46. 00	46. 00	46. 00	46. 00	46. 00	46. 00	46. 00
の数	^	46. 00	46. 00	0. 00	0.00	0. 00	0. 00	0. 00
(活動)スポーツ推進委 員協議会主催及び主管	0	9. 00	11. 00	12. 00	12. 00	12. 00	12. 00	12. 00
事業の数	비	6. 00	7. 00	0. 00	0.00	0. 00	0. 00	0. 00
(成果)スポーツ推進委 員協議会主催及び主管	1	225. 00	275. 00	300.00	300.00	300.00	300.00	300. 00
貝励職会主権及び主官 事業への従事者数	^	135. 00	116.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0. 00
(成果)各種研修会への 参加者数	1	225. 00	225. 00	225. 00	225. 00	225. 00	225. 00	225. 00
沙川日	^	62. 00	134. 00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0. 00

1	定性評価】				•
	評価項目	評価の観点		基準	評価
	妥当性	実施主体又は手段は妥	Α	妥当である	_
		当か	В	ほぼ妥当である	Λ
1			С	あまり妥当ではない	$\mathcal{A}$
			D	妥当ではない	
	評価理由	スポーツ推進委員はスポー	-ツ基	本法の規定により市が委嘱している	
	有効性	事業分析の「成果」欄	Α	上がっている	
		に記載の成果は上がっ	В	やや上がっている	
2		ているか	С	あまり上がっていない	
				上がっていない	
	評価理由		スポー	ソ指導等の資質が向上する	
	効率性	事業手法は効率的であ	Α	効率的である	
		るか	В	やや効率的である	
3			С	あまり効率的でない	
			D	効率的でない	
	評価理由	定期的に研修等を実施する	ることに	は効率的である	
	施策への貢献度	施策目標の達成に貢献	Α	貢献している	
		しているか	В	やや貢献している	
4			С	あまり貢献していない	$\mathcal{A}$
			D	貢献していない	<i>-</i> -
	評価理由	地域・大学・行政と連携し	ノ、地	或のスポーツ振興に貢献している	
	評価理由				

【部局評価結果】			
総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	現状維持
部局コメント (400文字)	公的な社会体育指導者であるスポーツ推進 を行うなど非常に重要な役割を担っている にあるため、社会活動の再開状況を見極め	。新型コロナウイルス感染症	によるさまざまな制限が解除される傾向

評価年度 令和 3年度 進捗区分 評価完了

所属 2405 市民部スポーツ課

総合計画 03 大津市総合計画 第2期実行計画

事務事業番号 00841 スポーツ推進委員設置事業 上段:目標値 下段:実績値 令和 2年度 46.00 令和 4年度 46.00 <u>令和 5年度</u> 46.00 <u>令和 6年度</u> 46.00 令和 8年度 46.00 指標名 (活動)スポーツ推進委 令和 3年度 46.00 単位 □ 700 へか 一 ク 推進会 員及びスポーツ指導員 の数 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 46.00 46 00 指標説明 定数 スポーツ推進委員46人 (活動)スポーツ推進委 12.00 12.00 9.00 11.00 12.00 12.00 12.00 回 員協議会主催及び主管 事業の数 6.00 7.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 スポーツ推進委員協議会の主催事業及びスポーツ推進委員が運営の主体として開催される主管事業の実施延べ回 指標説明 数 (成果)スポーツ推進委 225. 00 275.00 300.00 300.00 300.00 300.00 300.00 (成本)へホーフ推進安 員協議会主催及び主管 事業への従事者数 135.00 0.00 0.00 0.00 116.00 0 00 0.00 指標説明 主催及び主管事業へのスポーツ推進委員の従事者延べ人数 (成果)各種研修会への 225.00 225.00 225.00 225.00 225.00 225.00 225.00 参加者数 62.00 134.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 指標説明 スポーツ推進委員の資質向上が図れる研修会への参加延べ人数

160 頁 令和 4年 9月15日

整理番号 0054

評価年度 令和 3年度

令和 3年度進捗区分評価完了2405市民部スポーツ課

所属長名 足立 寿通 記入者 大畑 公人

所属 2405 市民部スポーツ課 事務事業番号 00842 比良げんき村管理事業

【基本情報】
--------

総合計画	総合計画 03 大津市総合計画 第2期実行計画							
基本方針	002 自然、歴史、文化、スポーツを重視し、多くの人が集うまちを創り							
基本政策	008 スポーツと文化	008 スポーツと文化で、生き生きと楽しむまちにします						
施策	019 スポーツの普及	及・振興						
取組の方向性	001 生涯スポーツの	D普及・振興						
事務事業	005 比良げんき村管	管理事業						
新規継続区分	継続							
運営方法	その他							
評価区分	対象	主な取組区分	対象外					
根拠法令等	大津市立野外活動施設条	:例						
事業概要	(事業概要) 比良げんき村における野外活動を通じて、市民のスポーツ・レクリエーションの振興を図る。 事業概要							
(事業を取りまく社会環境) 市民が手軽かつ安価に自然を楽しめるキャンプ場のニーズが高まっている。施設や遊具への安全性を求める意識が高まっている。 (見直しや改善等の経過) 環境とこれまでの見直し 平成18年度指定管理者制度導入。平成25年度に宿泊棟と人工登はん壁が県より移管。平成27年度にプラネタリウム更新。								

_【事業分析】	
対象(何又は誰を)	利用者を対象に
目的(何のために)	豊かな自然を活かした野外活動施設のなかで、青少年の健全な育成と、市民のスポーツ・レクリエーションの普 及振興を図るために
手段(どのようなやり方で)	指定管理者の民間のノウハウを活かした自然体験、環境学習の場の提供をすることで
成果(どのような 状態にするのか)	青少年の健全な育成と、市民のスポーツ・レクリエーションへの参加機会向上に貢献する。

【コスト】 (単位:千円)

			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
			決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
		ルコスト	21, 922	20, 666	18, 868	20, 468	19, 468	17, 468	21, 468
l f	事	業費	20, 282	19, 066	17, 828	19, 428	18, 428	16, 428	20, 428
		国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0	0	0
		一般財源	20, 282	19, 066	17, 828	19, 428	18, 428	16, 428	20, 428
Ιſ	人化	牛費計	1, 640	1, 600	1, 040	1, 040	1, 040	1, 040	1, 040
		事務・技術(人)	0. 20	0. 20	0. 13	0. 13	0. 13	0. 13	0. 13
		技能労務(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
		嘱託(人)	0.00	0.00	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00
		臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
Ш	そ(	の他経費	0	0	0	0	0	0	0

161 頁 令和 4年 9月15日

整理番号 0054

評価年度 令和 3年度 進捗区分 評価完了

所属 2405 市民部スポーツ課 事務事業番号 00842 比良げんき村管理事業

【関連予算情報】

I	予算事業	予算事業番号	予算所属名称
I	01-10-05-61-75-00-01-00	比良げんき村管理事業費	市民部スポーツ課
ſ			
Г			

【定量評価】							上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
(活動) げんき村の利用 日数	В	83. 00	150. 00	150. 00	150. 00	150. 00	150. 00	150. 00
	Ц	125. 00	167. 00	0. 00	0.00	0. 00	0. 00	0. 00
(活動)天体観測施設の 開場日数	В	83. 00	100.00	100.00	100.00	100.00	100. 00	100. 00
用场口奴		52. 00	75. 00	0.00	0.00	0. 00	0. 00	0. 00
(成果)げんき村利用人数(キャンプ場)	1	4, 583. 00	5, 000. 00	5, 500. 00	5, 500. 00	5, 500. 00	5, 500. 00	5, 500. 00
数(イヤンノ場)	^	4, 001. 00	5, 290. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00
(成果)天体観測施設の 利用者数	1	1, 250. 00	1, 250. 00	1, 250. 00	1, 250. 00	1, 250. 00	1, 250. 00	1, 250. 00
利用有效	^	616.00	1, 169. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00

	定性評価】				
	評価項目	評価の観点		基準	評価
	妥当性	実施主体又は手段は妥	Α	妥当である	
		当か	В	ほぼ妥当である	Λ
1			С	あまり妥当ではない	$\boldsymbol{A}$
			D	妥当ではない	
	評価理由	野外活動施設をレクリエー	ーショ	ン活動に提供するのは妥当である。	
	有効性	事業分析の「成果」欄	Α	上がっている	
		に記載の成果は上がっ	В	やや上がっている	
2		ているか	С	あまり上がっていない	
			D	上がっていない	
	評価理由	市民の身近なレクリエージ	ンョン(	の実施機会向上に寄与している。	
	効率性	事業手法は効率的であ	Α	効率的である	_
		るか	В	やや効率的である	Λ
3			С	あまり効率的でない	$\boldsymbol{\mathcal{H}}$
			D	効率的でない	<i>-</i> • •
	評価理由	指定管理者により、民間ノ	/ウハ	ウを活用した運営がされている。	
	施策への貢献度	施策目標の達成に貢献	Α	貢献している	
		しているか	В	やや貢献している	Λ
4			С	あまり貢献していない	$\boldsymbol{\mathcal{A}}$
			D	貢献していない	
	評価理由	スポーツ・レクリエーショ	ョン活動	動の普及・振興に貢献している。	
1					
1					
1	評価理由				

【所属評価結果】
総合評価
計画どおり事業を進めることが適当
事業の方向性
現状維持
指定管理者がホームページを充実するとともに関連施設でのビラ配布等の広報活動に努めたところ、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により 1 ヶ月閉鎖したにも関わらず、利用者は堅調に推移している。引き続き自然を生かした施設運営、維持管理を行い、事業を継続していく。

所属コメント
(400文字)

【部局評価結果】			
総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	現状維持
部局コメント (400文字)	野外活動を通じて、市民のスポーツ・レク すること。今後も指定管理者と連携しなが		

評価年度 令和 3年度 進捗区分 評価完了

所属 2405 市民部スポーツ課

総合計画 03 大津市総合計画 第2期実行計画

事務事業番号 00842 比良げんき村管理事業 上段:目標値 下段:実績値

事務事未留方 00042		/ ひと竹目垤争未	令和 3年度	<b>ል</b> ብ ለድድ	令和 5年度	△和 6左座	上段:日保胆	
指標名 (活動) げんき村の利用	<u>単位</u>	令和 2年度 83.00	150.00	令和 4年度 150.00	予和 3年度 150.00	<u>令和 6年度</u> 150.00	令和 7年度 150.00	<u>令和 8年度</u> 150.00
日数	日	125. 00	167. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	指標説明	キャンプ場利用が	があった日数。	-	•	•	•	
(活動)天体観測施設の		83. 00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
(活動) 大体観測施設の 開場日数	日	52. 00	100. 00 75. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
M1-81 E 30	指標説明	プラネタリウム	、天体望遠鏡の和	川用があった日数		0.00	0.00	0.00
(成果)げんき村利用人	人	4, 583. 00 4, 001. 00	5, 000. 00 5, 290. 00	5, 500. 00 0. 00	5, 500. 00 0. 00	5, 500. 00 0. 00	5, 500. 00 0. 00	5, 500. 00
数(キャンプ場)	指標説明	指定管理者から(		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	10180091							
(成果)天体観測施設の	人	1, 250. 00	1, 250. 00	1, 250. 00	1, 250. 00	1, 250. 00	1, 250. 00	1, 250. 00
利用者数		616.00	1, 169. 00	0.00	0. 00	0. 00	0.00	0.00
	指標説明	指定管理者からの	の報告による。					
		+						
							-	
		+						
		1			<u>,</u>		ļ	
						1	I	
		+		1		1	1	
		1				-		
				1	ı	T		
		+			I	ı	I	
		<del>                                     </del>			ı	<del></del> 1	Т	
		<del>                                     </del>						
		1		ļ ļ	Į.	<u>.</u>	ļ	
								<u></u>
		1						
		ļ						
		+		I	I	1	ı	
			ı					

163 頁 令和 4年 9月15日

整理番号 0055

所属

事務事業番号

評価年度 令和 3年度

00849

5和 3年度 進捗区分 評価完了

2405 市民部スポーツ課

中氏のスポーク族 各種全国体育大会等共催負担及び補助事業 所属長名足立寿通記入者土井淳嗣

【基本情報】						
総合計画	03 大津市総合詞	計画 第2期実行計画				
基本方針	002 自然、歴史、	、文化、スポーツを重初	見し、多くの人が負	<b>集うまちを創り</b>		
基本政策	008 スポーツとこ	文化で、生き生きと楽し	むまちにします			
施策	019 スポーツの	普及·振興				
取組の方向性	002 競技スポーン	ツの推進				
事務事業	003 各種全国体育	育大会等共催負担及び補	亅			
新規継続区分	継続					
運営方法	その他		,	·		
評価区分	対象	主な取組区分	対象外			
根拠法令等	スポーツ基本法					
事業概要	市内で開催される各種全国大会等に補助(負担)金を交付し、選手の競技力向上や役員の競技運営力の向上を図るとともに、市民が各種全国大会に接することで、スポーツに対しての意義を体感・理解していただく機会とする。また、各大会が大津市内で継続して開催していけるよう、競技関係者や市民、市民団体等の理解や協力のもと事業を展開しPR活動を行っている。					
事業を取りまく社会 環境とこれまでの見直し	(事業を取りまく社会環境) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、大規模な大会やイベントの開催が困難となった中で、市民のスポーツ意識の醸成や実施する機運を高めていくことが求められている。 (見直しや改善等の経過) びわ湖毎日マラソン大会については、令和2年度をもって終了となった。その他大会運営については前大会の反省点を共有し、次回大会に反映するなど、大会運営が円滑に行えるよう協議の上、実施している。					
【事業分析】						
対象(何又は誰を)	市内で開催される全国	国大会等の事業を対象に				
目的(何のために)	参加選手の競技力向上、スポーツを直接見る環境の充実や、スポーツを支える人の意識向上、市民へのスポーツ 啓発、大津市のスポーツ環境を全国に啓発するために					

目的(何のために)	参加選手の競技力向上、スポーツを直接見る環境の充実や、スポーツを支える人の意識向上、市民へのスポーツ 啓発、大津市のスポーツ環境を全国に啓発するために
手段(どのようなやり方で)	各実行委員会負担金や補助金を交付することで
成果(どのような 状態にするのか)	市民のスポーツ意識の醸成や実施する機運を高めると共に、各大会を世界選手権やオリンピックの選考大会として開催できるよう支援し、併せて大津市の知名度を高める。

【コス	( <b>                                    </b>							(単位:千円)
		令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
		決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
トータ	!ルコスト	17, 927	790	665	1, 235	1, 235	1, 235	1, 27
事:	業費	15, 057	630	585	1, 075	1, 075	1, 075	1, 11
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	0	(
	地方債	0	0	0	0	0	0	(
	その他	0	0	0	0	0	0	
	一般財源	15, 057	630	585	1, 075	1, 075	1, 075	1, 11
人	件費計	2, 870	160	80	160	160	160	16
	事務・技術(人)	0. 35	0. 02	0. 01	0. 02	0. 02	0. 02	0. 02
	技能労務(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
	再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
	会計年度任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
	嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
	臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
そ	の他経費	0	0	0	0	0	0	(

164 頁 令和 4年 9月15日

整理番号 0055

評価年度 令和 3年度

度 進捗区分 評価完了

所属 2405 市民部スポーツ課

事務事業番号 00849 各種全国体育大会等共催負担及び補助事業

【関連予算情報】

予算事業	予算事業番号	予算所属名称
01-10-05-61-41-00-01-00	各種全国体育大会等共催負担及び補助事業費	市民部スポーツ課
01-10-05-61-41-00-10-00	全国大会開催支援事業費	市民部スポーツ課

【定量評価】							上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
(活動)負担金、補助金 等交付件数	件	3. 00	5. 00	3. 00	3. 00	3. 00	3. 00	3. 00
<b>可关的什</b> 数	IT	2. 00	1. 00	0.00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00
(成果)参加者・参加チーム数	件	1, 000. 00	2, 000. 00	1, 000. 00	1, 000. 00	1, 000. 00	1, 000. 00	1, 000. 00
一五数	î <del>†</del>	413. 00	352. 00	0. 00	0.00	0. 00	0. 00	0. 00

<u> </u>	定性評価】				
	評価項目	評価の観点		基準	評価
	妥当性	実施主体又は手段は妥	Α	妥当である	_
		当か	В	ほぼ妥当である	Λ
1			С	あまり妥当ではない	$\boldsymbol{A}$
			D	妥当ではない	, .
	評価理由	負担金・補助金を交付する	ることに	こより各種全国大会等が身近になる	
	有効性	事業分析の「成果」欄	Α	上がっている	
		に記載の成果は上がっ	В	やや上がっている	
2		ているか	С	あまり上がっていない	
			D	上がっていない	
	評価理由	新型コロナウイルス感染症	まの影響	響で多くの大会が中止となった	
	効率性	事業手法は効率的であ	Α	効率的である	_
		るか	В	やや効率的である	
3			С	あまり効率的でない	
			D	効率的でない	
	評価理由	団体等への事業補助及び写	足行委!	員会形式での実施は効率的である	
	施策への貢献度	施策目標の達成に貢献	Α	貢献している	_
		しているか	В	やや貢献している	Λ
4			С	あまり貢献していない	$\mathbf{A}$
			D	貢献していない	
	評価理由	選手を身近で応援すること	とで、こ	スポーツへの意欲が高まる	
	評価理由				

【所属評価結果】
総合評価 計画どおり事業を進めることが適当 事業の方向性 現状維持 新型コロナウイルス感染症の影響で、全国規模のスポーツイベントを開催することは困難であるが、制限の緩和を見据え、市民のスポーツに対する機運醸成を図り、大津市の知名度向上や、まちの賑わいづくりに寄与する、新たなスポーツイベントの開催などの検討を引き続き行っていく。

【部局評価結果】	•		
総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	現状維持
部局コメント (400文字)	全国規模の大会開催は、市民が全国レベル 連携し、まちの賑わいづくりに繋がるよう		会として重要である。県や各種団体等と

#### 165 頁 令和 4年 9月15日

# 事務事業評価指標一覧

評価年度 令和 3年度 進捗区分

2405 市民部スポーツ課 所属

総合計画 03

大津市総合計画 第2期実行計画 各種全国体育大会等共催負担及7

事務事業番号 00849	各種全	<b>≥国体育大会等共</b>	催負担及び補助事	業			上段:目標値	下段:実績値
北無力	34 /T	令和 2年度	令和 3年度	<u>令和 4年度</u> 3.00	<u>令和 5年度</u> 3.00	<u>令和 6年度</u> 3.00	令和 7年度 3.00	<u>令和 8年度</u> 3.00
/ 指標名 (活動)負担金、補助金 等交付件数	件	3. 00 2. 00	5. 00 1. 00	3. 00 0. 00	3. 00 0. 00	3. 00 0. 00	3. 00 0. 00	3. 00 0. 00
4×1111 W	指標説明	交付している大	会件数	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00
(成果)参加者・参加チーム数	<i>I</i> /+	1, 000. 00	2, 000. 00 352. 00	1, 000. 00 0. 00	1, 000. 00 0. 00	1, 000. 00 0. 00	1, 000. 00 0. 00	1, 000. 00 0. 00
	指標説明	413.00 交付大会への参	352.00 加者・参加チーム	0.00	0.00	0. 00	0.00	0.00
	日本版の	文刊 八去 100多		***		•		
					-			
							L	
						ļ		
					I	I	T	
					•	•	•	
							-	
					Ī	Ī	ı	
							T	
					<u>ļ</u>	<u>,                                    </u>	<u>!</u>	
					ſ	Ī	ı	
						Ī	T	
IDOZDOFO	<u> </u>							

所属長名

記入者

足立 寿通

土井 淳嗣

166 頁 令和 4年 9月15日

整理番号 0056

評価年度 令和 3年度

評価完了 進捗区分 2405 市民部スポーツ課

所属 事務事業番号 00851 市民体育大会等開催助成事業

【基本情報】

【基本情報】									
総合計画	03 大津市総合言	03 大津市総合計画 第2期実行計画							
基本方針	002 自然、歴史、文化、スポーツを重視し、多くの人が集うまちを創り								
基本政策	008 スポーツとス	008 スポーツと文化で、生き生きと楽しむまちにします							
施策	019 スポーツの音	019 スポーツの普及・振興							
取組の方向性	002 競技スポーツ	002 競技スポーツの推進							
事務事業	004 市民体育大会	会等開催助成事業							
新規継続区分	継続								
運営方法	その他		-		•				
評価区分	対象	主な取組区分	対象外						
根拠法令等	スポーツ基本法	•	•	•					
事業概要	(事業概要) スポーツの祭典として し開催。	多数の市民参加がある	「市民体育大会	(学区対抗・公開一般	設競技)」の実行委員会を維	且織			
事業を取りまく社会 環境とこれまでの見直し	ることから、新型コロ。 (見直しや改善等の経済 実行委員会にて実施内	スポ大会等の大規模な ナウイルス感染症の感 過)	染拡大予防を念動 9年度をもってこ	頂においたスポーツ( 大運動会を廃止し、記	する関心・機運は高まりつつ の機運醸成が必要となってい 推もが参加しやすいウォーク 止となった。	いる			

【事業分析】	
対象(何又は誰を)	市民を対象に
目的(何のために)	市民の健康・体力づくりに対する関心を高めるために
手段(どのようなやり方で)	市民体育大会を開催することで
 	市民の体力向上を図る。
状態にするのか)	ID XV M 기메 T 로 전 30 0

【コスト】 (単位:千円)

							(单位、十门)
	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
	決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
ータルコスト	371	425	2, 920	2, 920	2, 920	2, 920	2, 92
事業費	43	185	1, 960	1, 960	1, 960	1, 960	1, 96
国庫支出金	0	0	0	0	0	0	
県支出金	0	0	0	0	0	0	
地方債	0	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	0	
一般財源	43	185	1, 960	1, 960	1, 960	1, 960	1, 96
人件費計	328	240	960	960	960	960	96
事務・技術(人)	0.04	0. 03	0. 12	0. 12	0. 12	0. 12	0. 1
技能労務 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. (
再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. (
会計年度任用 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. (
嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0.00	0.0
臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. (
その他経費	0	0	0	0	0	0	

# 事務事業評価シート(2/2) キ和 4年 9月15日

整理番号 0056

評価年度 令和 3年度 進捗区分 評価完了

所属 2405 市民部スポーツ課

予算事業					業番号				算所属名称	
01-10-05-61-56-00-	04-00	市民体	育大会等開催助用	战金			市民部	スポーツ課		
定量評価】									上段:目標値	下段:実績
指標名	単	.位	令和 2年度	令和 3	3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
5動)大津市民体育大 開催競技種目数	種目		0.00		11.00	11. 00	11. 00	11. 00	11. 00	11.
用惟柷扠悝日奴	性日		0.00		0.00	0.00	0.00	0. 00	0. 00	0.
成果) 大津市民体育大			0.00	3	000.00	3, 600. 00	3, 700. 00	3, 800. 00	4, 000. 00	4, 000.
参加者数	人				0.00			0.00	·	0.
			0. 00		0.00	0.00	0. 00	0.00	0. 00	0.
定性評価】			<u>.</u>					ļ		
評価項目			評価の観点		. 1-	W-+ 7	基準			評価
妥当性		実施 当 2	徳主体又は手段は か			当である ぼ妥当である				Λ
		='	J,	_		<del>は女ヨでめる</del> まり妥当ではない				Д
				_		当ではない				<i>,</i> ,
評価理由						、地域の活性化に	つながる。			
有効性			業分析の「成果」 ほまの世界は 5 が			がっている				
		に記載の成果は上がっ ているか				や上がっている まり上がっていな				$\mathbf{H}$
		1	7 - 0 /3 -	_		がっていない	, -			
評価理由						響を受け、中止と	なった。			
効率性			業手法は効率的で			率的である				
		るカ	),	_		や効率的である まり効率的でない				$\boldsymbol{arphi}$
				_		<del>ょり効率的でない</del> 率的でない				
評価理由		主作	<b>管する団体等の参</b>	加する実		会形式で実施して	いる。			
施策への貢献度			<sup>策目標の達成に貢</sup>			献している				
		ال	ているか			<u>や貢献している</u> まり貢献していな	`			$\boldsymbol{arphi}$
				_		<del>ょり貝献している</del> 献していない	, ·			
評価理由		市月	民の運動・スポー	·ツへの意		につながっている	ō			
				$\vdash$	_					
評価理由										
所属評価結果】 合評価		車:	業の進め方に改善	が必亜		事業の方向	性	現状維持		
百 計1四		争 :	未の進め力に以普	か必安		争未の方内	1±	現 从 維 持		
		新型	型コロナウイルス	.感染症 <i>0.</i>	対策を	した上で大会開催	を行うとともに	、一般社団法人ス	<b>大津市スポーツ協</b>	ると連携
		し、	より効果的な事	業展開を	検討し	ていく。				
属コメント										
400文字)										
, , ,										
部局評価結果】										
<u> </u>		事	業の進め方に改善	が必要		事業の方向		現状維持		
						ルス感染症の影響				
			ま人大津市スポー ていくこと。	ツ協会と	埋携し	ながら、市民の健	<b>康体刀つくりの</b>	<b>向上に寄与できる</b>	ちょっな取組みの	)検討を進
		I(X)								
局コメント										

#### 168 頁 令和 4年 9月15日

# 事務事業評価指標一覧

評価年度 令和 3年度 進捗区分

2405 市民部スポーツ課 所属

総合計画 03 大津市総合計画 第2期実行計画

事務事業番号 00851	市民体	市民体育大会等開催助成事業 上段:目標値 下段							
指標名 (活動) 大津市民体育大 会開催競技種目数	単位	令和 2年度 0.00	令和 3年度	<u>令和 4年度</u> 11.00	<u>令和 5年度</u> 11.00	令和 6年度 11.00	令和 7年度	令和 8年度	
(活動)大津市民体育大	種目	0. 00 0. 00	11.00	11.00	11.00	11. 00 0. 00	11. 00 0. 00	11.00	
安闲惟贶坟悝日剱 	指標説明	大運動会(平成	0.00 29年度で終了)	0.00 . 卓球、バレー	0.00 、バドミントン他	0.00 <u> </u>	0.00	0.00	
							4 000 001	4 000 00	
(成果)大津市民体育大 会 参加者数	人	0. 00 0. 00	3, 000. 00 0. 00	3, 600. 00 0. 00	3, 700. 00 0. 00	3, 800. 00 0. 00	4, 000. 00 0. 00	4, 000. 00 0. 00	
Z 2/11 BX	指標説明	各競技参加者数(	の合計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
						I			
				<u> </u>	T	- 1	1		
					<del></del>				
					Τ	ı	Ι		
							<u>J</u>		
						-	T		
					•		•		
						I	1		
						•			
					Т	<del></del> 1	Т		
	-				<u> </u>				
					$\exists$				
				<u> </u>	ı	- 1	1		
					<del></del>				
		1			I	1	I		
		ļ .		-	-				
							I		
10270050	<u> </u>	<u> </u>							

169 頁 令和 4年 9月15日

整理番号 0057

令和 3年度 評価完了 進捗区分

評価年度 2405 所属 00852

市民部スポーツ課 各種全国大会等出場激励事業 所属長名 足立 寿通 記入者 土井 淳嗣

事務事業番号 【基本情報】

総合計画	03 大津市総合計画	第2期実行計画						
基本方針	002 自然、歴史、文化、スポーツを重視し、多くの人が集うまちを創り							
基本政策	008 スポーツと文化で	008 スポーツと文化で、生き生きと楽しむまちにします						
施策	019 スポーツの普及・	振興						
取組の方向性	002 競技スポーツの推	進						
事務事業	005 各種全国大会等出	場激励事業						
新規継続区分	継続							
運営方法	直営		·					
評価区分	対象	主な取組区分	対象					
根拠法令等	各種体育・スポーツ大会激励	动金交付要綱						
事業概要	(事業概要) 各種体育・スポーツ大会にと とする。	出場する選手に対	し激励金を交付し、本市 <i>0</i>	)体育・スポーツ	の推進を図ることを目的			
事業を取りまく社会 環境とこれまでの見直し	(事業を取りまく社会環境) 滋賀県において、滋賀国ステ している。 (見直しや改善等の経過) 激励金の交付要綱について、 つへの掲載、ツイッター等5	平成31年度に	交付金額の変更や文言の塾	を理等一部改正を				

【事業分析】	
対象(何又は誰を)	国際・全国大会に出場する選手を対象に
目的(何のために)	競技力の向上と競技スポーツの推進を図るために
	が以力が向上と就及ハバーンの企業を占ったのに
手段(どのようなやり方で)	激励金を交付することで
成果(どのような	ハイレベルな競技大会への出場を促し、スポーツの活性化を図る。
状態にするのか)	
,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	

【コスト】							(単位:千円)
	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
	決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
ータルコスト	1, 490	1, 707	2, 158	2, 659	2, 734	2, 839	2, 73
事業費	486	1, 317	1, 613	2, 034	2, 109	2, 214	2, 10
国庫支出金	0	0	0	0	0	0	
県支出金	0	0	0	0	0	0	
地方債	0	0	0	0	0	0	
その他	486	1, 317	1, 613	0	0	0	
一般財源	0	0	0	2, 034	2, 109	2, 214	2, 10
人件費計	1, 004	390	545	625	625	625	62
事務・技術(人)	0.10	0.01	0. 01	0. 02	0. 02	0. 02	0.0
技能労務 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0
再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0
会計年度任用(人)	0.06	0.10	0. 15	0. 15	0. 15	0. 15	0. 1
嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0.0
m/m+ / 1 \	2.22	0.00	2 22	0.00	2 22	0.00	

0.00

0.00

0.00

0.00

0.00

0.00

0.00

臨時(人)

その他経費

#### 170 頁 令和 4年 9月15日

# 事務事業評価シート(2/2)

整理番号 0057

評価年度 令和 3年度 進捗区分 評価完了

所属 2405 市民部スポーツ課

事務事業番号 00852 各種全国大会等出場激励事業

【関連予算情報】

予算事業	予算事業番号	予算所属名称		
01-10-05-61-41-00-04-00	各種全国大会等出場激励金	市民部スポーツ課		

【定量評価】							上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
(活動)激励金交付件数	件	40. 00	80.00	100.00	105. 00	110. 00	115. 00	115. 00
	IT .	33. 00	57. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00
(成果)入賞大会件数	件	2. 00	5. 00	5. 00	5. 00	5. 00	5. 00	5. 00
	1+	5. 00	4. 00	0.00	0. 00	0. 00	0.00	0. 00

【定性評価】	•			<u>!</u>
評価項目	評価の観点		基準	評価
妥当性	実施主体又は手段は妥	Α	妥当である	
	当か	В	ほぼ妥当である	^
1		С	あまり妥当ではない	
		D	妥当ではない	7 1
評価理由	出場選手に激励金を交付す	するこ	とは競技スポーツの普及につながる	
有効性	事業分析の「成果」欄	Α	上がっている	
	に記載の成果は上がっ	В	やや上がっている	
2	ているか	С	あまり上がっていない	
		D	上がっていない	
評価理由	新型コロナウイルス感染料	症のた	め一部出場辞退や大会中止があった	
効率性	事業手法は効率的であ	Α	効率的である	
	るか	В	やや効率的である	
3		С	あまり効率的でない	
		D	効率的でない	
評価理由	競技者の意欲を高める上	で激励:	金という手法は効果的である	
施策への貢献度	施策目標の達成に貢献	Α	貢献している	
	しているか	В	やや貢献している	<b>^</b>
4		С	あまり貢献していない	
		D	貢献していない	
評価理由	選手の意欲が高まり、ひり	いては	競技スポーツの振興につながる	
評価理由				

【所属評価結果】
総合評価 計画どおり事業を進めることが適当 事業の方向性 現状維持 令和7年に滋賀県で開催される国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会等の開催を見据えた上で、選手強化支援施策の一つとして継続的に実施していく必要があると考えられ、今後も市民周知に努めていく。

所属コメント
(400文字)

【部局評価結果】	-		
総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	現状維持
	激励金は、市として選手の競技力向上や市		
	国スポ・障スポ大会の開催に向け、多くの	市民に広く周知し、大会への	機運醸成を図ること。
部局コメント			
(400文字)			

評価年度 令和 3年度 進捗区分 評価完了

2405 市民部スポーツ課 所属

総合計画 03 大津市総合計画 第2期実行計画

8務事業番号 00852 指標名	単位	全国大会等出場激励	ディス 令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	上段:目標値 令和 7年度	令和 8年度
指標名 舌動) 激励金交付件数	件	令和 2年度 40.00	令和 3年度 80.00	令和 4年度 100.00	<u>令和 5年度</u> 105.00	110.00 0.00	115.00 0.00	<u>令和 8年度</u> 115.00 0.00
	指標説明	33.00 激励金を交付し	57.00 た大会の件数	0.00	0.00	0. 00	0.00	0.00
				5. 00	E 00 I	E 00 1	E 00 I	5. 00
	件	2. 00 5. 00	5. 00 4. 00	0.00	5. 00 0. 00	5. 00 0. 00	5. 00 0. 00	0.0
	指標説明	出場した大会で	3 位以上の成績	を収めた大会				
							l l	
		<del> </del>		ļ			<u> </u>	
		+		ı			1	
				ļ			<u> </u>	
				1				
							•	
					1			
				Ι				
			<u> </u>					
							T	
		+					I	
					-			
							T	
				•			L	

172 頁 令和 4年 9月15日

整理番号 0058

令和 3年度 評価年度

01909

進捗区分 評価完了 2405

所属長名 足立 寿通 市民部スポーツ課 土井 淳嗣 記入者 まちづくり健歩運動推進事業

事務事業番号 【其太情報】

目的(何のために)

所属

【基本情報】					
総合計画	03 大津市総合計画	第2期実行計画			
基本方針	002 自然、歴史、文化、	、スポーツを重視	見し、多くの人が集うまち	を創り	
基本政策	008 スポーツと文化で、	、生き生きと楽し	しむまちにします		
施策	019 スポーツの普及・打	<b>辰興</b>			
取組の方向性	001 生涯スポーツの普及	及・振興			
事務事業	002 まちづくり健歩運動	動推進事業			
新規継続区分	継続				
運営方法	その他				•
評価区分	対象	主な取組区分	対象外		
根拠法令等	スポーツ基本法				
事業概要	(事業概要) ウォーキングコースの紹介や りのきっかけを提供し、市民			ょどを通じて、市.	民の健康増進や体力づく
事業を取りまく社会 環境とこれまでの見直し	(事業を取りまく社会環境) 直近の日本全国のスポーツ実 度までは下降傾向だったが、 (見直しや改善等の経過) 大津市スポーツ推進計画では TEKU」アプリと連携し、	平成30年度か	らは改善傾向がみられる。 の機会づくりとして、ウォ	ォーキングの推進	

【事業分析】	
対象(何又は誰を)	市民を対象として

手段(どのようなやり方で) ウォーキングイベントを開催することで

市民の週1回以上のウォーキングを含む運動・スポーツ実施率を65%に引き上げる。 成果(どのような 状態にするのか)

手軽に取り組めるウォーキングを推進するため

【コスト】 (単位:千円)

L —	^ l'.							(单位、十门)
		令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
		決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
トー	タルコスト	164	0	330	330	330	330	330
특	<b>事業費</b>	0	0	250	250	250	250	250
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	250	250	250	250	250
	<b>人件費計</b>	164	0	80	80	80	80	80
	事務・技術(人)	0.02	0.00	0. 01	0. 01	0. 01	0. 01	0. 01
	技能労務 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
	会計年度任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
	嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0. 00	0. 00
	臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0. 00
7	その他経費	0	0	0	0	0	0	0

#### 173 頁 令和 4年 9月15日

# 事務事業評価シート(2/2)

整理番号 0058

評価年度 令和 3年度 進捗区分 評価完了

所属 2405 市民部スポーツ課

事務事業番号 01909 まちづくり健歩運動推進事業

【関連予算情報】

予算事業	予算事業番号	予算所属名称	
01-10-05-61-56-00-05-00	まちづくり健歩運動推進事業費	市民部スポーツ課	

【定量評価】							上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
(活動) ウォーキングイ ベントの開催	回数	0.00	1.00	1. 00	1. 00	1. 00	1. 00	1. 00
パンドの所能	凹奴	0.00	0.00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0.00
(活動) ウォーキング参加者数		0.00	1, 000. 00	1, 000. 00	1, 000. 00	1, 000. 00	1, 000. 00	1, 000. 00
加有奴		0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0. 00	0. 00
(成果)運動・スポーツ 実施率	パーセント	65. 00	65. 00	62. 00	63. 50	65. 00	65. 00	65. 00
关心学	ハーセンド	0.00	53. 90	0.00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00
								1

	定性評価】				
	評価項目	評価の観点		基準	評価
	妥当性	実施主体又は手段は妥	Α	妥当である	
		当か	В	ほぼ妥当である	Λ
1			С	あまり妥当ではない	$\boldsymbol{A}$
				妥当ではない	7
	評価理由	ウォーキングは市民にとっ			
	有効性	事業分析の「成果」欄	Α	上がっている	
		に記載の成果は上がっ		やや上がっている	
2		ているか	С	あまり上がっていない	
				上がっていない	
	評価理由	運動・スポーツ実施率は、	わずた	かに上昇している	
	効率性	事業手法は効率的であ	Α	効率的である	
		るか	В	やや効率的である	Λ
3			С	あまり効率的でない	$\boldsymbol{A}$
			D	効率的でない	<i>,</i> ,
	評価理由	団体等の事業への負担金式	と出に。	より効率的に実施している	
	施策への貢献度	施策目標の達成に貢献	Α	貢献している	
		しているか	В	やや貢献している	Λ
4			С	あまり貢献していない	$\boldsymbol{A}$
				貢献していない	7
	評価理由	ウォーキングの推進は市民	民の運動	動・スポーツのきっかけ作りになる	
1					
	評価理由				

【所属評価結果】
総合評価 計画どおり事業を進めることが適当 事業の方向性 現状維持 おごと温泉・びわ湖パノラマウォーク等のウォーキングイベントへの支援を行うとともに、ウォーキングコース の紹介や発信を行っていくことで、市民の運動・スポーツのきっかけ作りを提供していく。

所属コメント
(400文字)

【部局評価結果】	-		
総合評価	事業の進め方に改善が必要	事業の方向性	現状維持
部局コメント (400文字)	市民の健康増進、体力づくりのきっかけを て定着している。今後、市民がウォーキン 手法等を研究するとともに、市民の運動意	グに新たに取り組み、また、	継続することができるような情報発信の

令和 3年度 評価年度 進捗区分

2405 所属 市民部スポーツ課

総合計画 03 大津市総合計画 第2期実行計画

事務事業番号 01909 まちづくり健歩運動推進事業 上段:目標値 下段:実績値 令和 6年度 1.00 <u>令和 4年度</u> 1.00 0.00 令和 5年度 1.00 令和 8年度 1.00 指標名 (活動) ウォーキングイ ベントの開催 回数 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 指標説明 ウォーキングイベントの開催回数 1, 000. 00 1, 000. 00 (活動) ウォーキング参 1, 000. 00 1,000.00 0.00 1, 000. 00 1, 000. 00 加者数 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 指標説明 ウォーキングの参加者数 65. 00 53. 90 65.00 65.00 62.00 65.00 (成果)運動・スポーツ 63.50 65.00 パーセント 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 実施率 指標説明 市民(成人)の週1回以上のウォーキングを含む運動・スポーツ実施率

175 頁 令和 4年 9月15日

整理番号 0059

評価年度 令和 3年度

進捗区分

2405 市民部スポーツ課 事務事業番号 03400

評価完了 所属長名 足立 寿通 土井 淳嗣 記入者 国際スポーツ大会等招致事業

所属

【基本情報】									
総合計画	03 大津市総合計画 第2期実行計画								
基本方針	002 自然、歴史、	002 自然、歴史、文化、スポーツを重視し、多くの人が集うまちを創り							
基本政策	005 インバウンド	005 インバウンド観光で人が集い、にぎわうまちにします							
施策	013 観光の振興								
取組の方向性	003 効果的な誘客	003 効果的な誘客の推進							
事務事業	001 国際スポーツ	001 国際スポーツ大会等招致事業							
		•	_						
	650 6eb								
新規継続区分	継続								
運営方法	その他		1++4-						
評価区分	対象	主な取組区分	対象						
JO lan x A free									
根拠法令等	 (事業概要)								
事業概要	国・地域との人的・経	斉的・文化的な相互交			ウン事業の推進を通じて、参加 光を推進する。				
事業を取りまく社会 環境とこれまでの見直し									
【事業分析】	I								
対象(何又は誰を)	市民を対象に								

【事業分析】	
対象(何又は誰を)	市民を対象に
目的(何のために)	国際スポーツ大会への機運を高めるために
手段(どのようなやり方で)	国際スポーツ大会の啓発イベントの実施やホストタウン交流事業を推進することで
成果(どのような 状態にするのか)	参加国・地域との人的・経済的・文化的な相互交流を図る。

(単位:千円

	1 A P J							(単位:十円)
		令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
		決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
トー	-タルコスト	7, 558	10, 868	2, 228	4, 028	2, 678	1, 028	
	事業費	1, 900	2, 486	1, 188	2, 188	1, 238	388	11, 238
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	1, 900	2, 486	1, 188	2, 188	1, 238	388	11, 238
	人件費計	5, 658	8, 382	1, 040	1, 840	1, 440	640	6, 320
	事務・技術(人)	0. 69	1. 04	0. 13	0. 23	0. 18	0. 08	0. 79
	技能労務(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	会計年度任用(人)	0.00	0. 02	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	嘱託(人)	0.00	0.00	0. 00	0.00	0.00	0.00	0. 00
	臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
lī	その他経費	0	0	0	0	0	0	0

#### 176 頁 令和 4年 9月15日

# 事務事業評価シート(2/2)

整理番号 0059

評価年度 令和 3年度 進捗区分 評価完了

所属 2405 市民部スポーツ課

事務事業番号 03400 国際スポーツ大会等招致事業

【関連予算情報】

【関連予算情報】											
予算事業				予算	算事業番号	•			5算所属名称		
01-10-05-61-46-00-0	02-00	国際ス	ポーツ大会等招望	改事業	費		市民	市民部スポーツ課			
【定量評価】									上段:目		
指標名	単	.位	令和 2年度	令和	1 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	更	令和 8年度
(活動)啓発イベント・	- 147		3.00		3.00	2. 00	3. 0	0 2.00	3	. 00	3. 00
交流事業の実施回数	回数		1.00		3. 00	0.00	0.0	0.00	۱ ،	. 00	0. 00
/ <del>*</del> =\ =\ 2\ /										_	
(成果) 啓発イベント・	1.		1, 500. 00		500.00	500.00	500. 0	0 500.00	500	. 00	500. 00
交流事業の参加人数	人		221.00		538.00	0.00	0.0	0.00	0	. 00	0. 00
	+									-	
	1										
【定性評価】								•			
評価項目			評価の観点				基準				評価
妥当性			施主体又は手段は	妥		当である					
		当	か			ぎ妥当である					$\Lambda$
1						まり妥当ではない	١				
						当ではない					
評価理由			ホストタウン相手								
有効性		-	業分析の「成果」			がっている				ļ	
2			記載の成果は上が	つ		や上がっている まり上がっていな	51.5			ł	$\boldsymbol{ert}$
4			いるか			まり工かっている がっていない	,,,			ł	
評価理由		亩:	接的な交流は困難	けが			生を構筑できた				
効率性			選門なく派は囚糧 業手法は効率的で			<del>に限りない関係に</del> 率的である	エで博木してた				
		る		. UJ	B やや効率的である						Λ
3			-			まり効率的でなし	1			t	$\mathbf{A}$
						率的でない				İ	<i>,</i> ,
評価理由		実	行委員会形式で実	施して	ており、効	率的である。					
施策への貢献度			策目標の達成に貢	献	A 貢献している						_
		l L	ているか		B やや貢献している						$\Lambda$
4					C あまり貢献していない						
=== /TT TE +b				HH 2		献していない	. 7				
評価理由		巾.	民のスポーツへの	関心で	と高の句さ	つかけになつ(し	<u>いる。</u>				
										ł	
										ł	
										t	
評価理由		$\dashv$									
【所属評価結果】										•	
総合評価		計i	画どおり事業を進	めるこ	ことが適当	事業の方向	<b></b> 有性	現状維持			
								の国際スポーツ大			
							マークとニュー	ジーランドについ	て、県や関係	団体	等と連携
		ال	ながら大会後も交	流爭到	<b>業等を実施</b>	していく。					
所属コメント											
(400文字)											
【部局評価結果】											
総合評価		計i	画どおり事業を進	めるこ	ことが適当	事業の方向	<u></u> 句性	現状維持			
		-						ながら、各国とイ	ベント等を通	して	、可能な
		範	囲で相互交流を継	続でる	きるよう検	討を進めること。					
部局コメント											
(400文字)											
I											

令和 3年度 評価年度 進捗区分

2405 市民部スポーツ課 所属

総合計画 03 大津市総合計画 第2期実行計画 事務事業番号 03400 国際スポーツ大会等招致事業 上段:目標值 下段:実績値 
 令和 2年度
 令和 3年度

 3.00
 3.00

 令和 4年度
 令和 5年度
 令和 6年度

 2.00
 3.00
 2.00

 0.00
 0.00
 0.00
 令和 7年度 3.00 令和 8年度 3.00 指標名 (活動) 啓発イベント・ 単位 回数 3.00 0.00 0.00 交流事業の実施回数 1.00 指標説明 国際スポーツ大会の啓発イベント及びホストタウン交流事業の実施延べ回数 1, 500. 00 221. 00 (成果)啓発イベント・ 500.00 500.00 500.00 500.00 500.00 交流事業の参加人数 538.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 指標説明 各事業の参加延べ人数

178 頁 令和 4年 9月15日

# 事務事業評価シート(1/2)

整理番号 0060

評価年度 令和 3年度

-度 〒和 3年度 2454 市。 3業番号 04032 国。

進捗区分 評価完了 市民部国スポ・障スポ大会推進室 国民スポーツ大会開催事業 所属長名大塩勲記入者倉井剛

事務事業番号 【基本情報】

所属

【叁个旧和】									
総合計画	03 大津市総合計画	03 大津市総合計画 第2期実行計画							
基本方針	002 自然、歴史、3	002 自然、歴史、文化、スポーツを重視し、多くの人が集うまちを創り							
基本政策	008 スポーツと文化	008 スポーツと文化で、生き生きと楽しむまちにします							
施策	019 スポーツの普及	019 スポーツの普及・振興							
取組の方向性	002 競技スポーツの	の推進							
事務事業	007 国民スポーツス								
新規継続区分	継続		ļ						
運営方法	その他								
評価区分	対象	主な取組区分	対象						
根拠法令等	スポーツ基本法、国民体	育大会開催基準要項							
事業概要	国民スポーツ大会は正式	競技11競技、特別 競技、オープン競技	競技 1 競技、デモ 1 競技が開催され	ンストレーション	大会」が開催される。本市では スポーツ4競技、全国障害者ス 会場の整備と大津市大会準備委				
事業を取りまく社会 環境とこれまでの見直し	「21世紀国体像」が提 (見直しや改善等の経過)	 ∹れた「スポーツ宣言 ≟示され、国体の充実 □	・活性化に向けた	取り組みが進められ	D 2 1 世紀的価値」を踏まえた れている。 こ入れた整備方針で事業を進め				

【事業分析】	
対象(何又は誰を)	市民と大会参加者などを対象に
目的(何のために)	本大会の開催を契機として、競技力の向上はもとより、市民の体力向上・運動能力を高め、スポーツの普及・振興に繋げるとともに大津の魅力を全国に発信するため
手段(どのようなやり方で)	大津市大会準備委員会を設置し、県、各種団体、市民と連携を図りながら開催準備を進め
成果(どのような 状態にするのか)	大会開催の成功と本市のスポーツの普及・振興を目指すとともに大津市の魅力を全国に発信する

【コスト】 (単位:千円)

			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
			決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
下-	ータ	ルコスト	62, 089	224, 718	458, 178	735, 614	1, 333, 703	2, 890, 114	8, 128
	事	業費	4, 853	168, 718	359, 078	437, 014	811, 103	2, 335, 514	8, 128
		国庫支出金	0	75, 543	152, 960	160, 918	0	0	0
		県支出金	0	33, 961	51, 271	55, 345	387, 569	919, 353	0
		地方債	0	37, 358	100, 100	104, 900	0	0	0
		その他	0	0	43	5, 323	993	43	43
		一般財源	4, 853	21, 856	54, 704	110, 528	422, 541	1, 416, 118	8, 085
	人化	牛費計	57, 236	56, 000	99, 100	298, 600	522, 600	554, 600	0
		事務・技術(人)	6. 98	7. 00	12. 00	35. 00	63.00	67. 00	0.00
		技能労務(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用(人)	0.00	0.00	1. 00	6. 00	6. 00	6. 00	0.00
		嘱託(人)	0.00	0.00	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00
		臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
Ш	そ(	の他経費	0	0	0	0	0	0	0

# 

整理番号 0060

評価年度 令和 3年度

進捗区分 評価完了 市民部国スポ・障スポ大会推進室 2454

所属 工作事業番号

【関連予算情報 <u>】</u> 予算事業	<u> </u>		予算事業番号		T	국.	·算所属名称		
01-10-05-61-56-00-0	8-00 国月	民スポーツ大会開催事			市民部		并加满石机		
【点目录法】							上机 口插法	下段:実績値	
【定量評価】 指標名	単位	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	上段:目標値 令和 7年度	<u> </u>	
活動)大会準備(実行	+12	2.00	3.00	10.00	6.00	6.00		0.0	
委員会の開催数	回数								
V-41)   A = 6-20		2. 00	8. 00	0. 00	0. 00	0. 00		0. 0	
活動) 大会啓発・PR 『業数	回数	1.00	3. 00	5. 00	6. 00	6. 00	6. 00	0. 0	
未效	四奴	1.00	4. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0.0	
成果)市民の大会開催		50, 00	60.00	65. 00	75. 00	85. 00	90. 00	0.0	
)認知度	%	54. 90	54. 30	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 0	
【定性評価】	,								
評価項目     妥当性		評価の観点	ν Λ Ισον	 当である	基準			評価	
女ヨ性		実施主体又は手段は多		ョである ぼ妥当である				Λ	
1		<b>—</b> **		<del>は好当でめる</del> まり妥当ではない	<b>\</b>			А	
			D 妥当	当ではない				<i>,</i> ,	
評価理由		大会開催基準要項に							
有効性		事業分析の「成果」 に記載の成果は上が・		がっている や上がっている					
2		ているか		<u>にエがっている</u> まり上がっていな	: (1)			$\boldsymbol{H}$	
		-		がっていない					
評価理由		開催に向けた体制の構造が			<b>進んでいる。</b>				
効率性		事業手法は効率的でる るか		<u>率的である</u> ○効率的である				^	
3		<i>₹</i> 010.		<sub>に効平的である</sub> まり効率的でない	1			Д	
				率的でない				<i>,</i> ,	
評価理由		実行委員会形式で事							
施策への貢献度		施策目標の達成に貢献 しているか		A 貢献している B やや貢献している					
4		しているか		B やや貝献している C あまり貢献していない					
			D 貢献	献していない				<i>,</i> ,	
評価理由		大会を契機に競技スス	ポーツの裾野の	拡大を図ることか	<b>ヾできる。</b>				
			<del>                                     </del>						
評価理由									
【所属評価結果】				· ·					
<b>於合評価</b>		計画どおり事業を進む	めることが適当	事業の方向	可性	拡大			
		大会開催に向けた諸道	生備を着実に進	めるため. 「大洼	<b>建市大会開催総合</b>	 年次計画」に基^	づいた各事業の事		
		会場の整備を計画的に		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		1700000	- 1 /2   - 1 /2 /3 /3	.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	
所属コメント (4.0.0 文字)									
(400文字)									
【部局評価結果】	-			I					
<b>於合評価</b>		計画どおり事業を進む	めることが適当	事業の方向	可性	拡大			
		大会開催準備についる	ては、県ならび	 に各競技団体・ <sup>艮</sup>	関係機関等と連携	<u></u> を密にして進める	るとともに、競技	会場の整	
		備においては、議会、							
_									
『局コメント									
(400文字)									

評価年度令和 3年度進捗区分評価完了所属2454市民部国スポ・障スポ大会推進室総合計画03大津市総合計画第2期実行計画

事務事業番号 04032 国民スポーツ大会開催事業 上段:目標値 下段:実績値 令和 2年度 2.00 令和 6年度 6.00 令和 8年度 0.00 指標名 (活動)大会準備(実行 単位 回数 )委員会の開催数 2. 00 8.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 指標説明 委員会 (総会、常任委員会、専門委員会) の開催回数 (活動)大会啓発・PR 5.00 6.00 6.00 0.00 1.00 3.00 6.00 回数 1.00 4.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 指標説明 啓発・PR事業の実施回数 75. 00 85.00 (成果)市民の大会開催 65.00 90.00 50.00 60.00 0.00 % 54. 90 54. 30 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 の認知度 指標説明 大津市の運動・スポーツに関する市民意識調査結果

181 頁 令和 4年 9月15日

整理番号 (

評価年度

所属

0061

1115

令和 3年度

度 進捗区分 評価完了

所属長名 記入者 栗田 昌伸

江宮 洋人

事務事業番号 00603

市民部戸籍住民課 斎場管理運営事業

【基本情報】 総合計画 03 大津市総合計画 第2期実行計画 基本方針 安心、快適に住み続けることのできる活力のあるまちを創ります 003 基本政策 013 徹底した行財政改革を進め、確かな都市経営を進めます 施策 034 公共施設マネジメントの推進 取組の方向性 001 公共施設等の適正化 斎場管理運営事業 事務事業 005 新規継続区分 継続 運営方法 その他 対象 評価区分 主な取組区分 対象外 根拠法令等 大津市斎場条例 (事業概要) 市営葬儀事業は、昭和26年の業務開始以来、市民福祉の向上を目的に低廉・安心な葬儀に努めてきた。平成 22年7月設置の「葬儀事業のあり方検討委員会」の提言を受け、平成24年度より規格葬儀制度の創設、斎場 施設には指定管理者制度を導入した。実施後、3年が経過し当初の目的は一定達成されたため、規格葬儀制度は 事業概要 廃止した。平成27年度からは指定管理者による斎場葬儀プランの導入や1日2葬儀、初七日法要など斎場施設 の利用促進を図っている。 (事業を取りまく社会環境) 高齢社会に伴い年間死亡者数・火葬需要の増加傾向が続くと予想される。葬儀は直葬・1日葬など簡易な葬送の 需要が増加傾向にある。 事業を取りまく社会 (見直しや改善等の経過) 環境とこれまでの見直し 平成24年度に指定管理者制度を導入して以降、火葬業務のみならず葬儀ホール等も含めた利用促進を図ってき た。

【事業分析】	
対象(何又は誰を)	斎場利用者を対象として
目的(何のために)	火葬及び葬祭事業の円滑な実施のため
	7
手段(どのようなやり方で)	大津聖苑及び志賀聖苑を安定的に稼動し、故人を送るにふさわしい場を提供することで
142(2000)00(7)3(7)	ス件上の人の心気上がというにはあると、本人と上のにからい。場とは人人のことに
成果(どのような	ー 市民福祉の向上と生活環境の充実が図られる。
状態にするのか)	
1人窓にするひが)	

[=	スト】							(単位:千円)
		令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
		決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
トータルコスト		29, 980	30, 018	29, 344	30, 728	29, 814	30, 728	29, 814
	事業費	25, 880	26, 018	25, 834	26, 728	25, 814	26, 728	25, 814
	国庫支出金	1, 359	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	26, 018	25, 834	24, 070	0	24, 070	0
	一般財源	24, 521	0	0	2, 658	25, 814	2, 658	25, 814
Ιſ	人件費計	4, 100	4, 000	3, 510	4, 000	4, 000	4, 000	4, 000
	事務・技術(人)	0. 50	0. 50	0. 40	0. 50	0. 50	0. 50	0. 50
	技能労務 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0. 00
	再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0. 00
	会計年度任用(人)	0.00	0.00	0. 10	0.00	0.00	0. 00	0. 00
	嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0. 00
l L	臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00
$\Box$	その他経費	0	0	0	0	0	0	0

#### 182 頁 令和 4年 9月15日

# 事務事業評価シート(2/2)

評価完了

整理番号 0061

評価年度 令和 3年度

1115 市民部戸籍住民課 00603 斎場管理運営事業

進捗区分

【関連予算情報】

事務事業番号

所属

予算事業	予算事業番号	予算所属名称
01-20-05-35-47-00-01-00	斎場管理運営事業費	市民部戸籍住民課

【定量評価】	•		•			•	上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
(活動)葬儀ホール、霊 安室利用件数	件	1, 250. 00	1, 250. 00	1, 270. 00	1, 270. 00	1, 270. 00	1, 270. 00	1, 270. 00
女主机市什数	IT	1, 166. 00	1, 262. 00	0.00	0.00	0. 00	0. 00	0. 00
(成果)葬儀ホール稼働	0/	52. 00	52. 00	52. 00	52. 00	52. 00	52. 00	52. 00
率	%	47. 00	50. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00

	定性評価】 				•
	評価項目	評価の観点		基準	評価
	妥当性	実施主体又は手段は妥	Α	妥当である	_
		当か	В	ほぼ妥当である	Λ
1			С	あまり妥当ではない	$\boldsymbol{H}$
				妥当ではない	
	評価理由		見点から	ら市で実施することが妥当である。	
	有効性	事業分析の「成果」欄	Α	上がっている	_
		に記載の成果は上がっ	В	やや上がっている	Λ
2		ているか	С	あまり上がっていない	$\boldsymbol{\vdash}$
				上がっていない	
	評価理由		き理及で	び火葬業務が実施されている。	
	効率性	事業手法は効率的であ	Α	効率的である	_
		るか	В	やや効率的である	Λ
3			С	あまり効率的でない	$\boldsymbol{\vdash}$
			D	効率的でない	
	評価理由		市の。	人的資源の負担が軽減されている。	
	施策への貢献度	施策目標の達成に貢献	Α	貢献している	_
		しているか	В	やや貢献している	Λ
4			С	あまり貢献していない	$\boldsymbol{\vdash}$
			D	貢献していない	
	評価理由	専門知識を有する指定管理	里者のご	<b>軍営が利用者満足度を高めている。</b>	
l					
	評価理由				

【所属評価結果】
総合評価 計画どおり事業を進めることが適当 事業の方向性 現状維持 引き続き指定管理者制度により、効率的で安定した管理運営を行っていく。供用開始から25年以上が経過し老 朽化が進むため、予防保全型維持管理を推進し施設の長寿命化を図っていく。

所属コメント (400文字)

【部局評価結果】	•						
総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	現状維持				
	  指定管理者制度により経営の効率化や経費						
	れている。引き続き指定管理者の管理及び指導を行うとともに、地元自治会等、地域への丁寧な報告に努め、円 滑な施設の管理運営を図ること。						
部局コメント (400文字)							

評価年度 令和 3年度 進捗区分 評価完了

所属 1115 市民部戸籍住民課

総合計画 03 大津市総合計画 第2期実行計画

事務事業番号 00603 斎場管理運営事業 上段:目標値 下段:実績値

事務事業番号 00603	斎場	管理運営事業					上段:目標値	下段:実績値
指標名 (活動)葬儀ホール、霊	単位	<u> </u>	<u> </u>	<u>令和 4年度</u> 1,270.00	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	<u> 令和 8年度</u>
(活動) 発展ホール、霊 安室利用件数	1''	<u>令和 2年度</u> 1,250.00 1,166.00 大津聖苑及び志	1, 262. 00	0.00	<u>令和 5年度</u> 1, 270.00 0.00	<u>令和 6年度</u> 1,270.00 0.00	<u>令和 7年度</u> 1,270.00 0.00	<u>令和 8年度</u> 1,270.00 0.00
	指標説明	大津聖苑及び志	買聖苑のホール等	利用件数	<u>-</u>		•	
(成果)葬儀ホール稼働	0.4	52. 00	52. 00	52. 00	52. 00	52. 00	52.00	52.00
率	%	47. 00	50.00	0.00	0.00	52. 00 0. 00	52. 00 0. 00	0.00
	指標説明	大津聖苑及び志	貨聖苑の葬儀ホー	-ルの使用割合				
				ļ	ļ		ļ.	
						1		
							<u> </u>	
				<b>_</b>	Į.	I		
				<b>_</b>	Į.	<u> </u>		
		-				!		
					•			
		1				I		
		+ ,	1		Г		Т	
							<u> </u>	
		1				I	I	
		1						
		<del> </del>		-	I	-		
10270050	<u> </u>							

評価完了

大津市営霊園管理運営事業

184 頁 令和 4年 9月15日

整理番号 0062

評価年度 令和 3年度

令和 3年度 進捗区分

所属 1115 市民部戸籍住民課

01208

所属長名栗田 昌伸記入者江宮 洋人

事務事業番号 【基本情報】

【基本情報】										
総合計画	03 大津市総合計	h画 第2期実行計画								
基本方針	003 安心、快適に									
基本政策	013 徹底した行則	013 徹底した行財政改革を進め、確かな都市経営を進めます								
施策	034 公共施設マネ	ペジメントの推進								
取組の方向性	001 公共施設等 <i>の</i>	)適正化								
事務事業	004 大津市営霊園	管理運営事業								
新規継続区分	継続									
運営方法	直営				<del></del>					
評価区分	対象	主な取組区分	対象外							
根拠法令等	大津市営需園条例及び		_		•					
1.12.1.1	(事業概要)									
	市内の墓地需要の増加に対応するため、平成6年4月に市営霊園を開設し、平成19年10月に全ての区画(9									
	67区画)の使用者が決定した。現在は維持管理及び返還に伴う空き区画の募集を行っている。									
	。 トロン V C II は V C O に の 列に15 作的 日本人 O を座に口 フェビ E 口 V が未 と ロ フ C V で 0 。									
事業概要										
	 (事業を取りまく社会班	要 <u>情</u> )								
			草地に対する市民	『音識け名様化』で』	ハスことから 草じまい等に上					
	当霊園は市内唯一の市営墓地である。近年の墓地に対する市民意識は多様化していることから、墓じまい等による年間数か所の空き区画が発生するが、再募集時には多数の申込みがあり、需要は高い。									
事業を取りまく社会	る年間数が別の至さ区画が発生するが、再奏集時には多数の中込みがあり、需要は高い。   (見直しや改善等の経過)									
母果で取りまく社会 環境とこれまでの見直し	(見直しや改善寺の経過)   墓地返還に伴う再募集については、平成30年度までは年1回としていたが、平成31年度は年2回、令和2年									
<b>垜児Cこれまじの兄担し</b>										
	度は年3回、令和3年	艮は牛と凹夫他し、空	で区画剱の状況に	- よッ、券条凹剱の5	<b>己旦して打つしさた。</b>					

【事業分析】	
対象(何又は誰を)	市民を対象に
Ph/(Tot b/-)	ナカの苔地電悪の塔切に対応するよめ
目的(何のために)	市内の墓地需要の増加に対応するため
手段(どのようなやり方で)	1 使用者の公募(戸籍住民課及び支所で募集要領の配布)
	2 維持管理(年間:除草2回、清掃10回、噴水清掃9回、剪定1回)施設修繕 ※便所清掃、ごみ分別別途
成果(どのような	空き区画の募集に伴う全区画利用、定期的な清掃、及び老朽化による施設の修繕により安心で快適な施設の維持
状態にするのか)	管理が図られている。

コスト】 (単位:千円)

	1 A P J							<u>(単位:十円)</u>
		令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
		決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
トー	-タルコスト	10, 575	10, 373	8, 261	9, 760	13, 484	9, 984	9, 984
l [	事業費	5, 655	5, 449	4, 931	4, 960	8, 684	5, 184	5, 184
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	5, 655	5, 449	4, 931	4, 960	5, 010	5, 010	5, 010
	一般財源	0	0	0	0	3, 674	174	174
	人件費計	4, 920	4, 924	3, 330	4, 800	4, 800	4, 800	4, 800
	事務・技術(人)	0.60	0.60	0. 30	0. 60	0. 60	0. 60	0. 60
	技能労務 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	会計年度任用(人)	0.00	0.04	0. 30	0.00	0.00	0.00	0.00
	嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
l L	臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	その他経費	0	0	0	0	0	0	0

整理番号 0062

評価年度 令和 3年度

令和 3年度 進捗区分 評価完了

所属 1115 事務事業番号 01208

1115 市民部戸籍住民課 01208 大津市営霊園管理運営事業

【関連予算情報】

予算事業	予算事業番号	予算所属名称
01-20-05-35-44-00-01-00	大津市営霊園等管理運営事業費	市民部戸籍住民課

【定量評価】	•				•		上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
(活動)維持管理回数 [		22. 00	22. 00	22. 00	22. 00	22. 00	22. 00	22. 00
	凹	22. 00	22. 00	0.00	0.00	0. 00	0. 00	0. 00
(活動)募集回数		1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1. 00	1.00
	回	3. 00	2. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00
(成果)使用許可率 年	04	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100. 00
度別(9月末現在)	(9月末現在) %	56.00	66.00	0. 00	0.00	0. 00	0. 00	0. 00
(成果)使用率 年間	%	100. 00	100.00	100.00	100.00	100.00	100. 00	100. 00
	<b>%</b> 0	99. 00	98. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0.00

	定性評価】				
	評価項目	評価の観点		基準	評価
	妥当性	実施主体又は手段は妥	Α	妥当である	_
		当か	В	ほぼ妥当である	Λ
1			С	あまり妥当ではない	$\boldsymbol{A}$
			D	妥当ではない	<b>,</b> ,
	評価理由	市民の公共墓地に対する需	需要は高	高く妥当である。	
Г	有効性	事業分析の「成果」欄	Α	上がっている	
		に記載の成果は上がっ	В	やや上がっている	Λ
2		ているか	С	あまり上がっていない	$\boldsymbol{A}$
			D	上がっていない	
L	評価理由	年間を通じて使用率が98	3 %以.	上であり、高水準を維持している。	
	効率性	事業手法は効率的であ	Α	効率的である	
		るか	В	やや効率的である	Λ
3			С	あまり効率的でない	$\boldsymbol{A}$
			D	効率的でない	
L	評価理由	清掃・除草業務等を業者に	こ委託	し、適切に維持管理を行っている。	
	施策への貢献度	施策目標の達成に貢献	Α	貢献している	
		しているか	В	やや貢献している	Λ
4			С	あまり貢献していない	$\boldsymbol{\mathcal{A}}$
			D	貢献していない	
L	評価理由	空き区画の再募集を行うこ	ことで、	、施設の使用率向上に努めている。	
1					
	評価理由				

【所属評価結果】
総合評価 計画どおり事業を進めることが適当 事業の方向性 現状維持 安心で快適な施設の維持管理に努めるとともに、空き区画の再募集にあたっては、市ホームページだけではなく 石材店にもPRを依頼し申込みに繋げていく。また、今後予想される経年劣化に伴う施設改修についても、コストを意識した計画的な施設管理を行っていく。

「所属コメント (400文字)

【部局評価結果】			
総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	現状維持
部局コメント (400文字)	使用率は高水準を維持しており、市営霊園 に努めること。	に対する市民の需要は継続し	ている。引き続き施設の適正な管理運営

評価年度 令和 3年度 進捗区分 評価完了

所属 1115 市民部戸籍住民課

総合計画 03 大津市総合計画 第2期実行計画

事務事業番号 01208 大津市営霊園管理運営事業 上段:目標値 下段:実績値

事務事業番号 01208	大津市	<b>市営霊園管理運営</b>					上段:目標値	下段:実績値
指標名 (活動)維持管理回数	単位	<u>令和 2年度</u> 22.00	<u>令和 3年度</u> 22.00	令和 4年度 22.00	<u>令和 5年度</u> 22.00	<u>令和 6年度</u> 22.00	令和 7年度 22.00	<u>令和 8年度</u> 22.00
(活動)維持官理凹剱	回	22. 00 22. 00	22. 00 22. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0.00	0.00
	指標説明	除草2回、清掃	10回、噴水清排	帛9回、剪定1回	-			
(活動)募集回数		1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
	日本無数品	3.00	2. 00	0. 00	0.00	0. 00	0.00	0.00
	指標説明	返還に伴う募集						
(成果)使用許可率 年 度別(9月末現在)	%	100.00 56.00	100.00 66.00	100. 00 0. 00	100. 00 0. 00	100. 00 0. 00	100. 00 0. 00	100. 00 0. 00
支剂(9月木坑仁)	指標説明	使用許可件数/	<sub>00.00_</sub> 募集数	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(成果)使用率 年間		100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
(风未)使用学 平间	%	99.00	98. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	指標説明	使用区画数/全	区画数					
						I	Т	
			ı	<b>.</b>				
						ı		
						,		
			<u> </u>	<u> </u>		ı	Т	
							<u>_</u>	
			<b>.</b>					
						I	Т	
			Г	,			— т	
						-		
			<u> </u>	1			Г	

187 頁

### 事務事業評価シート(1/2)

整理番号 0063

評価年度 令和 3年度

00308

進捗区分 評価完了 1113 市民部消費生活センター 所属

消費者啓発事業

所属長名 吉田 美紀 記入者 吉田 美紀

事務事業番号 【基本情報】

【基本情報】					
総合計画		計画 第2期実行計画			
基本方針	003 安心、快適	に住み続けることのでき	る活力のあるま	ちを創ります	
基本政策	009 安心、安全(	に暮らすことのできるま	ちにします		
施策	022 防犯力の向。	上と生活安全の推進			
取組の方向性	003 消費者トラ	ブルへの対応			
事務事業	001 消費者啓発	事業			
新規継続区分	継続				
運営方法	直営				•
評価区分	対象	主な取組区分	対象		
根拠法令等	消費者基本法、消費者	音安全法、消費者教育の	推進に関する法律	津等	
事業概要		E活に関する知識の普及			かできるよう、消費者の自立を 図るとともに、さまざまな場に
事業を取りまく社会 環境とこれまでの見直し	、さらなる注意喚起と (見直しや改善等の経: 県交付金の活用ととも	こともに商品流通形態が こ啓発に努める必要があ 過)	る。 による開催によ	り、消費生活に関する	っないよう安全を確保するため る知識の普及や情報提供に資す 生に努めた。

【事業分析】	
対象(何又は誰を)	市民を対象に
目的(何のために)	市民の消費生活の安定と向上のために
手段(どのようなやり方で)	消費生活に関する知識の普及や情報提供に資するため、各種講座の開催や情報発信等の啓発活動の充実を図るとともに、学校や職域等における消費者教育の推進に係る事業を行うことで
成果(どのような 状態にするのか)	消費者の自立を支援することにより、市民の消費生活の安定と向上を図る。

		令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
		決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
	タルコスト	4, 367	4, 523	4, 568	4, 888	4, 888	4, 721	4, 721
1	事業費	1, 024	1, 535	1, 904	2, 224	2, 224	2, 057	2, 057
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	132	188	319	383	293	209	209
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	
	一般財源	892	1, 347	1, 585	1, 841	1, 931	1, 848	1, 848
[	人件費計	3, 343	2, 988	2, 664	2, 664	2, 664	2, 664	2, 664
	事務・技術(人)	0. 24	0. 24	0. 24	0. 24	0. 24	0. 24	0. 24
	技能労務 (人)	0. 12	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	再任用(人)	0.00	0. 12	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	会計年度任用(人)	0. 19	0. 12	0. 24	0. 24	0. 24	0. 24	0. 24
	嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
ΙL	臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	その他経費	0	0	0	0	0	0	0

# 事務事業評価シート(2/2)

整理番号 0063

令和 3年度 評価年度 所属

進捗区分 評価完了 市民部消費生活センター 1113

事務事業番号 00308 消費者啓発事業

【関連予算情報】

予算事業	予算事業番号	予算所属名称
01-10-05-78-50-00-03-00	消費者啓発事業費	市民部消費生活センター

【定量評価】							上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
(活動)消費生活講座及 び出前講座等の回数		30.00	36.00	20. 00	20. 00	30. 00	30. 00	30. 00
の山削神圧寺の四数	ᄪ	10.00	11. 00	0.00	0.00	0. 00	0. 00	0. 00
(成果)消費生活講座及	1	960.00	1, 160. 00	600.00	600. 00	900. 00	900. 00	900. 00
び出前講座等の参加人 数	^	243. 00	707. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00

<u> </u>	定性評価】				
	評価項目	評価の観点		基準	評価
	妥当性	実施主体又は手段は妥	Α	妥当である	_
		当か	В	ほぼ妥当である	Λ
1			С	あまり妥当ではない	$\boldsymbol{A}$
				妥当ではない	,
	評価理由	消費者安全法、消費者教育	育の推済	<b>進に関する法律に基づくため。</b>	
	有効性	事業分析の「成果」欄	Α	上がっている	
		に記載の成果は上がっ	В	やや上がっている	
2		ているか	С	あまり上がっていない	
			D	上がっていない	
	評価理由	新型コロナウイルス感染症	主により	り出前講座の回数が制限されたため	
	効率性	事業手法は効率的であ	Α	効率的である	
		るか	В	やや効率的である	
3			С	あまり効率的でない	
				効率的でない	
	評価理由	オンラインを活用した講座	をなど	開催手法を工夫したため。	
	施策への貢献度	施策目標の達成に貢献	Α	貢献している	
		しているか	В	やや貢献している	
4			С	あまり貢献していない	
			D	貢献していない	
	評価理由	講座の実施回数が制限され	≀る中⁻	でも啓発活動を継続したため。	
	評価理由				·

【所属評価結果】 総合評価 計画どおり事業を進めることが適当 事業の方向性 現状維持 消費者被害の拡大防止に向けて、引き続き、地域や学校における講座等の啓発活動を行うとともに、関連する情 報を前広に市民に対し発信するため、各世代に適した啓発の方法を検討していく。 所属コメント (400文字)

【部局評価結果】	•		
総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	現状維持
		<u> </u>	
	消費生活問題に対し、市民が主体的かつ合	<sup>・</sup> 理的な行動ができるよう、デ	ジタル媒体を活用した周知方法も含め、
	各世代に適した効果的な啓発活動を推進さ ける消費者教育については、県など関係機		
部局コメント			
(400文字)			
( , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,			

### 事務事業評価指標一覧

評価年度令和 3年度進捗区分評価完了所属1113市民部消費生活センター総合計画03大津市総合計画第2期実行計画

指標名         単位         令和 2年度         令和 3年度         令和 4年度         令和 5年度         令和 6年度         令和 7年度         令和 8年度           (活動) 消費生活講座及 い出前講座等の回数         回         30.00 10.00         36.00 11.00         20.00 0.00         20.00 0.00         30.00 0.00         90.00 0.00         900.00 0.00         900.00 0.00         900.00 0.00         900.00 0.00         900.00 0.00         900.00 0.00         900.00 0.00         900.00 0.00         900.00 0.00	事務事業番号 00308		「心日前画 第2期 「啓発事業					上段:目標値	下段:実績値
び出前講座等の回数     日     10.00     11.00     0.00 <th>指標名</th> <th></th> <th>令和 2年度</th> <th>令和 3年度</th> <th>令和 4年度</th> <th>令和 5年度</th> <th>令和 6年度</th> <th>令和 7年度</th> <th>令和 8年度</th>	指標名		令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
指標説明 講座 1 5 ・出前等 3 0 計 4 5 新型コロナウィルス感染拡大防止により令和 2 年度: 3 0 %減、令和 3 年度:	び出前講座等の回数		10 00	11 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(歴史) 海青正清潔を入し、		指標説明	講座15・出前	等30 計45	新型コロナウィ	ルス感染拡大防	止により令和2年	度:30%減、	令和3年度:
がは 講演等の 参加人	(成果)消費牛活講座及		20%減 新型 960.00	<u>コロナウィルス原</u>   1.160.00	※発症の拡大状況	により出前講座3 【 600.00	等の開催数(目標 I 900.00	<u>関値)調整</u> 900.00	900.00
図	び出前講座等の参加人		243. 00	707. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	数	指標説明	講700・出7	50 計1450	) ※活動指標と	同様に目標減少	(30名/回)		
						<u> </u>			
					<u> </u>	Ι	1	-	
					_	Г	1		
					Γ	Γ			
						<u> </u>	1		
						l			
					<u> </u>	T	1		
					<u> </u>	<u>l</u>			
					Ι	I			
									7
					1	<u> </u>	1		
	10270050								

190 頁 令和 4年 9月15日

整理番号 0064

評価年度 令和 3年度

02064

進捗区分 評価完了 1113 市民部消費生活センター

消費生活相談事業

所属長名 吉田 美紀 記入者 吉田 美紀

事務事業番号 【基本情報】

所属

【叁个'育取】					
総合計画	03 大津市総合計画	画 第2期実行計画			
基本方針	003 安心、快適に位	主み続けることのでき	きる活力のあるま	きちを創ります	
基本政策	009 安心、安全に	暮らすことのできるる	まちにします		
施策	022 防犯力の向上。	と生活安全の推進			
取組の方向性	003 消費者トラブル	ルへの対応			
事務事業	003 消費生活相談	事業			
新規継続区分	継続				
運営方法	直営				
評価区分	対象	主な取組区分	対象		
根拠法令等	消費者基本法、消費者安	<b>3</b> 全法、消費生活条例	、消費生活セン	ター条例	
事業概要	に対する消費者からの相 談の内容に応じ、助言、	目談について、資格を 情報提供、あっせん	有する消費生活	相談員がその対応にあ 紹介等を行う。相談内	登者安全の確保に関し、事業者 あたる。消費生活相談員は、相 日容に係る情報については、国 ブルの未然防止や被害の拡大予
事業を取りまく社会 環境とこれまでの見直し	格を有する消費生活相談 (見直しや改善等の経過)	・い商品流通形態が変 と員の対応が求められ ) ミと市民サービス向上	る。		5様化複雑化しているため、資 あに、知識や技術の向上を図る

【事業分析】	
対象(何又は誰を)	市民を対象に
目的(何のために)	市民の消費生活の安定と向上のために
手段(どのようなやり方で)	消費生活相談窓口を開設し、事業者に対する消費者からの相談について、資格を有する消費生活相談員が対応し 、助言、情報提供、あっせん等を行うことで(相談内容に係る情報を国のデータベースに登録)
成果(どのような 状態にするのか)	消費者トラブルの未然防止や被害の拡大予防などにより、市民の消費生活の安定と向上が図る。

L -								(単位: 十口)
		令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
		決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
7	-タルコスト	20, 395	20, 087	20, 185	20, 578	20, 569	20, 502	20, 502
	事業費	518	893	1, 126	1, 519	1, 510	1, 443	1, 443
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	518	893	479	484	484	484	484
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	647	1, 035	1, 026	959	959
	人件費計	19, 877	19, 194	19, 059	19, 059	19, 059	19, 059	19, 059
	事務・技術(人)	0. 10	0. 10	0. 10	0. 10	0. 10	0. 10	0. 10
	技能労務 (人)	0.05	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0.00
	再任用(人)	0.00	0. 05	0.00	0.00	0.00	0. 00	0.00
	会計年度任用(人)	6. 10	5. 84	5. 89	5. 89	5. 89	5. 89	5. 89
	嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00
	臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0. 00
	その他経費	0	0	0	0	0	0	0

# 事務事業評価シート(2/2)

評価完了

整理番号 0064

評価年度 令和 3年度 進捗区分 市民部消費生活センター 所属 1113

事務事業番号 02064

消費生活相談事業 【関連予算情報】 予算事業 予算事業番号 予算所属名称

(定量評価】 指標名 舌動) 相談件数						市民部	消費生活センタ-	_	
指標名									
指標名								上段:目標	票値 下段:実績
舌動) 相談件数	単位	元 令和 2年度	令和	1 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
	件	2, 500. 00		2, 500. 0	0 2, 500. 00	2, 500. 00	2, 500. 00	2, 500.	00 2, 500
	1+	2, 842. 00	)	2, 498. 0	0.00	0. 00	0. 00	0.	00
成果)相談に対する問		95. 00	)	95. 0	0 95.00	95. 00	95. 00	95.	00 9
解決した割合	%	96.00		95. 5	2 0.00	0. 00	0. 00	0	00
		00.00	1	00.0	0.00	0.00	0.00	<u> </u>	
定性評価 <u>】</u> 評価項目		評価の観点	1	1		基準			評価
妥当性		実施主体又は手段に		A 妥	 :当である				a十1川
		当か	۰۰۵		ぼ妥当である				Λ
					まり妥当ではない	1			$\boldsymbol{A}$
		   消費者基本法や消費	费老安全		当ではない づくものであるため	<u> </u>			
有効性		事業分析の「成果」			:がっている				_
		に記載の成果は上れ			や上がっている				Λ
		ているか			うまり上がっていな :がっていない	(1)			
 評価理由		消費生活相談に対	し適切に			<u>-</u> め。			
効率性		事業手法は効率的		A 刻	率的である				
		るか			や効率的である				Δ
					うまり効率的でない 1率的でない	1			
評価理由		消費生活相談員6	名で全権			うったため。			
施策への貢献度		施策目標の達成に	貢献		献している				
		しているか			や貢献している まり貢献していな	LV			Δ
					i献していない				
評価理由		相談対応により消費	費者の多	安全の確保	呆に努めたため。				
評価理由									
所属評価結果】 合評価		計画どおり事業を	進めるこ	ことが適当	当事業の方向		現状維持		
		情報通信技術の進							め、消費生活
		相談員が研修等を	囲して切	#鎖を里れ	3、消貨石トフノバ	川-関9 る知諏寺	の向上を図るよ.	つ分める。	
属コメント									
400文字)									
400文字)									
400文字)									
部局評価結果】		計画どおり事業を	進めるこ	ことが適当	当事業の方向	可性	現状維持		
部局評価結果】									
部局評価結果】		   消費生活相談員の	相談体制	別の維持及	及び相談機能の充実	ミはもとより. 閏	係部局や団体とる	さらに連携を選	深め、本市に
(400文字) 部局評価結果】 合評価		消費生活相談員の 適した効果的な見 <sup>5</sup>							
部局評価結果】 合評価									
部局評価結果】合評価		適した効果的な見							
部局評価結果】 合評価		適した効果的な見							

### 事務事業評価指標一覧

評価年度 令和 3年度 進捗区分 1113 市民部消費生活センター 所属 総合計画 03 大津市総合計画 第2期実行計画

事務事業番号 02064		消費生活相談事業 上段:目標値							
指標名 (活動)相談件数	単位	令和 2年度 2,500.00 2,842.00	<u>令和 3年度</u> 2,500.00	<u>令和 4年度</u> 2,500.00	<u>令和 5年度</u> 2,500.00	<u>令和 6年度</u> 2,500.00	令和 7年度 2,500.00	<u>令和 8年度</u> 2,500.00	
(沽虭)相談件剱	件	2, 500. 00 2, 842. 00	2, 500.00 2, 498.00	2, 500. 00 0. 00	2, 500. 00 0. 00	2, 500. 00 0. 00	2, 500. 00 0. 00	2, 500. 00 0. 00	
	指標説明	年間相談件数					-		
(成果)相談に対する問		95. 00	95. 00	95. 00	95. 00	95. 00	95.00	95.00	
題解決した割合	%	96.00	95. 52	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	指標説明	(助言(自主交流	歩)+その他情報	提供+あっせん	解決+他機関紹介	r)÷相談件数×	100		
							I		
		<u> </u>					ı		
		T					T		
		1					<u> </u>		
		<del>                                     </del>					1		
					T	1	<u> </u>		
							I		
		<del>                                     </del>				1	1		
						<u>-</u>			
		<del>                                     </del>							
		<del>                                     </del>							
		<del>                                     </del>		1		1	ı		
		1							
							T		
		1							
		<del>                                     </del>	1	1		1	1		
10270050	<u> </u>	1							

193 頁 令和 4年 9月15日

整理番号

評価年度

所属

0065

令和 3年度

2451

進捗区分 市民部歴史博物館 所属長名

事務事業番号 00782 【基本情報】

歴史博物館資料調査・収集事業

評価完了

岸本 宏 記入者 寺島 典人

【基本情報】											
総合計画		THE PROPERTY OF THE PROPERTY O									
基本方針	002 自然、歴										
基本政策	007 悠久の歴	007 悠久の歴史と文化を大切にし、次代に継承します									
施策	017 歴史・文化	化遺産の保全・発信									
取組の方向性	002 歴史・文化	化遺産の情報発信									
事務事業	001 歴史博物館	館資料調査・収集事業									
新規継続区分	継続										
運営方法	直営				·						
評価区分	対象	主な取組区分	対象								
根拠法令等	博物館法・大津市歴	歴史博物館条例・大津市附	属機関設置条例								
事業概要	常設展示・企画展示・れきはく講座及びレファレンス等によって、市民に大津の歴史と文化にかかるがしている。大津・近江にゆかりの深い資料(美術工芸・歴史・考古・民俗の各分野)を、購入・受贈よって収集するとともに、市内の社寺・旧家等に長年保管されてきた資料の調査を実施し、これらの原等に活用している。令和3年度は、銅造勢至菩薩立像(個人蔵)の調査成果について、報道機関等に発表するとともに館内開した。										
事業を取りまく社会 環境とこれまでの見直し	継承が困難になり、 (見直しや改善等の 受託資料が国重要な	伝えてきた文化遺産が市内 廃棄・消失・散逸の危機 経過)	に瀕しており、	調査や保存を継続的に 査・保管し、後世に6	云える役割はますます重要にな						
【事業分析】											
対象(何又は誰を)	大津市内の社寺、ド	日家、地域の古老、公共施	設のほか、大津		トの資料所有者に対し						

_【事業分析】	
対象(何又は誰を) 	大津市内の社寺、旧家、地域の古老、公共施設のほか、大津の歴史に関連する市外の資料所有者に対し
目的(何のために)	大津の持つ豊かな歴史や文化を保全・発信するために
手段(どのようなやり方で)	他の博物館学芸員、研究者及び市民等と連携しながら調査研究し、必要に応じて資料を収集することで
成果(どのような 状態にするのか)	資料及び調査成果を蓄積し、博物館展示やレファレンスなどを通じて、その成果を市民等が活用できるようにする。

コスト】							(単位:千円
	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
	決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
ータルコスト	19, 245	19, 553	23, 401	23, 539	23, 539	23, 539	23, 5
事業費	2, 744	2, 623	4, 871	5, 009	5, 009	5, 009	5, (
国庫支出金	0	0	0	0	0	0	
県支出金	0	0	0	0	0	0	
地方債	0	0	0	0	0	0	
その他	0	70	75	0	0	0	
一般財源	2, 744	2, 553	4, 796	5, 009	5, 009	5, 009	5, (
人件費計	16, 501	16, 930	18, 530	18, 530	18, 530	18, 530	18,
事務・技術(人)	1.90	2. 00	2. 20	2. 20	2. 20	2. 20	2.
技能労務 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.
再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.
会計年度任用(人)	0.30	0. 30	0. 30	0. 30	0. 30	0. 30	0.
嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.
臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.
その他経費	0	0	0	0	0	0	

# 事務事業評価シート(2/2)

整理番号 0065

令和 3年度 評価年度

評価完了 進捗区分 市民部歴史博物館

2451 所属

事務事業番号 00782		歴史博	物館資料調査・4	<b>仅集事業</b>					
【関連予算情報】									
予算事業				予算事業番号	<u>1</u>		予	·算所属名称	
01-50-25-60-50-00-0	3-00	歴史博	物館資料調査・4	又集事業費		教育委	員会歴史博物館		
【定量評価】								上段:目標値	下段:実績値
指標名	単	.位	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
(成果)博物館年間購入 ・受贈資料件数	件		10.00	10.00	10.00	10. 00	10.00	10. 00	10.00
义相其作计数	П		12.00	18.00	0.00	0. 00	0.00	0. 00	0. 00
(活動)博物館年間資料 収集件数	件		30.00	30.00	30.00	30. 00	30.00	30. 00	30. 00
以未什效	1+		12. 00	18.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0. 00
【定性評価】								ļ	
評価項目			評価の観点			基準	·		評価
妥当性		実施	施主体又は手段は		当である				^
		13/	u,	B  ほ	ぼ妥当である				/ \

Ė	<u>促性計論》</u> 評価項目	評価の観点		基準	評価
	妥当性	実施主体又は手段は妥	Α	妥当である	_
		当か	В	ほぼ妥当である	Λ
1			С	あまり妥当ではない	$\mathbf{A}$
			D	妥当ではない	, .
	評価理由	資料の調査や収集は学芸員	員によっ	って行う必要がある。	
	有効性	事業分析の「成果」欄		上がっている	
		に記載の成果は上がっ	В	やや上がっている	
2		ているか	С	あまり上がっていない	
			D	上がっていない	
	評価理由	資料の収集活動を積極的に	こ進め、	その成果を展示等に活かしている	
	効率性	事業手法は効率的であ	Α	効率的である	
		るか	В	やや効率的である	Λ
3			С	あまり効率的でない	$\boldsymbol{A}$
			D	効率的でない	, .
	評価理由	所蔵者との信頼関係を構築			
	施策への貢献度	施策目標の達成に貢献	Α	貢献している	
		しているか	В	やや貢献している	Λ
4			С	あまり貢献していない	$\boldsymbol{A}$
			D	貢献していない	<i>,</i> ,
	評価理由	大津の豊かな歴史を将来に	こ伝える	る重要な手段である。	
					_
	評価理由				

【所属評価結果】 総合評価 計画どおり事業を進めることが適当 事業の方向性 拡大 年間購入・受贈件数は18件で目標を上回ったが、受託(資料預かり)件数は0件で、目標に至らなかった。調 査研究の分野では新たに資料集の刊行を開始し、情報発信を強化した。本年度は新型コロナウイルス感染症の状 況を見極めつつ、所蔵者との関係を深めて調査収集を進めることで、資料価値の位置づけや保存・活用につなげ ていく。 所属コメント (400文字)

【部局評価結果】	•		
総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	拡大
部局コメント (400文字)	歴史博物館の基本となる事業である。引き を深めながら、その成果を展示等により市		地道な作業を続け、所蔵者との信頼関係

### 事務事業評価指標一覧

評価年度 令和 3年度 進捗区分 評価完了

所属 2451 市民部歴史博物館

総合計画 03 大津市総合計画 第2期実行計画 事務事業番号 00782 歴史博物館資料調査・収集事業

事務事業番号 00782	2 歴史博物館資料調査・収集事業 上段:目標値										
指標名	単位	令和 2年度 10.00	<u> </u>	<u> </u>	<u>令和 5年度</u> 10.00	<u>令和 6年度</u> 10.00	令和 7年度 10.00	令和 8年度 10.00			
(成果)博物館年間購入 ・受贈資料件数	件	10.00	18. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	10.00 0.00			
	指標説明	受贈や購入によ	り博物館の所蔵と	なった資料の件	数		*				
(活動)博物館年間資料		30.00	30.00	30.00	30 00	30.00	30 00 1	30.00			
┃収集件数	件	12. 00	18. 00	0.00	30. 00 0. 00	0.00	30. 00 0. 00	0.00			
	指標説明	購入・受贈・受	託による年間資料	¥収集件数							
							ı				
				<u> </u>			ļ				
			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		-						
							•				
							Т				
			_								
							Į.				
				<u> </u>			1				
							ļ				
			<u> </u>	<u> </u>			1				
								7			
			1	<u> </u>			ļ				
			<u> </u>	<u> </u>		-	-				
10070000											

196 頁 令和 4年 9月15日

整理番号 0066

評価年度 令和 3年度

進捗区分 評価完了 2451 市民部歴史博物館

所属長名 岸本 宏 記入者 寺島 典人

所属 事務事業番号 00783 博物館普及啓発事業 【基本情報】

土油古公合計画 第2期宝石計画

総合計画	03 大津市総合計	·画 第2期実行計画								
基本方針	002 自然、歴史、	│ 002 自然、歴史、文化、スポーツを重視し、多くの人が集うまちを創り								
基本政策	007 悠久の歴史と	文化を大切にし、次作	<b>弋に継承します</b>							
施策	017 歴史・文化遺	産の保全・発信								
取組の方向性	002 歴史・文化遺	産の情報発信								
事務事業	004 博物館普及啓									
1 33 1 515	001 131221121	70 7 714								
	<del>-  </del>		1							
 新規継続区分	 継続				•					
運営方法					Ļ					
評価区分		<b>→+&gt;阪知豆八</b>		<u> </u>						
評価区分	<u> </u>	主な取組区分	対象							
JD lbn s.t. A frie		1 1 1 1 A A A A 7 1 T 1								
根拠法令等	博物館法・大津市歴史	博物館条例								
	(事業概要)				0.4 10.4 == 44.1 =					
				生向けの夏休みり	ークショップなどを開催する					
	ことにより、大津の豊	かな歴史と文化の発信	を行う。							
事業概要										
争未似安 										
	(事業を取りまく社会環	<b>貴</b> (1)								
			・ テレビや雑誌等に	よるものから 自	身が住む地域の歴史を知りた					
					-ズに応える必要がある。					
   事業を取りまく社会	(見直しや改善等の経過		. & J C 0 <del>X</del> & & C C	л·Э、 <sub>ТВ</sub> Д 0·—	スに応える必要がある。					
乗来で取りよく社会   環境とこれまでの見直し		<del>-</del> /	田州日学会かじ 十	油の麻中・サルが	「深く理解できる事業を進めて					
環境とこれまでの発揮し					「休く垤胜じるる事業を進めて					
	きた。また、小学校の	<b>技耒内谷にめわせ、子</b>	校への山張技耒寺も	打つている。						
F-1- 111 11 1- 1- 1- 1- 1- 1- 1- 1- 1- 1-										
【事業分析】										
対象(何又は誰を)	市民や大津の歴史や文	化に関心持つ国内外の	来訪者等に対し							
目的(何のために)	大津の歴史と文化の豊	かさを発信するため								
手段(どのようなやり方で)	れきはく講座や子ども	向けワークショップの	開催、大津絵や近江	八景に関するグッ	ズを頒布することで					
	1 - 2 - 3 - 4 - 7 - 2 - 3	, , , , , , , , , , , , , , , , ,	100 IEC 200 IEC 100 IEC							
 成果(どのような	大津の歴史と文化に対	オス理解を深め 畑土	への受害を深めこれ	ストラニオス						
	八年の歴史と文化に対	ァ の注所で休め、炯上	・い友相で体切り化	つみ ノーソ つ。						
状態にするのか)										

[=	スト】							(単位:千円)
		令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
		決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
トー	-タルコスト	13, 562	14, 722	16, 576	17, 016	16, 676	16, 676	16, 676
[	事業費	1, 500	1, 762	2, 016	2, 456	2, 116	2, 116	2, 116
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	464	835	957	0	0	0	0
	一般財源	1, 036	927	1, 059	2, 456	2, 116	2, 116	2, 116
ΙŒ	人件費計	12, 062	12, 960	14, 560	14, 560	14, 560	14, 560	14, 560
	事務・技術(人)	0.80	1.00	1. 20	1. 20	1. 20	1. 20	1. 20
	技能労務 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
	再任用(人)	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
	会計年度任用(人)	1.60	1. 60	1. 60	1. 60	1. 60	1. 60	1. 60
	嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
	臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
lī	その他経費	0	0	0	0	0	0	0

整理番号 0066

評価年度 令和 3年度

評価完了 進捗区分

市民部歴史博物館 所属 2451 事務事業番号 00783 博物館普及啓発事業

【関連予算情報】

【関理 <b></b>		T		マ 笘	車業来口		T		3	. 質		
ア昇争未 01-50-25-60-50-00-(	06-00	博物館	音及啓発事業費	1/ 异	予算事業番号         予算所属名称           教育委員会歷史博物館							
01 00 20 00 00 00 0	00	1470	日及日元平不良				7.	X H X	兵 五 正 义 侍 初 品			
		1										
【定量評価】		!								上段:目	標値	下段:実績値
指標名	単	位	令和 2年度	令和	3年度	令和 4年度	令和 5年	度	令和 6年度	令和 7年月		令和 8年度
(活動)れきはく講座等			15. 00		25. 00			10.00	40.00		. 00	40. 00
開催回数	回											
			12. 00		28. 00	0.00		0.00	0. 00	0	. 00	0. 00
(成果)れきはく講座等			600.00		1, 000. 00	2, 800. 00	2. 80	00.00	2, 800. 00	2, 800	. 00	2, 800. 00
参加者数	人							0 00				
			630. 00		1, 299. 00	0.00		0.00	0. 00	0	. 00	0. 00
【定性評価】												
評価項目			評価の観点				基準	<u>É</u>				評価
妥当性		実	施主体又は手段は	珱	A 妥:	当である						_
		当	か			ぼ妥当である					1	Λ
1					C b	まり妥当ではない	١					A
						当ではない						
評価理由			示だけでなく、資				学会などで記	兑明				
有効性			業分析の「成果」			がっている						<b>A</b>
			記載の成果は上が	<sup>`</sup> っ		や上がっている					ļ	Δ
2		٦	いるか	-		まり上がっていな	ζ()				ł	
評価理由		长	加者の学習意識は	<u></u>  - 古ノ -		がっていない 座は人気がある。						
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□			加有の子首息職は 業手法は効率的で			座は人気かめる。 率的である						
初千任		-	来テムは効平的で か	ا "		<u>+ 的である</u> や効率的である					ł	Λ
3		١	<i>7</i> 5	-		<u>、                                    </u>	١				ł	$\boldsymbol{A}$
						率的でない					1	<i>,</i> ,
評価理由		多	くを職員で担い、	外来講			ている。					
施策への貢献度		施	策目標の達成に貢	献	A 貢献している							
		し	ているか			や貢献している				Λ		
4				L	C あまり貢献していない							$\boldsymbol{\vdash}$
== /= == -			<b>**</b>			献していない	1					
評価理由		<u> </u>	津の歴史をわかり	ヤすく	伝え、参	加者の埋解を深め	りている。					
				F							ł	
				⊢							-	
				-							1	
評価理由												
【所属評価結果】		•									•	
総合評価		計	画どおり事業を進	≦めるこ	とが適当	事業の方向	<b>向性</b>		拡大			
			型コロナウイルス									
		1	に達した。また、									
			ニューを試み、好								ジや	SNS (
所属コメント		ا	イッター・インス	ダクラ	ム)を囲	して、米館石以外	トへの情報を	も信を	強化・允美させ	ていく。		
(400文字)												
【部局評価結果】												
総合評価		計	画どおり事業を進	≦めるこ	とが適当	事業の方向	<b>向性</b>		拡大			
			域の歴史や文化へ	の関心	が高まっ	ているなか、市民	民等のニース	ズを踏	まえた学習機会	の提供や情報	発信	に努める
		=	٤.									
±== ,												
部局コメント												
(400文字)												

### 事務事業評価指標一覧

評価年度 令和 3年度 進捗区分 評価完了

所属 2451 市民部歴史博物館

総合計画 03 大津市総合計画 第2期実行計画

事務事業番号 00783 博物館普及啓発事業 上段:目標値 下段:実績値

事務事業番号 00783	博物	館普及啓発事業					上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 2年度	<u> </u>	<u>令和 4年度</u> 40.00	<u>令和 5年度</u> 40.00	令和 6年度 40.00	令和 7年度 40.00	令和 8年度
(活動) れきはく講座等 開催回数	回	15. 00 12. 00	25. 00 28. 00	40. 00 0. 00	40. 00 0. 00	40. 00 0. 00	40.00 0.00	40. 00 0. 00
	指標説明	年度の計画の開	崔回数	5. 55	3. 55	3. 55	****	
(成果)れきはく講座等		600.00	1 000 00	2 800 00	2 800 001	2 800 001	2, 800. 00	2, 800. 0
参加者数	人	630.00	1, 000. 00 1, 299. 00	2, 800. 00 0. 00	2, 800. 00 0. 00	2, 800. 00 0. 00	0.00	0.00
	指標説明	定員×定数 講』	座80名×30回=2	400名、現地20名	×4回=80名、ワ	ークショップ204	名×16回=320名	
					•	•	•	
					I	ı		
				- 1	I	I		
		-			ļ		<u> </u>	
							_	
					I	Ī	T	
							<u> </u>	
					1			
							T	
					•		•	
		+			1	1	I	

199 頁 令和 4年 9月15日

整理番号

評価年度

0067

令和 3年度 2451

進捗区分 評価完了

所属長名 岸本 宏 記入者 寺島 典人

所属 市民部歴史博物館 事務事業番号 00784 博物館企画展示事業 【其太悟報】

総合計画	03 大津市総合計画	第2期実行計画								
基本方針	002 自然、歴史、文化									
基本政策	007 悠久の歴史と文化を大切にし、次代に継承します									
施策	017 歴史・文化遺産の	保全・発信								
取組の方向性	002 歴史・文化遺産の	情報発信								
事務事業	002 博物館企画展示事	業								
新規継続区分	継続									
運営方法	直営		•	•	•					
評価区分	対象	主な取組区分	対象							
根拠法令等	博物館法・大津市歴史博物館	官条例								
事業概要	のそれぞれの地域の持つ歴5を提供するという2つの視点の公開承認施設に認定されて 画展を開催している。	史と文化の特性を 点から、現在概ね	紹介することによ 年3回の企画展を	って、郷土への愛着 開催している。また	会を提供するとともに、②市内 賃と理解を深めていただく機会 と当館は、文化庁の重要文化財 紹介にもカ点を置きながら、企	<u>\</u> オ				
1	(車要も取りせくみ合理性)									

|(事業を取りまく社会環境) 市内には多くの指定、未指定の文化財が伝えられてきたが、市民がこうした文化財に触れる機会はあまりない。 身近な文化財に触れることで、地域の歴史に関する理解を深める機会を提供することが必要である。 事業を取りまく社会 (見直しや改善等の経過) 環境とこれまでの見直し 幅広い市民に地域の歴史・文化の関心が高まるよう、常に時機に適ったテーマの展示を心がけている。昨年度は 、秋の「西教寺」展や春の「蘆花浅水荘と山元春挙画塾」展のほか、夏季には子ども向けの「大津のどうぶつ博 物館」展やロビー展として「TOKY01969~大津に聖火がやってきた」を行った。

【事業分析】 対象(何又は誰を) 市民や大津の歴史や文化に関心持つ国内外の来訪者等に対し 目的(何のために) 指定文化財や、地域で守られ人知れず伝わってきた、大津の文化財を発信するために

指定文化財の公開を主とした市内外に向けた企画展や、市内の各地域にスポットをあてた市民向けの企画展など 手段(どのようなやり方で) 、多様な鑑賞機会を提供し

成果(どのような 豊かな歴史と文化への理解を通じて、郷土に対する愛着を育む。 状態にするのか)

									( <del>+</del>   <del>+</del>  +   1   1   1   1   1   1   1   1   1
		令和	2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
		決算	草額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
۲-	-タルコスト		37, 886	34, 585	36, 205	56, 205	46, 205	36, 405	36, 205
ll	事業費		15, 514	11, 125	12, 745	32, 745	22, 745	12, 945	12, 745
	国庫支出金		5, 950	0	0	20, 000	10, 000	0	0
	県支出金		0	0	0	0	0	0	0
	地方債		0	0	0	0	0	0	0
	その他		5, 864	3, 683	4, 189	0	0	0	0
	一般財源		3, 700	7, 442	8, 556	12, 745	12, 745	12, 945	12, 745
	人件費計		22, 372	23, 460	23, 460	23, 460	23, 460	23, 460	23, 460
	事務・技術(人	)	2. 00	2. 70	2. 70	2. 70	2. 70	2. 70	2. 70
	技能労務(人)		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	再任用(人)		0. 70	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	会計年度任用(	人)	0.60	0. 60	0. 60	0. 60	0. 60	0. 60	0. 60
	嘱託(人)		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時(人)		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
lĺ	その他経費		0	0	0	0	0	0	0

## 事務事業評価シート(2/2)

整理番号 0067

令和 3年度 評価年度 進捗区分 評価完了

市民部歴史博物館 所属 2451 事務事業番号 00784 博物館企画展示事業

単位	画展示事業費 令和 2年度 4.00 24.00 10,000.00 11,633.00	令和 3年度 4.00 21.00 10,000.00 8,312.00	令和 4年度 4.00 0.00 14,000.00 0.00	令和 5年度       4.00       0.00       14,000.00       0.00	令和 6年度 4.00 0.00 14,000.00 0.00	上段:目標値 令和 7年度 4.00 0.00 14,000.00 0.00	下段: 実績仮 令和 8年度 4.0 0.0 14,000.0 0.0
<b>4</b>	4. 00 24. 00 10, 000. 00	4. 00 21. 00 10, 000. 00	4. 00 0. 00 14, 000. 00	4. 00 0. 00 14, 000. 00	4. 00 0. 00 14, 000. 00	令和 7年度 4.00 0.00 14,000.00	令和 8年度 4.( 0.( 14,000.(
<b>4</b>	4. 00 24. 00 10, 000. 00	4. 00 21. 00 10, 000. 00	4. 00 0. 00 14, 000. 00	4. 00 0. 00 14, 000. 00	4. 00 0. 00 14, 000. 00	令和 7年度 4.00 0.00 14,000.00	令和 8年度 4.( 0.( 14,000.(
<b>4</b>	4. 00 24. 00 10, 000. 00	4. 00 21. 00 10, 000. 00	4. 00 0. 00 14, 000. 00	4. 00 0. 00 14, 000. 00	4. 00 0. 00 14, 000. 00	令和 7年度 4.00 0.00 14,000.00	令和 8年度 4.( 0.( 14,000.(
<b>4</b>	4. 00 24. 00 10, 000. 00	4. 00 21. 00 10, 000. 00	4. 00 0. 00 14, 000. 00	4. 00 0. 00 14, 000. 00	4. 00 0. 00 14, 000. 00	4. 00 0. 00 14, 000. 00	4. ( 0. ( 14, 000. (
A	24. 00 10, 000. 00	21. 00	0. 00 14, 000. 00	0. 00 14, 000. 00	0. 00 14, 000. 00	0. 00 14, 000. 00	14, 000.
	10, 000. 00	10, 000. 00	14, 000. 00	14, 000. 00	14, 000. 00	14, 000. 00	14, 000. 0
	<i>'</i>	·		,	<i>'</i>	,	•
	11, 633. 00	8, 312. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. (
		.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,					
	ļ						
	証価の組占			<b>上上</b>			評価
宝 施 主		· A 妥	当である				ат іш
当か	177710 1 72103						Λ
							$\boldsymbol{A}$
			. —				$\boldsymbol{arphi}$
ているか							
総本山	西数寺の全国的						
るか							Λ
							$\boldsymbol{\mathcal{A}}$
				る。			
							^
1000	່ຈານ			`			Δ
				, ·			
地域の	展示品を数多く			した。			
		T I					
計画に	おい車要を進せ	スニレが済尘	車業の七点	<b>小</b> 生	<b>羽</b>		
	のソザ未で進め	うっていが過日	事未の方向	IΞ	5九1八胜付		
西教寺	で11月に予定さ	れていた不断	<b>_</b> 念仏相続十九万日	大法会にあわせ、	同寺の寺宝をか	つてない規模で	<u></u> 展示し、
	当 本事にて 総事る 市施し 地 計 西全 計 西全 での の の の の の の の の の の の の の の の の の の	当か 本市の指定文化財を把事業分析の「成果」が では上がって に記載のの成果にいるか 総本山西教寺率の全国的 事業手法は から では では の展示 品を数 多く は の では の	実施主体又は手段は妥 A 妥当 B ほぼ C ある D 妥当 本市の指定文化財を把握し、公開施 事業分析の「成果」欄 C ある D 上が C ある D 上が C あるか C あるか C あるか C あるか C あるか C あるか C ある D 効型 市内の資料を中心に出陳し、集荷の 施策目標の達成に貢献 A 頁面 L ているか B やれ C ある D 页面 E を C ある D 页面 E を C ある D 頁面 E を C ある D 页面 E を C ある D 可 E を C かる D	実施主体又は手段は妥当のある日はほぼ妥当である日ははない日の日にはない日の日に記載の成果は上がっているのではない日の日に記載の成果は上がっているのである。日の日に注目される寺宝を展観したの日に出するのである日の日に出する。日の日には日では、1000000000000000000000000000000000000	実施主体又は手段は妥当のある B ほぼ妥当である C あまり妥当ではない D 妥当ではない A 市の指定文化財を把握し、公開施設を有している。 事業分析の「成果」欄に記載の成果は上がっているい でいるか	実施主体又は手段は妥当か	実施主体又は手段は妥当か       A 妥当である         B ほぼ妥当である       C あまり妥当ではない         D アウス の の の の の の の の の の の の の の の の の の の

【所属評価結果】			
総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	現状維持
所属コメント (400文字)	子供向けのわかりやすい展示を、春には	、檀家などに観覧していただり 地元の画家、山元春挙の画塾の で様々な階層のニーズにこたえ	いた。また、夏には動物をモチーフとした D展示を行い、膳所の蘆花浅水荘や膳所焼 こられるよう、メリハリをつけた企画を行
【部局評価結果】			

総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	現状維持
	新型コロナウイルス感染症対策を講じなが かな文化遺産を紹介し、地域への理解と愛		
部局コメント (400文字)			

### 事務事業評価指標一覧

評価年度 令和 3年度 進捗区分 評価完了

所属 2451 市民部歴史博物館

総合計画 03 大津市総合計画 第2期実行計画

事務事業番号 00784 博物館企画展示事業 上段:目標値 下段:実績値

<u>事務事業番号 00784</u>	博物!	館企画展示事業					上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 2年度	令和 3年度 4.00	令和 4年度 4.00	<u>令和 5年度</u> 4.00	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
指標名 (活動)国指定文化財展 示件数	件	4. 00 24. 00	4.00	4. 00	4. 00 0. 00	<u>令和 6年度</u> 4.00 0.00	令和 7年度 4.00 0.00	4. 00 0. 00
<b>小什</b> 致	指標説明	重要文化財公開	21.00 足准事業の対象と	0.00		0.00	0.00	0.00
	10 12 12 12 12 13 1							
(成果)企画展観覧者数	人	10, 000. 00 11, 633. 00	10, 000. 00 8, 312. 00	14, 000. 00 0. 00	14, 000. 00 0. 00	14, 000. 00 0. 00	14, 000. 00 0. 00	14, 000. 00 0. 00
		11, 633. 00	8, 312. 00	0. 00	0.00	0. 00	0.00	0.00
	指標説明	前年度計画(予算	算書)の観覧者数	Ţ				
		l	I				1	
		·	•				•	
				1	1			
							<u> </u>	
		1	ı		1			
					<del></del> -	<del></del> -	<del></del>	<u></u>
		+	<del></del> 1	1	1			
							•	
		ļ	J	j				
			1					
			I				<u> </u>	
							<u> </u>	
	1	İ						
		<del>                                     </del>	ı			1	Т	
	L		<u> </u>				<u> </u>	
	ļ	<del> </del>	-	1	1	-	-	
								<u></u>
		j l	l					
10270050		_i						

評価完了

202 頁 令和 4年 9月15日

整理番号

評価年度

所属

0068

00785

令和 3年度

進捗区分 市民部歴史博物館 2451

博物館管理運営事業

所属長名 岸本 宏 柳田 秀 記入者

事務事業番号 【基本情報】

【本个用刊】									
総合計画	03 大津市総合計画 第2期実行計画								
基本方針	002 自然、歴史、文化、スポーツを重視し、多くの人が集うまちを創り								
基本政策	007 悠久の歴史と文化を	007 悠久の歴史と文化を大切にし、次代に継承します							
施策	017 歴史・文化遺産の例	マイマイ 発信 マイス こうしょう こうしょ こうしょ こうしょ こうしょ こうしょ こうしょ しょう かいしょう かいしょう かいしょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう							
取組の方向性	002 歴史・文化遺産の情	The state of the s							
事務事業	003 博物館管理運営事業	É							
新規継続区分	継続								
運営方法	直営								
評価区分	対象	主な取組区分	対象						
根拠法令等	博物館法・大津市歴史博物館	条例							
事業概要	(事業概要) 博物館の目的である各種資料 環境を提供することが管理運 事業で実施しているが、ここ る貸し館業務を挙げた。	営事業の根幹で	ある。そのため施設のメン	テナンスやコン	ピュータの保守などを本				
事業を取りまく社会 環境とこれまでの見直し	(事業を取りまく社会環境) 地域や個人で守られてきた文 安全に収蔵するためにも、ま (見直しや改善等の経過) 施設の経年劣化を避けるため 度は、保守点検で指摘を受け	た来館者が快適にも、計画的な	に観覧するためにも施設の 修繕が必要であり、予算の	)維持管理が重要 )許す範囲で手を	である。 尽くしている。令和3年				

【事業分析】	
対象(何又は誰を)	博物館施設を
目的(何のために)	文化財が適切に収蔵・公開できる環境を整えるとともに、来館者に快適な環境で展示活動や鑑賞できる環境を整えるため
手段(どのようなやり方で)	資料の保存を図りながら、適切な管理運営や適宜修繕等を行い
成果(どのような 状態にするのか)	来館者が安全かつ快適に鑑賞できるようにする。

		令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
		決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
トー:	タルコスト	120, 536	152, 048	131, 040	297, 993	185, 561	155, 130	253, 028
事	業費	78, 021	110, 098	89, 090	256, 043	143, 611	113, 180	211, 078
	国庫支出金	1, 443	2, 538	0	0	24, 000	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	800	120, 000	0	0	0
	その他	5, 234	8, 382	6, 835	6, 835	6, 835	6, 835	6, 835
	一般財源	71, 344	99, 178	81, 455	129, 208	112, 776	106, 345	204, 243
ᅵ	.件費計	42, 515	41, 950	41, 950	41, 950	41, 950	41, 950	41, 950
	事務・技術(人)	3. 50	3. 50	3. 50	3. 50	3. 50	3. 50	3. 50
	技能労務 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0.00	0. 00
	再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0.00	0. 00
	会計年度任用(人)	4. 50	4. 50	4. 50	4. 50	4. 50	4. 50	4. 50
	嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0.00	0.00
	臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0.00	0. 00
そ	の他経費	0	0	0	0	0	0	0

整理番号 0068

令和 3年度 評価年度 進捗区分

評価完了 所属 2451 市民部歴史博物館 事務事業番号 00785 博物館管理運営事業

【関連予算情報】

予算事業	予算事業番号	予算所属名称
01-50-25-60-50-00-01-00	博物館管理運営事業費	教育委員会歴史博物館

【定量評価】	-				-		上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
(活動)開館日数	В	270. 00	300.00	300.00	300.00	300.00	300.00	300. 00
	П	265. 00	295. 00	0. 00	0.00	0.00	0. 00	0. 00
(活動)企画展示室貸室	<i>II</i> +	15. 00	38. 00	38. 00	38. 00	38. 00	38. 00	38. 00
件数	1+	13. 00	24. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00
(成果)常設展示観覧者	ı	20, 000. 00	20, 000. 00	21, 000. 00	21, 000. 00	21, 000. 00	21, 000. 00	21, 000. 00
数	^	20, 667. 00	16, 019. 00	0. 00	0.00	0.00	0. 00	0. 00
(成果)企画展示室貸室	1	16, 000. 00	16, 000. 00	39, 000. 00	39, 000. 00	39, 000. 00	39, 000. 00	39, 000. 00
入場者数	^	16, 645. 00	24, 112. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0.00	0. 00

[	定性評価】				•
	評価項目	評価の観点		基準	評価
	妥当性	実施主体又は手段は妥	Α	妥当である	_
		当か	В	ほぼ妥当である	Λ
1			С	あまり妥当ではない	$\boldsymbol{A}$
				妥当ではない	
	評価理由		」、適1	<b>宜展示公開する必要がある。</b>	
	有効性	事業分析の「成果」欄	Α	上がっている	_
		に記載の成果は上がっ		やや上がっている	
2		ているか		あまり上がっていない	
				上がっていない	
	評価理由	貸室及び常設展示室全体で			
	効率性	事業手法は効率的であ		効率的である	
		るか		やや効率的である	
3				あまり効率的でない	
				効率的でない	
L	評価理由	照明器具のLED化など、	電力量	量の削減に努力している。	
	施策への貢献度	施策目標の達成に貢献	Α	貢献している	_
		しているか	В	やや貢献している	Λ
4			С	あまり貢献していない	$\boldsymbol{\mathcal{A}}$
				貢献していない	
	評価理由	市内の文化財や歴史文化に	こ触れら	られる場を提供している。	
ĺ					
	評価理由				

【所属評価結果】 総合評価 計画どおり事業を進めることが適当 事業の方向性 拡大 来館者数は新型コロナウイルス感染症の影響により常設展示観覧者数は減少したが、貸室入場者数を合わせた数 では増加した。また、資料を適切に管理するため、収蔵庫の蒸気加湿機や中央監視装置の更新を実施した。今後 は施設の維持管理のため老朽化した箇所を計画的な修繕を行いながら、展示室や展示ケースの照明設備のLED化 などにより、電力量の削減に努める。また、新琵琶湖文化館の建設にともない、博物館の魅力向上や連携強化の 所属コメント (400文字) ため、常設展示の改修を検討する。

【部局評価結果】			
総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	拡大
	限られた予算の中で、計画的な施設の修繕 感染症対策を講じたうえで、来館者に快適		

### 事務事業評価指標一覧

評価年度 令和 3年度 進捗区分 評価完了

2451 市民部歴史博物館 所属

総合計画 03

大津市総合計画 第2期実行計画 博物館管理運営事業 事務事業番号 00785 上段:目標值 下段:実績値

事務事業番号 00785		馆管理運営事業					上段:目標値	下段:実績値
指標名 (活動)開館日数	単位	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度 300.00	<u>令和 8年度</u> 300.00
	日	270. 00 265. 00	300. 00 295. 00	300.00 0.00	300.00 0.00	300. 00 0. 00	0.00	0.00
	指標説明	博物館の開館日	<del></del> 数	3. 33	5. 55	<u> </u>	3.33	
		15. 00	38. 00	38. 00	38. 00	38. 00	38.00	38.00
件数	件	13. 00	24. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	指標説明	企画展示室A・	Bの貸室の件数					
(成果)常設展示観覧者	人	20, 000. 00 20, 667. 00	20, 000. 00 16, 019. 00	21, 000. 00	21, 000. 00	21, 000. 00	21, 000. 00 0. 00	21, 000. 00
数	ト 指標説明	20, 667. 00	16, 019. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	拍倧說明	常設展示室の年						
(成果)企画展示室貸室	人	16, 000. 00	16, 000. 00 24, 112. 00	39, 000. 00	39, 000. 00	39, 000. 00	39, 000. 00	39, 000. 00
入場者数	指標説明 指標説明	16,645.00 貸しギャラリー(	24,112.00 <b> </b> の観覧多数	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	11 18 19 0 7 1	go ( ) ,	7 KL C S					
					T			
						_		
						1		
		+	ļ	ļ			ļ	
				I			ı	
					Т			
			•					
			ı	1	ı	ı	ı	
		1						
		ļ	J			ļ	ļ	
		1						
		<u> </u>						
							l	
		†		ļ		<u>!</u>		
		<del> </del>			<del></del>	<del></del>		
							l	
				<b>_</b>				
IP27P050	<u> </u>	1						